

業 務 年 報

Report of Iwate Industrial Research Institute

平成18年度 (2006)

地方独立行政法人

岩手県工業技術センター

目 次

1 総括		
1-1 沿革	3
1-2 規模	5
1-3 組織及び業務	6
1-4 役員及び職員		
(1) 役員・職員現員数	7
(2) 役員・職員一覧表	8
(3) 役員・職員の異動	9
1-5 業務実績概要		
(1) 業務のあらまし	10
(2) 業務実績総括表	11
1-6 財務及び会計		
(1) 決算報告書	12
(2) 財務諸表	13
1-7 表彰	17
1-8 職員の能力開発	19
2 研究業務		
2-1 試験研究テーマ一覧	21
2-2 技術者受入型開発支援事業	23
2-3 成果の公表		
(1) 口頭発表	25
(2) 誌上発表	30
(3) 知的財産権	32
3 支援業務		
3-1 企業訪問	34
3-2 派遣		
(1) 講師	35
(2) 委員	39
(3) 審査員	43
(4) 研究員派遣事業	46
(5) その他	46
4 試験・設備利用業務		
4-1 依頼試験	49
4-2 設備利用	50
5 人材養成業務		
5-1 講習会	53
5-2 研修生受入	59

6 情報提供業務		
6-1 定期刊行物の発行	60
6-2 広報活動		
(1) 研究成果発表会	61
(2) 一般公開	62
(3) 外部展示会等での成果発表	63
(4) 成果の新聞等への掲載	65
(5) 所内見学者	68
(6) 来所者	68
7 連携・会議		
7-1 産業技術連携推進会議	69
7-2 試験研究機関関連会議	71
7-3 北東北公設試技術連携推進会議	72
7-4 中東北公設試技術連携推進会議	72
8 他団体支援業務		
8-1 他団体行事への出席等	73
8-2 技能検定	76
8-3 研究会等	77
9 運営業務		
9-1 役員会	81
9-2 運営諮問会議	83
9-3 岩手県地方独立行政法人評価委員会	84
[参考資料]		
1 主要設備機器		
(1) 日本自転車振興会補助事業	85
(2) 国庫補助事業	86
(3) 県単独事業	92
2 知的財産権の取得・出願状況	93
3 知的所有権センターの活動状況	98

1 総括

1-1 沿革

明治 6年	岩手県勸業試験所(その組織は農工両試験場を兼ねた)として創立。
明治 9年	機業場を設置。(伝習生を採用し、各種織物の指導並びに製作業務)
明治 24年	物産陳列所創立。(商品の改良並びに販路拡張等営業者の指導業務)
明治 34年	機業場を染織講習所と改め、試験研究を従とし、生徒の養成を主とする。
大正 4年	染織試験場と改めて、生徒養成の目的を変更し、これを従とし、研究指導本位に復す。
大正 10年	染織試験場を「岩手県工業試験場」と改称し、染織／金工／木工／図案／応用化学の5部制の総合試験場として発足。また、物産陳列所を商品陳列所と改称。(農商務省令商品陳列所規則改正による)
大正 12年	盛岡市内丸に庁舎新築。(本県のコンクリート近代建築第1号の本館と工場2棟)
大正 14年	岩手県工業試験場と岩手県商品陳列所が統合し、岩手県商工館と改称するとともに、図案部及び応用化学部廃止。
昭和 8年	商品陳列所と分離、再び岩手県試験場と称し、図案部を復活。
昭和 10年	応用化学部を復活。
昭和 12年	分場として花巻窯業試験所を設置。
昭和 18年	岩手県工業指導所と改称し、指導部／研究部の2部制とし、研究部に金工科／木工科／資源科を設置。花巻窯業試験所は廃止。
昭和 21年	図案部を復活、庶務／金工／木工／図案／応用化学／工業相談の6部制。
昭和 23年	繊維工業部(旧染織部)を復活。また、図案部を企劃部にする。農村工業部を新設。
昭和 25年	応用化学部を資源部に、企劃部を経営研究部に改称。工業意匠部を新設。(経営研究部の図案部門を分離)農村工業部廃止。(農村工業指導所新設)
昭和 27年	醸造部を新設し8部制となる。
昭和 36年	金工／木工／資源／工業意匠の各部を、それぞれ機械金属／木材工芸／応用化学／産業意匠の各部に改称。
昭和 41年	醸造部が分離独立し、紫波郡都南村(現盛岡市)津志田の新庁舎に移転し「岩手県醸造試験場」として発足する。
昭和 43年	紫波郡都南村(現盛岡市)津志田の新庁舎に移転し、岩手県工業試験場と改称。また、木材工芸部を木材工業部に、応用化学部を分析化学部にそれぞれ改称し、庶務／機械金属／木材工業／分析化学／繊維工業／産業意匠の6部制となる。
昭和 47年	水沢分室を水沢市羽田町字並柳に新築移転。
昭和 48年	岩手県醸造試験場を「岩手県醸造食品試験場」と改称。庶務部、醸造部、醗酵食品部の3部制となる。

昭和 49年	醸造食品試験場に保存食品部を新設し、4部制となる。隣接地に新館完成、岩手県工業試験場の特許相談係を廃止し、庶務係と改称。また企画情報係を新設。
昭和 50年	岩手県醸造食品試験場に、流通技術部を新設し、5部制となる。
昭和 51年	岩手県工業試験場の庶務部を管理部に、分析化学部を建築材料部と改称。また、繊維工業部と産業意匠部を統合し、特産工業部を新設、5部制となる。
昭和 54年	岩手県工業試験場の建築材料部を化学部と改称。
昭和 59年	岩手県醸造食品試験場の、保存食品部と流通技術部を統合し、保存流通部を新設し、4部制となる。
昭和 63年	岩手県工業技術センター基本計画策定。
平成 5年	岩手県工業試験場、岩手県醸造食品試験場が、盛岡市飯岡新田の新庁舎(現 岩手県工業技術センター)に移転する。
平成 6年	岩手県工業試験場、岩手県醸造食品試験場の両試験場が統合し、「岩手県工業技術センター」として発足する。総務／企画情報／電子機械／木工特産／金属材料／化学／応用生物／醸造技術／食品開発の9部制となる。岩手県立産業デザインセンターが併設され、総務部及び木工特産部の全職員が兼務発令される。
平成 8年	知的所有権センター設置。
平成 13年	岩手県立産業デザインセンターの運営を岩手県工業技術センターで行うこととし、職員の兼務発令を解く。木工特産部を特産開発デザイン部と改称。
平成 14年	岩手県工業技術センター水沢分室廃止。(3月31日)
平成 15年	金属材料部と化学部を統合し材料技術部に、応用生物部と食品開発部を統合し食品技術部に改組。電子機械部を電子機械技術部、工業材料実験棟を材料実験棟と改称。新たにプロジェクト研究推進監、連携研究主幹を設置。技術相談ホットライン(TEL 019-635-1119)を開設。岩手県立産業デザインセンター廃止。(3月31日)
平成16年	組織改編に伴い、計量検定所を廃止し、計量検定部を新設し、8部制となる。
平成17年	企画情報部と特産開発デザイン部のデザイン部門を統合し、企画デザイン部に改組。特産開発デザイン部を廃止し、環境技術部を新設。
平成18年	地方独立法人岩手県工業技術センターに組織移行。計量検定部門は岩手県商工労働観光部商工企画室に移管。

以上

1-2 規模

岩手県工業技術センター

(盛岡市飯岡新田3-35-2 〒020-0852 TEL 019-635-1115、FAX 019-635-0311)

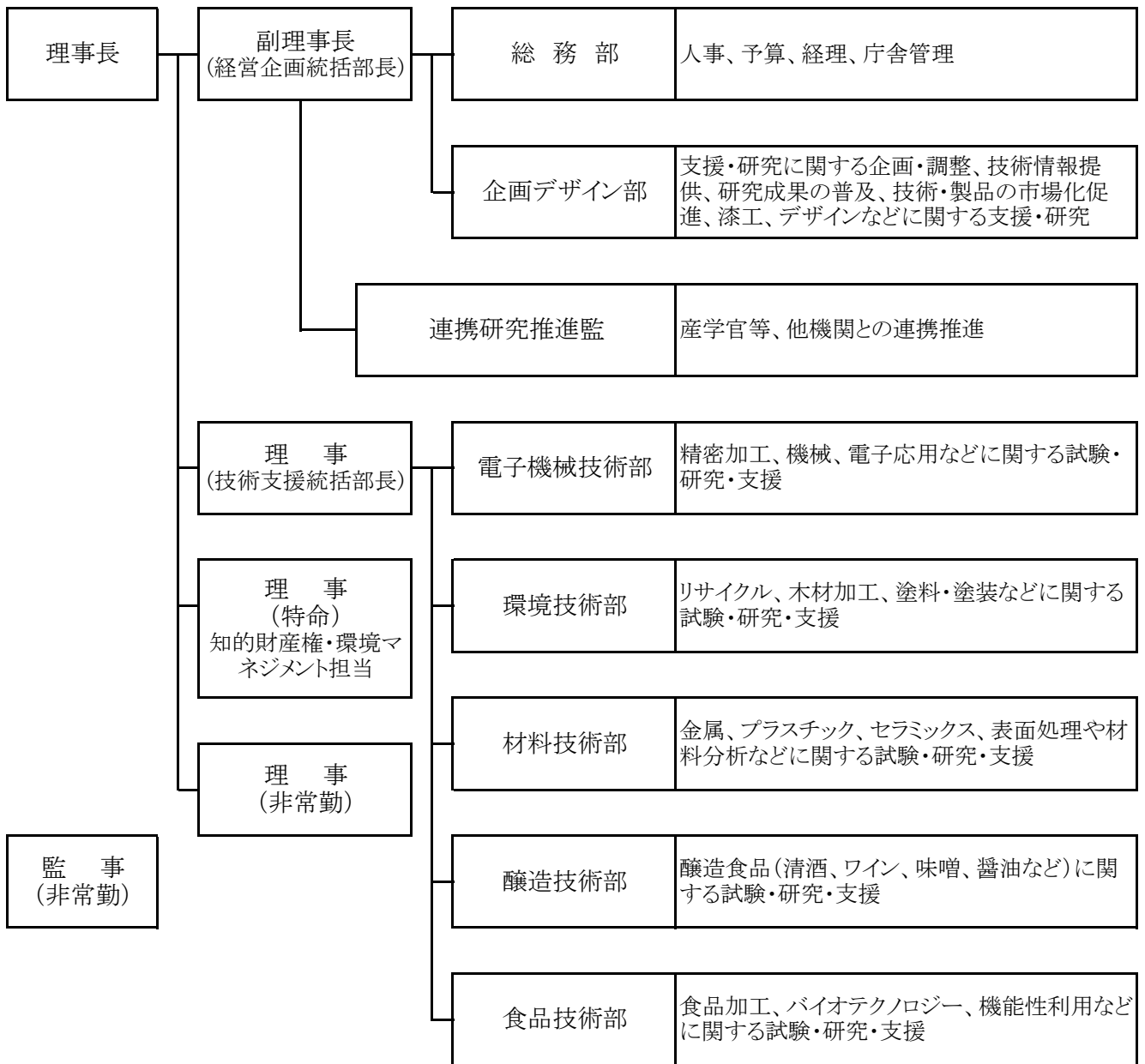
敷地面積 81,736m²

延床面積 15,866m²

(単位：m²)

建 物 名	建 築 面 積	床 面 積						備 考
		地下1階	1階	2階	3階	塔屋	計	
本館棟	4,537	524	3,824	2,994	2,629	64	10,036	鉄筋 コンクリート造
接続廊下 A		—	143	—	—	—	143	〃
接続廊下 B		—	146	—	—	—	146	〃
醸造・食品加工 実験棟	1,560	40	1,430	94	—	—	1,564	〃
特産工業実験棟	1,590	—	1,464	68	—	—	1,532	〃
工業材料実験棟	1,410	—	1,291	53	—	—	1,344	〃
電子機械実験棟	967	—	886	103	—	—	989	〃
車庫棟	81	—	81	—	—	—	81	鉄骨造
P C B 保管庫	4	—	4	—	—	—	4	〃
ガスボンベ庫	6	—	6	—	—	—	6	鉄筋 コンクリート造
P H 処 置 槽	21	—	21	—	—	—	21	〃
計	10,177	565	9,296	3,312	2,629	64	15,866	

1-3 組織及び業務



1-4 役員及び職員

(1-1) 役員現員数

理 事 長	1名
副 理 事 長 (経営企画統括部長)	1名(行政職)
理 事 (技術支援統括部長)	1名(研究職)
理 事 (特 命)	1名(研究職)
理 事 (非 常 勤)	2名
監 事 (非 常 勤)	2名

平成19年3月31日現在
 常勤役職員数 64名
 非常勤役員数 2名
 非常勤監事数 2名

(1-2) 常勤役職員現員数

区 分	行政職							研究職							計
	理 事	連 携 研 究 推 進 監	主 幹 兼 部 長	主 任 査	主 査	主 任	主 事	理 事	首 席 専 門 研 究 員 兼 部 長	部 長	上 席 専 門 研 究 員	主 任 専 門 研 究 員	専 門 研 究 員	技 師	
理 事 長 (再 掲)								1							1
理 事 (再 掲)	1							2							3
連 携 研 究 推 進 監		1													1
総 務 部			1		1	2	3								7
企 画 デ ザ イ ン 部				1	1	1				1	1	4	1	1	11
電 子 機 械 技 術 部										1		8	1		10
環 境 技 術 部										1	3		2	1	7
材 料 技 術 部										1	4	2	4		11
醸 造 技 術 部									1		1	2	1		5
食 品 技 術 部									1		2	3	2		8
計	1	1	1	1	2	3	3	3	2	4	11	19	11	2	64

(2) 役員・職員一覧表

(H19/3/31)

内部組織	役職名	氏名	内部組織	役職名	氏名	
	理事長	斎藤 紘一	環境技術部	部長	浪崎 安治	
	副理事長(経営企画統括部長)	小山 康文		上席専門研究員	穴沢 靖	
	理事(技術支援統括部長)	*齋藤 博之		〃	菅原 龍江	
	理事(特命)	南幅 留男		〃	有賀 康弘	
	理事(非常勤)	鈴木 宏延		専門研究員	*平野 高広	
	理事(非常勤)	三浦 学		〃	白藤 裕久	
	監事(非常勤)	吉田 富榮		技 師	八重樫 貴宗	
	監事(非常勤)	山火 弘敬		部 長	*佐々木 英幸	
	連携研究推進監	小沢 幸雄		上席専門研究員	三浦 通利	
総務部	主幹兼部長	久保 善嗣	材料技術部	〃	瀬川 晃児	
	主 査	藤巻 誉晶		〃	*鈴木 一孝	
	主 任	金野 拓美		〃	*池 浩之	
	〃	山崎 達也		主任専門研究員	*桑嶋 孝幸	
	主 事	本山 信一		〃	齋藤 貴	
	〃	菊地 志津子		専門研究員	高川 貫仁	
	〃	吉田 裕子		〃	*小野 元	
企画デザイン部	部 長	*町田 俊一	醸造技術部	技 師	岩清水 康二	
	主任主査	伊勢 貴		技 師	藤原 真希	
	上席専門研究員	藤澤 充		食品技術部	首席専門研究員兼部長	櫻井 廣
	主 査	高村 利哉			上席専門研究員	中山 繁喜
	主任専門研究員	富手 壮一			主任専門研究員	米倉 裕一
	〃	田島 文之			〃	高橋 亨
	主 任	伊五澤 敬			専門研究員	山口 佑子
	主任専門研究員	小林 正信		首席専門研究員兼部長	*遠山 良	
	〃	東矢 恭明		上席専門研究員	島津 裕子	
専門研究員	長嶋 宏之	〃	*小浜 恵子			
技 師	八重樫 幾世子	主任専門研究員	武山 進一			
電子機械技術部	部 長	米倉 勇雄	〃	*伊藤 良仁		
	主任専門研究員	*高橋 強	〃	菊地 淑子		
	〃	*長谷川 辰雄	専門研究員	前田 穰		
	〃	堀田 昌宏	〃	及川 和志		
	〃	和合 健	*は博士号取得者			
	〃	飯村 崇	(他機関への派遣職員)			
	〃	遠藤 治之	派遣先	氏 名		
	〃	*大嶋 江利子	秋田県産業技術総合研究センター	笹島 正彦		
	〃	園田 哲也	秋田県農林水産技術センター	畑山 誠		
	専門研究員	*目黒 和幸	総合食品研究所			

(3-1) 役員の異動

区分	職名	氏名	発令年月日	旧所属・異動先等
就任	理事長	斎藤 紘一	平成18年4月1日	岩手県工業技術センター 所長
	副理事長（経営企画統括部長）	小山 康文	〃	岩手県工業技術センター 副所長
	理事（技術支援統括部長）	齊藤 博之	〃	岩手県工業技術センター プロジェクト研究推進監
	理事（特命）	南幅 留男	〃	岩手県工業技術センター 副所長
	理事（非常勤）	鈴木 宏延	〃	
	理事（非常勤）	三浦 学	〃	
	監事（非常勤）	吉田 富榮	〃	
	監事（非常勤）	山火 弘敬	〃	
退職	理事（特命）	南幅 留男	平成19年3月31日	
転出	副理事長（経営企画統括部長）	小山 康文	平成19年3月31日	岩手県立大学地域連携研 究センター

(3-2) 職員の異動

区分	内部組織	職名	氏名	発令年月日	旧所属・異動先等
転入		連携研究推進監	小沢 幸雄	平成18年4月1日	一関地方振興局企画総務 部
	企画デザイン部	主査	高村 利哉	〃	遠野地方振興局企画総務 部
	〃	主任	伊五澤 敬	〃	農林水産部団体指導課
	電子機械技術部	主任専門研究員	高橋 強	〃	産業技術短期大学校
採用	材料技術部	専門研究員	岩清水 康二	平成18年8月1日	
	企画デザイン部	技師	八重樫 幾世子	平成18年9月1日	
退職	醸造技術部	首席専門研究員兼部長	櫻井 廣	平成19年3月31日	
	電子機械技術部	主任専門研究員	大嶋 江利子	〃	
転出		連携研究推進監	小沢 幸雄	〃	農業研究センター畜産研 究所
	総務部	主任	山崎 達也	〃	宮古地方振興局企画総務 部
	〃	主事	本山 信一	〃	県土整備部建築住宅課
	企画デザイン部	主任専門研究員	田島 文之	〃	派遣元の青森県へ
	醸造技術部	主任研究員	高橋 亨	〃	(財)いわて産業振興セン ター
	食品技術部	主任研究員	菊地 淑子	〃	企業局県南施設管理所
	〃	専門研究員	前田 穰	〃	派遣元の青森県へ

1-5 業務実績概要

(1) 業務のあらまし

No.	事業の種類	内容	費用
1	技術相談	新技術の照会、製品・原材料の分析や技術製品開発資金など、技術に関する様々な問題についての相談に応じます。	無料
2	企業訪問	企業等の現場に直接職員が伺い、技術的課題の調査・解決に向けた助言を行います。	
3	依頼・貸出	加工・試験 各種分析・計測を行い、その結果を成績書として発行します。また、加工(デザイン加工含む)を行い、加工品をお渡します。 ※お急ぎの場合は、期日指定にて承ります。(期日指定料金:通常料金の2倍)	有料
		機器・施設貸出 所有機器(所外貸出含む)、試験室や会議室等を貸し出します。 ※機器貸出については、月単位定額の包括貸出制度もあります。	
4	受託研究	企業等の希望により、センターが行う研究です。	有料 (全額負担、例外有り)
5	共同研究	企業等の希望により、企業等とセンターが共同で行う研究です。	有料 (一部・全額負担、例外有り)
6	研究員派遣	企業等の開発・研究を加速的に進めるため、研究員を一定期間、企業等に派遣します。	有料
7	技術者受入型開発支援	企業等の技術課題解決のため、企業等の技術者を受入れ、短期間の共同研究を行います。	無料 (機器利用は有料)
8	デザイン制作	企業等の希望により、デザイン制作を行います。なお、デザイン創作の無い案件は、デザイン加工にて対応します。	有料
9	人材育成	講習会・セミナーを開催するとともに、職員を講師として派遣し、企業技術者等の育成を支援します。	無料

(2)業務実績総括表

業 務 担当部	試験研究業務			支援業務				
	主要研究 (テーマ)	基盤先導 研究 (テーマ)	技術者受 入型開発 支援	個別支援		集団支援		技術者育成 (人)
				技術相談 (件)	企業訪問 (件)	講習会(回)	研究会 (回)	研修生 の受入
総務部 企画デザイン部	2	0	1	362	57	7	—	1
電子機械 技術部	4	1	7	404	84	8	—	15
環境技術部	5	3	8	595	82	8	6	1
材料技術部	8	0	10	757	86	17	17	3
醸造技術部	1	4	3	232	86	7	4	3
食品技術部	6	3	14	632	80	10	2	1
役員その他	9	0	—	73	17	—	2	—
計 ():前年度実績	35 (24)	11 (10)	41 (34)	3,055 (2,659)	492 (438)	55 ※1 (45)	31 (28)	24 (12)

※1 複数の部による共催があるため、各部の合計と合致しない。

業 務 担当部	依頼業務			研究員 派遣 (人・日)	デザイン 製作 (件)	情報提供業務
	依頼 試験 (件)	設備利用(件)				
		時間単位 貸出※2	包括貸出 (月単位)			
総務部 企画デザイン部	80	127	79	—	—	技術情報誌の発行 3,200部(3,200部) 研究成果発表会 168人(175人) 一般公開 1,337人(1,300人) 見学者 601人(635人) 来訪者 11,197人(8,737人)
電子機械 技術部	152	290	—	—	—	
環境技術部	618	194	—	—	—	
材料技術部	3,814	426	—	—	—	
醸造技術部	195	42	—	—	—	
食品技術部	109	102	—	7	—	
プロジェクト	—	—	—	—	—	
計 ():前年度実績	4,968 (4,406)	1,181 1,260 (1,472)	79	7 (—)	— (—)	—

※2 施設利用(電波暗室), 機械器具貸付の合計。

1-6 財務及び会計

(1) 決算報告書

平成18年度 決算報告書

地方独立行政法人岩手県工業技術センター

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	838,099,000	838,098,596	△ 404	
補助金	0	24,590,000	24,590,000	注1
自己収入	29,668,000	48,334,146	18,666,146	注2
受託研究等事業収入	155,042,000	211,580,524	56,538,524	注3
計	1,022,809,000	1,122,603,266	99,794,266	
支出				
運営費事業	867,767,000	792,225,140	△ 75,541,860	
人件費	579,809,000	555,085,301	△ 24,723,699	注4
業務経費	126,027,000	77,732,904	△ 48,294,096	注5
一般管理費	161,931,000	159,406,935	△ 2,524,065	注6
施設整備費	0	53,706,450	53,706,450	注7
受託事業等	155,042,000	211,313,907	56,271,907	注8
計	1,022,809,000	1,057,245,497	34,436,497	
収入-支出	0	65,357,769	65,357,769	

予算と決算の差異について

- 注1 日本自転車振興会からの補助金ではありますが、予算段階では、交付内定通知が無かったものであります。
- 注2 依頼試験収益及びNEDO技術開発機構からの間接経費の増収によるものであります。
- 注3 予算段階では、予定していなかった国、県及び民間からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が多額となっております。
- 注4 常勤職員の未補充及び新旧人事異動による効果等により、予算金額に比して決算金額が少額となっております。
- 注5 業務経費の主なものについては、注3に示した受託事業収入が増額となり、その間接経費を使用したことにより、予算金額に比して決算金額が少額となっております。
- 注6 主に口座振替手数料に係る経費節減分であります。
- 注7 施設整備費の主なものについては、注1に示した補助金の獲得により、予算金額に比して多額となっております。
- 注8 受託事業等については、注3に示した理由により、予算金額に比して決算金額が多額となっております。

(2) 財務諸表

貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部			負債及び資本の部		
科 目			科 目		
(資産の部)			(負債の部)		
I 固定資産			I 固定負債		
1 有形固定資産			資産見返負債		
建物	2,399,969,000		資産見返運営費交付金	27,524,383	
減価償却累計額	△ 75,130,896	2,324,838,104	資産見返補助金等	23,309,275	
建物附属設備	396,617,000		資産見返寄附金	7,812,016	
減価償却累計額	△ 151,546,320	245,070,680	資産見返物品受贈額	202,693,688	261,339,362
機械装置	423,527,523				
減価償却累計額	△ 165,306,041	258,221,482	固定負債合計		261,339,362
工具器具備品	5,220,078		II 流動負債		
減価償却累計額	△ 731,493	4,488,585	前受金		157,423
車両運搬具	3,412,500		未払金		78,727,722
減価償却累計額	△ 284,372	3,128,128	未払消費税等		2,514,500
有形固定資産合計		2,835,746,979	流動負債合計		81,399,645
2 無形固定資産			負債合計		342,739,007
電話加入権		36,000	(資本の部)		
無形固定資産計		36,000	I 資本金		
固定資産合計		2,835,782,979	地方公共団体出資金	2,796,586,000	
II 流動資産			資本金合計		2,796,586,000
現金及び預金		103,179,007	II 資本剰余金		
未収入金		38,651,807	資本剰余金	36,000	
貸倒引当金		△ 24,808	損益外減価償却累計額	△ 226,677,216	
流動資産合計		141,806,006	資本剰余金合計		△ 226,641,216
			III 利益剰余金		
			当期末処分利益	64,905,194	
			(うち当期総利益)	(64,905,194)	
			利益剰余金合計		64,905,194
			資本合計		2,634,849,978
資産合計		2,977,588,985	負債資本合計		2,977,588,985

損益計算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:円)

経常費用			
業務費			
主要研究費	6,096,192		
試験研究費	58,703,627		
指導事務費	12,862,259		
内部管理費	2,968,426		
役員人件費	22,635,824		
職員人件費	532,449,477		
受託研究費	211,741,674	847,457,479	
管理運営費		322,428,282	
経常費用合計			1,169,885,761
経常収益			
運営交付金収益		808,982,146	
手数料収入			
依頼試験手数料	21,098,465	21,098,465	
使用料収入			
電波暗室使用料	5,500,000		
機械装置貸出料	7,996,428		
会議室使用料	74,800		
共同研究員室使用料	731,666		
その他使用料	96,733	14,399,627	
受託研究収入			
国又は地方公共団体	198,821,106		
その他の団体	5,043,841	203,864,947	
共同研究収入			
国又は地方公共団体	1,000,000		
その他の団体	4,177,577	5,177,577	
受託事業収入			
国又は地方公共団体	2,538,000	2,538,000	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金戻入	1,592,067		
資産見返補助金等戻入	1,280,725		
資産見返寄附金戻入	621,899		
資産見返物品受贈額戻入	162,399,448	165,894,139	
財務収益			
受取利息		56,338	
雑収益			
間接経費	4,949,769		
財産収入	1,121,891		
その他の雑益	6,708,056	12,779,716	
経常収益合計			1,234,790,955
経常利益			64,905,194
臨時損失			
承継消耗品費		18,834,116	18,834,116
臨時利益			
承継物品受贈益		18,834,116	18,834,116
当期純利益			64,905,194
当期総利益			64,905,194

キャッシュ・フロー計算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 267,004,589
人件費支出	△ 523,500,395
その他の業務支出	△ 132,656,069
運営費交付金収入	838,098,596
依頼試験手数料収入	19,636,793
施設使用等収入	13,405,883
受託研究収入	169,347,841
共同研究収入	5,177,577
受託事業収入	2,538,000
その他収入	11,576,082
補助金等収入	24,590,000
小計	161,209,719
利息及び配当金の受取額	56,338
設立団体納付金の支払額	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	161,266,057
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産取得による支出	△ 58,087,050
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV 資金に係る換算差額	0
V 資金増加額	103,179,007
VI 資金期首残高	0
VII 資金期末残高	103,179,007

行政サービス実施コスト計算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:円)

I	業務費用		
	(1) 損益計算書上の費用		
	業務費	847,457,479	
	管理運営費	322,428,282	
	臨時損失	18,834,116	1,188,719,877
	(2) (控除)自己収入等		
	手数料収入	△ 21,098,465	
	使用料収入	△ 14,399,627	
	雑収益	△ 12,779,716	
	受託研究収入	△ 203,864,947	
	共同研究収入	△ 5,177,577	
	受託事業収入	△ 2,538,000	
	資産見返寄付金戻入	△ 621,899	
	財務収益	△ 56,338	△ 260,536,569
	業務費用合計		928,183,308
II	損益外減価償却相当額		226,677,216
III	引当外退職給付増加見積額		30,040,749
IV	機会費用		
	国又は地方公共団体財産の無償又は減額され		
	た使用料による賃貸取引の機会費用	129,661,166	
	地方公共団体出資の機会費用	44,273,581	173,934,747
V	(控除)設立団体納付額		0
VI	行政サービス実施コスト		1,358,836,020

1-7 表彰

表彰区分	職名	氏名	事績の概要	受賞日
(社)日本鑄造工学会東北支部「大平賞」	電子機械技術部長	米倉 勇雄	鑄造に関する研究・依頼試験等を通じた業界支援並びに鑄造工学会東北支部の運営貢献	平成18年6月19日
第17回廃棄物学会研究発表会最優秀ポスター賞	技師	八重樫 貴宗	「不法投棄物溶融スラグのアスファルト混合物への適用性」	平成18年11月21日

※内部表彰

表彰区分	職名	氏名	事績の概要	受賞日
事績顕著者表彰	上席専門研究員	小浜 恵子	食品プロジェクト研究のリーダーとして、県内の企業や大学と連携をとりつつ、県産食品の機能性を解明し、短期間で多数の新商品開発を進め、岩手県の食産業の振興に寄与した。	平成18年11月29日
永年勤続者表彰	材料技術部長	佐々木 英幸	勤続25年を経過した。	〃
理事長職員表彰 (グループ表彰)	主任主査 主査 主任 主事	伊勢 貴 藤巻 誉晶 金野 拓美 吉田 裕子	地方独立行政法人化にあたり、地方独立行政法人の業務方法書をはじめとした総務部門の関係規程及び企画部門の諸規程を整備するとともに財務会計システム等を短期間で構築し、地方独立行政法人化の円滑な移行に尽力した。	〃
副理事長職員表彰 (グループ表彰)	醸造技術部長 主任専門研究員 専門研究員 専門研究員	櫻井 廣 米倉 裕一 平野 高広 山口 佑子	長年にわたり岩手県林業技術センターと連携して、いわてオリジナルとなるヤマブドウの優良系統を選抜したこと、およびその市場化に貢献した。	〃
副理事長職員表彰 (個人表彰)	主任専門研究員	伊藤 良仁	もち米を原料とした調味原料「もち米ペースト」の開発に関する研究に尽力し、これを利用した新製品開発と市場化に貢献した。また、出前セミナーを県内各地で開催し、食品関係者の力量向上に大きく寄与した。	〃
副理事長職員表彰 (グループ表彰)	部長 上席専門研究員 主任専門研究員 主任専門研究員 専門研究員	町田 俊一 有賀 康弘 小林 正信 東矢 恭明 長嶋 宏之	地場産業製品へのユニバーサルデザインの導入研究の一環として南部鉄器協同組合と共同開発した南部鉄瓶が2005年度グッドデザイン賞特別賞(日本商工会議所会頭賞)の受賞という高い評価を得ることで、南部鉄瓶のデザイン向上と販路拡大に貢献した。	〃
副理事長職員表彰 (個人表彰)	主任専門研究員	田島 文之	三県交流による青森県からの派遣職員として、工業技術センターのホームページをはじめとしたネットワーク環境の整備、充実に貢献した。	〃
副理事長表彰 (個人表彰)	専門研究員	前田 穰	三県交流による青森県からの派遣職員として、食品プロジェクト研究において困難を極めた、「腎臓細胞を用いた食品機能性評価方法」で成果をあげた。また、飯岡公舎体育推進委員会委員長を務め、飯岡地区の行事を企画運営し地域社会に貢献した。	〃

表彰区分	職名等	氏名	事績の概要	受賞日
副理事長改善提案職員表彰	上席専門研究員	有賀康弘	職員玄関が夜遅くまで施錠されず、誰でも自由に館内に出入りできる現状を踏まえ、庁舎管理のセキュリティ強化に関する改善提案を行った。	平成19年3月16日
副理事長改善提案職員表彰	主任専門研究員	富手壮一	センターの業務運営改善のため、職員の改善提案の場を設置することについて提案を行った。	〃
副理事長改善提案職員表彰	主任専門研究員	田島文之	冬期間、積雪等のためセンター内敷地の路面標示(進行方向の矢印等)が見えなくなる危険性を指摘し、代わりに道路標識を設置することを提案した。	〃
理事長表彰	株式会社盛岡総合ビルメンテナンス	鈴木庸哲	当センターの施設保守管理受託業者の一員として、日頃から安全で快適な施設管理に努めた。特に、積雪状況を考慮し、除雪機を購入のうえ、自ら除雪業務に従事することを提案した。また、消費電力量を常に監視し、契約電力量を超えそうな場合には総務部に随時報告するなど、センターの省エネに貢献した。	〃
理事長表彰	第一商事株式会社	中村和子	当センターの施設清掃受託業者の一員として、日頃から快適な施設清掃に努めた。特に、トイレに飾られた季節の花々は職員及び当センターを訪れるお客様の心を和ませた。	〃

1-8 職員の能力開発

(1) 資格取得講習等派遣

研修名	期間	派遣場所	所属	役職	氏名
ISO14001内部環境監査員養成研修	5月25～26日	仙台ビジネスホテル (仙台市)	企画デザイン部	主任専門研究員 主任専門研究員	富手壮一 小林正信
玉掛け技能講習	8月22日	自治会館	電子機械技術部 材料技術部	主任専門研究員 主任専門研究員 主任専門研究員 専門研究員 専門研究員	堀田昌宏 飯村 崇 桑島孝之 高川貫仁 小野 元
ボイラー取扱技能講習会	11月16～17日	岩手教育会館	環境技術部	上席専門研究員	菅原龍江

(2) 資質向上

○ 中小企業大学校等派遣

内容	期間	派遣場所	所属	役職	派遣職員名
中小企業支援担当者等研修 「技術施策と産学官連携」	9月24～27日	中小企業大学校	環境技術部	上席専門研究員	菅原龍江
中小企業支援担当者研修 「知的財産の管理と活用」	11月20～22日	中小企業大学校	企画デザイン部	主任	伊五澤敬
中小企業支援担当者研修 「マーケティング手法」	11月27～29日	中小企業大学校	企画デザイン部	主任主査	伊勢 貴
中小企業支援担当者等研修 上級研修「研究開発マネジメント」	12月11～15日	中小企業大学校	環境技術部	部長	浪崎安治
中小企業支援担当者研修 「地域ブランド戦略の展開と 支援の進め方」	2月19～23日	中小企業大学校	企画デザイン部	主任主査	伊勢 貴

○ 海外派遣

内容	期間	派遣場所	所属	役職	派遣職員名
中国における清酒製造状況 調査及び市場調査	4月8～11日	中国大連市(大連味 乃母醸造食品有限 公司)	醸造技術部	首席専門研究員 兼醸造技術部長	櫻井 廣
国際溶射会議 (ITSC2006) 表面工学国際会議 (ISEC2006)	5月15～18日	米国シアトル市 (ワシントン州コ ンベンションセン ター)	材料技術部	上席専門研究員 主任専門研究員	鈴木一孝 桑嶋孝幸
アジア溶射会議(ATSC2006)	10月6～8日	韓国慶州(慶州ヒル トンホテル)	材料技術部 電子機械技術 部	主任専門研究員 主任専門研究員	桑嶋孝幸 園田哲也
ジャパンプランド推進事業に 係る調査・打合せ	10月9～15日	フィンランド、ヘルシ ンキ市	企画デザイン部	部長	町田俊一

(3) 研究育成

○ 大学院修学

内 容 (修 学 先 等)	期 間	所 属	役 職	氏 名
千葉大学大学院自然科学研究科人間環境デザイン専攻	平成16年4月1日～平成20年3月31日	企画デザイン部	主任専門研究員	小林正信
岩手大学大学院工学研究科博士後期課程生産開発工学専攻	平成18年4月1日～平成20年3月31日	電子機械技術部	主任専門研究員	和合 健
東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻	平成17年4月1日～平成20年3月31日	電子機械技術部	主任専門研究員	遠藤治之

○ 学会論文投稿援助

題 名	掲載先	所 属	役 職	氏 名
Fabrication and Characterization of Schottky Barrier Diode-Type Ultraviolet Sensor using a ZnO Single Crystal	電気学会論文誌E, 127巻3号, pp.131-135 (2007.3)	企画デザイン部	主任専門研究員	遠藤治之

※ その他研修派遣

研 修 名	期 間	派 遣 場 所	所 属	役 職	氏 名
SPMユーザースクール	5月29日	東京都中央区	材料技術部	技師	藤原真希
2006 JEOL EPMA 表面分析ユーザーズミーティング	7月20～21日	東京大学(東京)	材料技術部	専門研究員	小野 元
平成18年度活性化担当研修受講	8月3～4日	東京グリーンパレス(東京都千代田区)	企画デザイン部	主任専門研究員	富手壮一
JDream II 研修会	10月18日	仙台市メディアテーク	企画デザイン部	上席専門研究員	藤澤 充
新しいアルミ合金の開発とその応用	11月6～7日	(株)日本テクノセンター(東京都新宿区)	材料技術部	専門研究員	岩清水康二
H18年度能力開発研修公共マーケティング講座	11月13～14日	エスポワール岩手	電子機械技術部	主任専門研究員	園田哲也
平成18年度第3回熱処理技術セミナー	11月16～17日	東京工業大学	材料技術部	専門研究員	小野 元
大阪大学接合科学研究所共同研究	1月8～12日	大阪大学	材料技術部	主任専門研究員	桑嶋孝幸
2006年度 日本電子(株)EPMAセミナー	1月23日	日本電子データム(東京都)	材料技術部	主任専門研究員 専門研究員	齋藤 貴 小野 元

2 研究業務

2-1 試験研究テーマ一覧

No.	テーマ名	事業名	財源	担当部	事業年度	主担当者
1	高品位金型再生技術の開発など計4テーマ	新しいわて自動車製造システム開発支援事業(岩手県政策形成プロジェクト)	県外部	自動車プロジェクト(材料技術部)	H18~20	桑嶋孝幸
2						桑嶋孝幸
3						鈴木一孝
4						長谷川辰雄
5	ZnO単結晶基板の応用に関する研究	酸化亜鉛産業クラスター形成事業	県	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H18~20	遠藤治之
6	超小型ZnO紫外線センサの研究開発	地域新生コンソーシアム研究開発事業	外部	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H17~18	遠藤治之
7	高品質As-grownMgB2膜を利用した高感度磁気センサ及び高周波フィルタ素子の開発	重点地域研究開発推進事業(実用化のための育成研究)(JST)	外部	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H17~18	目黒和幸
8	表面プラズモンを利用した局所ラマン分光による半導体表面の微量分析	NEDO産業技術研究助成事業	外部	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H18~21	目黒和幸
9	ZnO系LEDを目指した高品質ZnO薄膜作製研究	シーズ発掘試験(JST)	外部	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H18	大嶋江利子
10	高温圧センサ用高抵抗酸化亜鉛単結晶基板の開発	共同研究	外部	ZnOプロジェクト(電子機械技術部)	H18~19	遠藤治之
11	高機能安全漆塗料の開発と実用化	支援・研究活動活性化事業	交付金	企画デザイン部	H17~18	小林正信
12	鉄と漆を融合した岩手オリジナル製品の開発	研究開発支援事業(いわて産業振興センター)	外部	企画デザイン部	H18	小林正信
13	非接触法による3次元形状高精度測定技術の開発	地域新生コンソーシアム研究開発事業(経済産業省)	外部(現物)	電子機械技術部	H18~19	和合健
14	塗装剥離用ドライアイスブラスト装置の開発	支援・研究活動活性化事業	交付金	電子機械技術部	H18~19	飯村崇
15	ドアノブ生産システムの研究開発	共同研究	外部	電子機械技術部	H18	長谷川辰雄
16	創成電極工具を用いた微細放電加工法の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	電子機械技術部	H18	和合健
17	県境不法投棄物溶融スラグの骨材利用	産業廃棄物再資源化技術開発事業	県	環境技術部	H17~18	菅原龍江
18	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発	支援・研究活動活性化事業	県	環境技術部	H17~18	有賀康弘
19	転炉スラグ肥料の粒状化技術の開発	共同研究	外部	環境技術部	H18	平野高広
20	環境資材用途拡大・鶏糞炭化物利用藻礁の改良研究	共同研究	交付金	環境技術部	H18	八重樫貴宗
21	圧縮破碎処理した未利用木質資源の給水性能評価と資材の開発	共同研究	交付金	環境技術部	H18	白藤裕久
22	溶融スラグの市場化準備(製品ニーズ調査)	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	環境技術部	H17~18	菅原龍江
23	ホタテ貝殻複合材料の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	環境技術部	H18	白藤裕久
24	工業塗装における環境対応塗料及び塗装仕様の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	環境技術部	H17~18	穴沢靖

No.	テーマ名	事業名	財源	担当部	事業年度	主担当者
25	鋳鉄の機械的特性に及ぼす基地組織の定量的評価	NEDO産業技術研究助成事業	外部(現物)	材料技術部	H16～18	池浩之
26	プラズマ溶射及び高速フレイム溶射による生体用Co合金表面への生体活性化コーティング技術の開発	都市エリア産学官連携促進事業	外部	材料技術部	H16～18	桑嶋孝幸
27	使用済みサーメットを用いた高性能ダイカスト部品の製造技術開発	地域新生コンソーシアム研究開発事業	外部	材料技術部	H16～18	池浩之
28	除滓しやすい鋳鉄用酸化脱マンガン剤の開発	実用化のための可能性試験(JSTサテライト岩手)	外部	材料技術部	H18	高川貫仁
29	アルミニウム溶湯清浄度評価基準策定のための溶湯調査	東北経済産業局委託事業	外部	材料技術部	H18	岩清水康二
30	光学用金型へ高離型機能を付与する表面処理技術の開発	産学官連携研究開発プロジェクト事業	県	材料技術部	H18	鈴木一孝
31	実成型機での離型膜の評価	受託研究	外部	材料技術部	H18	鈴木一孝
32	溶融亜鉛めっき高品質化に関する研究	共同研究	外部	材料技術部	H18	桑嶋孝幸
33	「吟ぎんが」、「ぎんおとめ」ブランド化支援と新ブランド開発	「吟ぎんが」、「ぎんおとめ」ブランド化支援と新ブランド開発事業	外部	醸造技術部	H17～19	中山繁喜
34	優良醸造微生物の育種改良	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	醸造技術部	H17～18	高橋亨
35	ワイン用果汁の窒素量による発酵スピードの改善	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	醸造技術部	H17～18	米倉裕一
36	ビール・発泡酒を蒸留した酒の評価	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	醸造技術部	H18	米倉裕一
37	岩手に適した赤ワイン品種の選抜	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	醸造技術部	H17～18	山口佑子
38	多機能性新規ベリーの産地化技術の確立と新加工品の開発	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	外部	食品技術部	H16～18	小浜恵子
39	冷害被害米の新用途開発	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	外部	食品技術部	H16～18	武山進一
40	次世代「地あぶら」の開発	シーズ発掘試験(JST)	外部	食品技術部	H18	及川和志
41	県産小麦を使用した加工品開発	県産小麦使用加工品開発事業	県	食品技術部	H14～18	島津裕子
42	魚介類等産地産食材を利用した新しいカテゴリーの食品である介護予防食品の開発	産学官連携研究開発プロジェクト事業	県	食品技術部	H18	武山進一
43	ヤマブドウ利用による新規食材開発	受託研究	外部	食品技術部	H18	小浜恵子
44	雑穀の存在感を高めたパン製造技術開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	醸造技術部	H18	菊地淑子
45	豆腐の物性簡易測定システムの開発と実用化	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	食品技術部	H18	伊藤良仁
46	100%雑穀麺の開発	基盤的・先導的技術研究開発事業	交付金	食品技術部	H18	前田穰

2-2 技術者受入型開発支援

【事業概略】 企業等の技術課題の解決のため、企業等の技術者を受け入れ、研究開発の支援を行います。

No.	研修生氏名	所 属	担当部	担当者
1	佐藤 夏史 小竹 次郎	イーエヌ大塚製菓(株)	食品技術部	小浜 恵子
2	桶田 誉子	葛巻高原食品加工(株)	醸造技術部	米倉 裕一
3	井上 研司	(株)東光舎岩手工場	電子機械技術部	飯村 崇
4	田村 孝 齋藤 友彦	(株)アイカムス・ラボ	材料技術部	齋藤 貴
5	若色 健美	東和工房	環境技術部	八重樫 貴宗
6	粕谷 昌司	(株)ミクニ盛岡事業所	電子機械技術部	飯村 崇
7	大久保 利之	(財)釜石・大槌地域産業育成センター	材料技術部	池 浩之
8	工藤 登良	協同組合岩手木工センター	環境技術部	浪崎 安治
9	阿部ひろ子		醸造技術部	米倉 裕一
10	及川 雄	(有)藤里木工所	環境技術部	有賀 康弘
11	佐藤 晃	(有)ファーストコートサービス	環境技術部	穴沢 靖
12	佐藤 隆洋	美和ロック(株)盛岡工場	環境技術部	穴沢 靖
13	平子 秀嗣	(株)ニュートン	材料技術部	小野 元
14	花岡 良城	イーハート・ブナスカ自然科学研究所	環境技術部	八重樫 貴宗
15	村上 賢一	酔仙酒造(株)	醸造技術部	中山 繁喜
16	菅原 昭	工房菅原	環境技術部	白藤 裕久
17	和田 工	海拓舎株式会社	食品技術部	及川 和志
18	松田 隆至	(社)日本塗装工業会岩手県支部	環境技術部	穴沢 靖
19	上山 秀明	日本ピストンリング(株)材料技術部	材料技術部	鈴木 一孝
20	大石 敦彦	(株)ミクニ統括生産技術本部	電子機械技術部	和合 健
21	武山 照愿	岩手県パン工業組合	食品技術部	島津 裕子
22	遠藤 崇	(株)ミクニ盛岡事業所	電子機械技術部	和合 健
23	沼田 真吾	ユニカ(株)岩手工場	材料技術部	桑嶋 孝幸
24	佐々木 誠	(株)小川テック岩手工場	食品技術部	伊藤 良仁
25	大木戸 希	シチズン東北(株)盛岡事業所	電子機械技術部	高橋 強
26	伊藤 崇	(株)オリオンペーパー	食品技術部	島津 裕子
27	石曾根 秀希	ニチコン岩手(株)	材料技術部	小野 元

No.	研修生氏名	所 属	担当部	担当者
28	丸山 忠一郎	(有)盛岡原田	電子機械技術部	園田 哲也
29	田中 政行	岩手ニッカン(株)	材料技術部	齋藤 貴
30	及川 一郎 十文字 雅久	リコー光学(株)	材料技術部	小野 元
31	伊藤 達也	伊藤工作所	電子機械技術部	園田 哲也
32	關 玲子	銀河フーズ(株)	食品技術部	武山 進一
33	山本 孝彦 齋藤 理子	(株)グローバル伸和製菓	食品技術部	菊地 淑子
34	井上 研司	(株)東光舎岩手工場	企画デザイン部	長嶋 宏之
35	早野 由紀子	やまだいいち(有)早野商店	食品技術部	小浜 恵子
36	佐々木 一也	(有)佐々久菓子店	食品技術部	及川 和志
37	吉田 秀樹	(株)青三	食品技術部	及川 和志
38	福本 敏 福本 幸子	(有)雫石創作農園	食品技術部	及川 和志
39	阿部 加奈江	かな工房	食品技術部	菊地 淑子
40	檜山 陽子	菓子工房ふくろうの杜	食品技術部	菊地 淑子
41	小笠原 亨	美和ロック(株)盛岡工場	材料技術部	岩清水 康二

2-3 成果の公表

(1) 口頭発表

◆ 電子機械技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	係数遅延と出力滞在時間が共に最小となるNCLMS適応デジタルフィルタの高性能VLSIアーキテクチャ	佐藤慎悟、高橋強、恒川佳隆	計測自動制御学会東北支部第228回研究集会	5月17日	岩手大学
2	質バイオマス燃焼器耐熱部材への溶射技術適応について	園田哲也、桑嶋孝幸、米倉勇雄、齊藤博之	溶接学会東北支部 第18回溶接・接合研究会	7月21日	山形国際ホテル
3	ペレットボイラー開発にかかる取り組み	堀田昌宏	岩手木質バイオマス研究会2007総会	7月22日	盛岡市アイーナ
4	溶液気化式MOCVD法によるZnO薄膜の作製	大嶋江利子、菅原潤、目黒和幸、遠藤治之、叶榮彬、馬場守	2006年秋季第67回応用物理学会学術講演会	8月30日	立命館大学
5	反応性蒸着法により成膜したホモエピタキシャルZnO:N薄膜のPL特性	中川玲、増岡史仁、遠藤治之、目黒和幸、千葉茂樹、柏葉安弘、小島勉、青田克己、新倉郁生、柏葉安兵衛	2006年秋季第67回応用物理学会学術講演会	8月30日	立命館大学
6	窒素ドーパZnO単結晶のPL特性	増岡史仁、中川玲、遠藤治之、目黒和幸、千葉茂樹、柏葉安弘、小島勉、青田克己、新倉郁生、柏葉安兵衛	2006年秋季第67回応用物理学会学術講演会	8月30日	立命館大学
7	PtショットキーダイオードZnO単結晶紫外線センサ	遠藤治之、長谷川辰雄、高橋強、大嶋江利子、目黒和幸、杉渕真世、高橋広祐、後藤俊介、羽根一博、柏葉安兵衛	2006年秋季第67回応用物理学会学術講演会	8月31日	立命館大学
8	新開発Co基合金の応用化技術開発	飯村崇、千葉晶彦、井上研司	機械・金属部会 秋季東北・北海道地域部会	10月4日	ホテル みどりの郷
9	木質ペレット燃焼灰に起因する金属腐食抑制技術	園田哲也、桑嶋孝幸、米倉勇雄、齊藤博之	機械・金属部会 秋季東北・北海道地域部会	10月4日	ホテル みどりの郷
10	ショットキーダイオード型ZnO単結晶紫外線センサ	遠藤治之、長谷川辰雄、高橋強、大嶋江利子、目黒和幸、杉渕真世、高橋広祐、後藤俊介、羽根一博、柏葉安兵衛	第23回センサ・マイクロマシンと応用システム 電気学会	10月6日	サンポート高松
11	溶液気化式MOCVD法による高品質ZnO薄膜作製	大嶋江利子	産業技術連携推進会議 情報・電子部会 秋季東北・北海道地域部会 研究および指導事例発表会	10月16日	山形テルサ
12	2次元パターン測定（岩手県の場合）	和合健	産業技術連携推進会議平成18年度知的基盤部会計測分科会第6回形状計測研究会	10月19日	セントコア山口

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
13	熱流とCMM測定誤差に関する考察	和合健, 松田次郎	産業技術連携推進会議平成18年度知的基盤部会計測分科会第6回形状計測研究会	10月19日	セントコア山口
14	創成電極工具を用いた微細放電加工	和合健, 飯村崇, 鄭鋼, 藤村和彦	IMY連携会議「自動車部材関連における超精密加工技術」Gr平成18年度10.26担当者会議	10月26日	山形県工業技術センター
15	Control Technology Applying Thermal Splayed of Metal Corrosion Caused by Wood Fuel Ash	Tetsuya Sonoda, Takayuki Kuwashima, Isao Yonekura	The 2nd Asian Thermal Spray Conference	11月6日	Gyeongju Hilton, Korea
16	非接触CMMに適応する性能評価ゲージの開発	和合健, 井山俊郎, 松田次郎	2006年度精密工学会東北支部学術講演会	12月2日	秋田県立大学
17	塗装剥離用ドライアイスブラスト装置の開発	飯村崇, 穴沢靖, 井山俊郎	2006年度精密工学会東北支部講演会	12月2日	秋田県立大学
18	製品部材の評価	和合健, 千田征樹	平成18年度地域新生コンソーシアム研究開発事業「次世代情報家電」第2回研究開発推進委員会	12月4日	メルパルク仙台
19	木質ペレットボイラーを用いた消融雪システムの開発	堀田昌宏	ゆきみらい研究発表会	2月9日	会津若松市ホテル東風
20	MBE法によるホモエピタキシャル成長ZnO膜のPL特性	増岡史仁, 孔文俊, 目黒和幸, 泉田福典, 中川玲, 遠藤治之, 千葉茂樹, 柏葉安宏, 前田克己, 新倉郁生, 柏葉安兵衛	日本表面科学会東北・北海道支部講演会	3月13日	岩手大学
21	MBE法によるZnO成膜における基板エッチングの効果	佐々木駿, 原田善之, 高橋輝一, 目黒和幸, 泉田福典, 中西良樹, 吉澤正人	日本物理学会 2007年春季大会	3月20日	鹿児島大学
22	ZnO単結晶を用いたPt/MgXZn1-XOショットキバダイオード紫外線検出器	遠藤治之, 長谷川辰雄, 高橋強, 大嶋江利子, 目黒和幸, 杉渕真世, 高橋広祐, 後藤俊介, 羽根一博, 柏葉安兵衛	2007年春季第54回応用物理学会学術講演会	3月30日	青山学院大学
23	溶液気化式MOCVD法によるZnO薄膜の作製およびFETデバイスの特性評価	菅原潤, 大嶋江利子, 叶榮彬, 西館数芽, 馬場守	2007年春季第54回応用物理学会学術講演会	3月30日	青山学院大学

◆ 環境技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	広田湾における藻礁の実証試験	浪崎安治	自然資源を生かした新たな地域産業創出戦略シンポジウム	8月5日	マリオス
2	木製発酵槽におけるメタン醗酵の基礎試験	浪崎安治, 八重樫貴宗, 谷藤晋一, 白藤裕久	第56回日本木材学会大会	8月8日	秋田県総合生活文化会館
3	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発	有賀康弘	物質工学会部会 秋季東北・北海道地域部会	10月16日	山形テルサ

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
4	熔融スラグの多角的有効活用について	菅原龍江	資源・環境・エネルギー一部会 秋季東北・北海道地域部会	10月16日	山形テルサ
5	不法投棄物熔融スラグのアスファルト混合物への適用性	八重樫貴宗、菅原龍江、平野高広	第17回廃棄物学会研究発表会	11月20日	北九州国際会議場
6	不法投棄物熔融スラグの安全性評価とコンクリート用骨材への適用性	白藤裕久、平野高広、佐々木秀幸	第17回廃棄物学会研究発表会	11月22日	北九州国際会議場
7	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発	有賀康弘、浪崎安治	第17回日本MRS学術シンポジウム	12月9日	日本大学理工学部

◆ 材料技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	廃サーメット活用による高温耐摩耗材料の開発	池浩之、小西信夫、升屋正人	鑄造工学会第148回全国講演大会	5月21日	大阪産業大学
2	アルミニウム陽極酸化皮膜の化学的構造	小野元、藤原真希、鈴木一孝、佐々木英幸、南條弘、西岡将輝、横山俊郎、加藤隆二、古部昭広、村田重夫、佐々木八重子、中村正幸、佐藤節子	日本金属学会2006秋期大会	9月17日	新潟大学
3	鑄鉄溶射皮膜組織に及ぼす熱処理条件の影響	桑嶋孝幸、斎藤貴、高川貫仁、園田哲也、飯村崇、小野元、堀江皓	溶接学会平成18年度秋季全国大会	9月20日	北海道大学
4	トリアジンチオール蒸着膜の重合に及ぼす金属表面の影響	鈴木一孝、三浦由美子、藤原真希、大宮忠仁、佐々木八重子	表面技術協会第114回講演大会	10月14日	北海道大学
5	酸化鉄添加による鑄鉄溶湯からの脱マンガン技術	高川貫仁、池浩之、佐藤一広、高橋直之、田中宏憲	鑄造工学会第149回全国講演大会	10月24日	広島大学
6	非破壊試験用チル試験片の作成	池浩之、高川貫仁、内一哲哉、阿部利彦、堀川紀孝、千田昭夫	鑄造工学会第149回全国講演大会	10月25日	広島大学
7	Effect of Laser Irradiation Carbide Cermet Coatings	Takayuki Kuwashima, Takashi Saitoh, Tetsuya Sonoda, Kazunori Suzuki and Maki Fujiwara	The 2nd Asian Thermal Spray Conference	11月6日	Gyeyonju Hilton, Korea
8	Controll technology applying thermal spraying of metal corrosion caused by wood fuel ash	Tetsuya Sonoda, Takayuki Kuwashima and Isao Yonekura	The 2nd Asian Thermal Spray Conference	11月6日	Gyeyonju Hilton, Korea
9	トリアジンチオール化合物を用いた複合蒸着膜による重合方法	鈴木一孝、三浦由美子、藤原真希、大宮忠仁、佐々木八重子、森邦夫	第15回ポリマー材料フォーラム	11月16日	千里ライフサイエンスセンター

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
10	レーザ処理した鋳鉄溶射被膜性状に及ぼすAl添加の影響	桑嶋孝幸、斎藤貴、高川貫仁、園田哲也、飯村崇、小野元、堀江皓	H18溶射合同講演大会	11月27日	つくば国際会議場
11	溶射およびプラズマ粉体肉盛溶接によるCo-Cr-Mo合金の複合化	小野元、桑嶋孝幸	都市エリア事業研究成果発表会	3月5日	ホテルメトロポリタンニューウィング

◆ 醸造技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	いわてブランド「雑穀、ヤマブドウ、モチ米」の製品開発と素材の機能性	山口佑子	平成18年度東北産業技術研究交流会	7月6日	ウェディング「エルディ」(福島)
2	酒米の浸漬割れについて	中山繁喜	夏期酒造講習会	7月25日	石鳥谷中央公民館
3	今年度の米の特性原料処理について(分析結果より)	高橋 亨	平成18年度岩手県酒造講習会	12月1日	岩手県酒造組合
4	ヤマブドウ新規食材開発について	米倉裕一	ヤマブドウ商品開発セミナー	12月6日	安比グランドホテル
5	地元産麦を使用した麦芽の製造評価	米倉裕一	いわてブリュワーズ協議会	1月19日	ニート(盛岡市)
6	ヤマブドウ新規食材開発について	米倉裕一	ヤマブドウ商品開発セミナー	2月7日	安比グランドホテル
7	栽培法によるリンゴ窒素量の影響調査	米倉裕一	平成18年度岩手県果実酒研究会	2月8日	敲太楼山荘(盛岡市)
8	ブドウ系統適応性検定試験	山口佑子	平成18年度岩手県果実酒研究会	2月8日	敲太楼山荘(盛岡市)
9	ヤマブドウ新規食材開発について	米倉裕一	岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	工業技術センター
10	「吟ぎんが」清酒のブランド化支援	中山繁喜	岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	工業技術センター

◆ 食品技術部

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
1	篩い下米の発芽玄米への利用可能性	武山進一	日本食品科学工学会第53回大会	8月29日	日本大学湘南キャンパス(生物資源科学部)
2	エゴマ油の酸化安定性に及ぼす搾油前加熱処理の影響	及川和志			
3	岩手県農産物の抗グリケーション活性	小浜恵子			
4	岩手県で栽培されたオビルピーハ果実の脂質栄養成分について	及川和志	日本脂質栄養学会第15回大会	9月1日	長良川国際会議場
5	雨害を受けたパン用小麦ゆきちからの製パン性	菊地淑子	日本調理科学会平成18年度大会	9月7日	岡山県立大学
6	麺開発を目的とした雑穀生地特性の把握	前田 穰			
7	ゆきちからの製パン特性	菊地淑子	平成18年産業技術連携推進会議生命工学部会東北・北海道地域部会研究発表会	11月9日	エスポワール岩手

No.	発表テーマ	発表者名	発表会名	発表日	場所
8	県産小麦を使用した菓子開発	島津裕子	平成18年度第2回菓子講習会	11月14日	工業技術センター
9	県産小麦加工品開発事業について	島津裕子	岩手麦づくり懇談会	1月9日	サンセール盛岡
10	ゆきちからの製パン特性	菊地淑子	ゆきちから研究会	2月22日	ホテルメトロポリタン盛岡
11	冷害被害米の新用途開発	武山進一	東北農業研究センター公開セミナー	2月27日	東北農業研究センター
12	冷害被害米の新用途開発～米粉入り冷麺の検討～	武山進一	岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	工業技術センター
13	100%ヒエ麵について～原料はヒエ粉と水だけです	前田 穰			
14	県産小麦のアップルパイについて	島津裕子			
15	雑穀の特徴を活かした製パンの試み	菊地淑子			
16	エゴマを活用したモノづくりの支援～その1～「地あぶら」の品質検討	及川和志			
17	ナンブコムギの特性を活かしたパンの開発	島津裕子	平成18年度食品試験研究推進会議	3月2日	つくば国際会議場

(2) 誌上発表

◆ 企画デザイン部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	鉄器厨房用品へのユニバーサルデザインの導入	町田俊一、有賀康弘、小林正信、東矢恭明、長嶋宏之	人間生活工学	Vol.7/No.3/2006

◆ 電子機械技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	係数遅延と出力滞在時間が最小なFIRフィルタを用いた適応デジタルフィルタの高性能パイプラインアーキテクチャ	高橋強、佐藤慎悟、恒川佳隆	電子情報通信学会論文誌	VOL. J89-A No.12 Dec.(2006)
2	CMM性能評価ゲージの開発(設計履歴による不確かさ算出)	和合健、宮城善一、松田次郎	産総研計量標準報告	Vol.4, No.1
3	Development of CMM gauge for performance evaluation - Examination of secular change and environmental influence -	Takeshi Wago, Zenichi Miyagi and Jiro Matsuda	産総研計量標準報告	Vol.4, No.1
4	Fabrication and characterization of a Schottky barrier diode-type ultraviolet sensor using a ZnO single crystal	H. Endo, M. Sugibuchi, K. Takahashi, S. Goto, T. Hasegawa, E. Ohshima, K. Meguro, K. Hane, Y. Kashiwaba	電気学会E準部門誌	vol.126, No.5, (2006)
5	Schottky ultraviolet photodiode using a ZnO hydrothermally grown single crystal substrate	Haruyuki Endo, Mayo Sugibuchi, Kousuke Takahashi, Shunsuke Goto, Shigeaki Sugimura, Kazuhiro Hane, Yasube Kashiwaba	American Institute of Physics: Applied Physics Letters	90, 121906
6	ZnOバッファ層上へのMgB ₂ 薄膜の作製	原田善之、山口博隆、高橋輝一、泉田福典、入宇田啓樹、大場辰則、目黒和幸、吉澤正人	低温科学	Vol. 41, No.11, (2006)

◆ 環境技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	岩手・青森県境不法投棄物を熔融したスラグの骨材としての特性	平野高広 他	コンクリート工学年次大会論文集	Vol.28, No.1, 2006
2	岩手・青森県境不法投棄物熔融スラグの有効利用	平野高広 他	産業機械	Nov 2006 No.674
3	工業技術センターだより「県境不法投棄物を再資源化」負の遺産をプラスの資産へ	菅原龍江	産業情報いわて	VOL.56 NOV.2006
4	未利用木材を活用した緑化用環境資材の開発(保水性木質ボードの試作)	有賀康弘 他	産業技術連携会議 東北・北海道地域部会 研究論文集	第6号
5	熔融スラグの多角的有効活用について	菅原龍江	産業技術連携会議 東北・北海道地域部会 研究論文集	第6号
6	VOC測定機につて	穴沢靖	岩手県塗装組合広報誌	No.114,2006-6
7	粉体塗装における塗膜付着強度について	穴沢靖	パウダーコーティング	Vol.6, No.3, 2006

◆ 材料技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	Effect of Heat Treatment Conditions on Micro Structure of Cast Iron Coating Sprayed by HVOF Spraying	Takayuki Kuwashima, Hiroshi Horie, Takashi Saitoh, Takahito Takagawa, Takashi Imura and Tetsuya Sonoda	The Japan Institute of Metals Materials Transactions	Vol.47 No.7 (2006)
2	NiおよびC無添加生体用Co-29Cr-6Mo鍛造合金の乾式摩擦摩耗挙動	熊谷和重、野村直之、小野元、堀田昌宏、千葉晶彦	日本金属学会誌	Vol.70 No.4 (2006)
3	放電プラズマ焼結法を用いた生体用多孔質Co-Cr-Mo合金の作成	野村直之、宇津橋雅子、阿部麻里子、小野元、千葉晶彦	日本金属学会誌	Vol.70 No.4 (2006)
4	On the Correlation between Morphology and Electronic Properties of Fluorinated Copper Phthalocyanine Thin Film	Rongbin Ye, Mamoru Baba, yoshiyuki Ohishi, Kunio Mori, Kazunori Suzuki	Molecular Crystal and Liquid Crystal	Vol.444 (2006)

◆ 食品技術部

No.	掲載テーマ	著者名	掲載雑誌名	発刊号
1	東北地域の硬質小麦を用いた高品質パン製品の開発	菊地淑子	食品の試験と研究	第41号

(3) 知的財産権

(a) 取得

No.	名 称	種類	年月日	番号	発 明 者	
					所属(出願時)	氏名
1	金属複合材の製造方法	特許	H18.9.22	3857996	金属材料部 秋田大学	池浩之、勝負澤善行、 高川貫仁、茨島明 後藤正治、麻生節夫
2	ニッケルメッキ汚泥の処理方法	特許	H19.2.16	3915816	材料技術部 (株)岩手東京ワイ ヤー製作所 (財)いわて産業振 興センター	高川貫仁、池浩之、 佐藤唯史 山田洋義、佐々木廣 勝負澤善行
3	いわてUD	商標	H18.10.6	4994541	—	—

(b) 出願

No.	名 称	種類	年月日	番号	発 明 者	
					所属	氏名
1	圧力センサ素子及び圧力セン サ	特許	H18.7.12	2006- 191943	電子機械技術部 (株)ミクニ	遠藤治之 松本崇
2	プリフォームの製造方法、プリ フォーム及びプリフォームを使用 した鋳ぐるみ品	特許	H18.7.27	2006- 204336	材料技術部 電子機械技術部 県南広域振興局 秋田大学	池浩之、高川貫仁 堀田昌宏 茨島明 麻生節夫
3	鋳鉄溶湯からの不純物の除去 処理方法	特許	H18.8.12	2006- 220775	材料技術部 福島製鋼(株)	池浩之、高川貫仁 佐藤一広、高橋直之
4	ボールディメンジョンゲージ装 置	特許	H18.11.30	2006- 324784	電子機械技術部 岩手大学	和合健 井山俊郎
5	漆の塗装方法	特許	H19.3.29	2007-87623	企画デザイン部	小林正信、町田俊一
6	紫外線センサの感知可能波長 帯域調整方法及び該方法に基 づいて製造される装置	特許	H19.3.30	2007-90303	電子機械技術部 材料技術部	遠藤治之 藤原真希
7	鉄鋼スラグ肥料の製造方法	特許	H19.3.30	2007-90679	環境技術部 (株)ミネックス	平野高広、八重樫貴宗 菊地啓行、澤田強、 白浜幸
8	プリフォームの製造方法、プリ フォーム及びプリフォームを使用 した鋳ぐるみ品	特許	H19.3.30	2007-92868	材料技術部	池浩之、高川貫仁、 岩清水康二
9	ダイカストマシン用スリーブ及び その製造方法	特許	H19.3.30	2007-92869	材料技術部 (株)小西鑄造	池浩之、高川貫仁、 岩清水康二 小西信夫
10	金属表面皮膜形成方法及び当 該方法により得られた皮膜	特許	H19.3.30	2007-94362	材料技術部 (株)東亜電化	鈴木一孝、藤原真希、 三浦由美子 佐々木八重子、 中村正幸、大宮忠仁、 佐藤節子

(c) 実施許諾(同意)契約

No.	名 称	種類	番号	契約年月日
1	象嵌装飾体の製造方法	特許	2668191	H18.4.25
2	象嵌装飾体の製造方法	特許	2668191	H18.8.1
3	象嵌装飾体の製造方法	特許	2668191	H18.8.1
4	象嵌装飾体の製造方法	特許	2668191	H18.11.6
5	固形燃料燃焼装置	特許出願	2006-207865	H18.9.15
6	木質燃料燃焼装置	特許出願	2005-338698	H19.3.1

3 支援業務

3-1 企業訪問

<実施方針>

「ご用聞き」から「パートナー」への関係構築をめざし、これまでの技術・人材面での支援を目的とした訪問から、技術・人材＋経営・知財・開発資金などの総合的な支援を目指した訪問とする。

	企業数	訪問件数
計画	-	300件
実績	339社	492件
(H17年度実績)	(305社)	(438件)

3-2 派遣

(1) 講師

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
電機連合講演会	4月21日	雫石町	雫石町「南部富士見ハイツ」	斎藤絃一	電機連合岩手地方協議会
盛岡工業クラブ定期総会	5月9日	盛岡市	ホテルメトロポリタン ニューウイング	斎藤絃一	盛岡工業クラブ
産学官イブニング研究交流会	5月17日	一関市	岩手県南技術研究センター	斎藤絃一	(財)岩手県南技術研究センター
独法化勉強会	5月26日	仙台市	宮城県庁	斎藤絃一	宮城県
宮古下閉伊モノづくりネットワーク	5月31日	宮古市	宮古地区合同庁舎	斎藤絃一	宮古下閉伊モノづくりネットワーク
南部杜氏協会総会特別講演	9月28日	石鳥谷町	南部杜氏協会	斎藤絃一	(社)南部杜氏協会
二戸東友会総会講演会講師	9月28日	二戸市	二戸パークホテル	小山康文、 南幅留男	二戸東友会
関東経済産業局地域産業技術連携推進会議	10月26日	宇都宮市	チサンホテル宇都宮	斎藤絃一	関東経済産業局
「地域を語り、地域を遺す」フォーラム講師	1月12～14日	三重県	ウェルサンピア伊賀	小山康文	伊賀市

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第5回INS起業化研究会 in ポリテクセンター	11月14日	花巻市	ポリテクセンター岩手	富手壮一	INS起業化研究会
第6回INS起業化研究会 in ポリテクセンター	2月28日	花巻市	ポリテクセンター岩手	富手壮一	INS起業化研究会

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
岩手大学大学院工学研究科金型・鋳造工学専攻(博士前期課程)計測・分析技術特論	5月26日	盛岡市	岩手大学工学部一祐会館	和合健	岩手大学
岩手大学大学院工学研究科金型・鋳造工学専攻(博士前期課程)計測・分析技術特論	6月16日	盛岡市	岩手大学工学部一祐会館	和合健	岩手大学
岩手大学大学院工学研究科金型・鋳造工学専攻(博士前期課程)計測・分析技術特論実習	6月20日	盛岡市	岩手県工業技術センター	堀田昌宏、 和合健、 飯村崇、 園田哲也	岩手大学
岩手大学大学院工学研究科金型・鋳造工学専攻(博士前期課程)計測・分析技術特論実習	6月27日	盛岡市	岩手県工業技術センター	堀田昌宏、 和合健、 飯村崇、 園田哲也	岩手大学
岩手大学大学院工学研究科金型・鋳造工学専攻(博士前期課程)計測・分析技術特論実習	7月4日	盛岡市	岩手県工業技術センター	堀田昌宏、 和合健、 飯村崇、 園田哲也	岩手大学

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
岩手県立産業技術短期大学 水沢校生産技術科外部講師「計測技術」	7月21日	奥州市	岩手県立産業技術短期大学 水沢校	和合健	岩手県立産業技術短期大学 水沢校
鑄造技術研修講座(鑄型Ⅰ)	10月10日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	米倉勇雄	奥州市
鑄造技術研修講座(鑄型Ⅱ)	10月13日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	米倉勇雄	奥州市
平成18年物作り要素技術実践 研修会「旋削加工要素セミナー」	12月7日	水沢市	産業技術短期大学 水沢校	堀田昌宏	県南広域振興局
平成18年物作り要素技術実践 研修会「図面の読み方」	12月7日	水沢市	産業技術短期大学 水沢校	飯村崇	県南広域振興局

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第10回自治体連絡会	7月5日	東京	東京区政会館	平野高広	(社)日本産業機械工業会 エコスラグ利用普及センター
理数科1年県内の研究機関における 生徒実験	9月25日	盛岡市	岩手県工業技術センター	浪崎安治	岩手県立水沢高等学校
岩手県エコミッションの会研修会	2月15日	盛岡	ホテル東日本	平野高広	岩手県エコミッションの会
象嵌技術講習会	2月27日	奥州市	夢楽人の里	白藤裕久	県南広域振興局林務部

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
岩手大学大学院講義	4月1日 ～7月31日	盛岡市	岩手大学	佐々木英幸	岩手大学
ABOC研究会第28回講演会	7月14日	盛岡市	岩手大学	鈴木一孝	INS、ABOC研究会
日本溶射工業会関東支部会	7月21日	八戸市	重兵衛	桑嶋孝幸	日本溶射工業会関東支部
いわて鑄造研究会	8月21日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	いわて鑄造研究会
(社)表面技術協会 溶射・ライニング 部会 第二回研究会	8月25日	盛岡市	工業技術センター	桑嶋孝幸	(社)表面技術協会
日本鑄造工学会東北支部 夏 期鑄造講座	9月7日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	日本鑄造工学会東北支部
ものづくり魅力発信ユースフェスタ	9月9日 ～9月10日	奥州市	前沢ふれあいセンター	岩清水康二	県南振興局
岩手県立産業技術短期大学 水沢校生産技術科講義	9月12日	奥州市	岩手県立産業技術短期大学 水沢校	桑嶋孝幸	岩手県立産業技術短期大学 水沢校
いわて鑄造研究会	11月10日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	いわて鑄造研究会
いわて鑄造研究会	12月12日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	いわて鑄造研究会
いわて鑄造研究会	12月26日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	いわて鑄造研究会

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第14回東北マグネシウム研究会	1月29日	仙台市	ホテル白萩	岩清水康二	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
南部杜氏セミナー「酒造大学」	7月14日	石鳥谷町	南部杜氏協会研修場	櫻井 廣	南部杜氏協会
夏期酒造講習会	7月25日 ～28日	紫波町、 石鳥谷町	JA紫波、石鳥谷中央 公民館	櫻井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	(社)南部杜氏協会
南部杜氏セミナー「酒造大学」	8月30日	盛岡市	岩手県工業技術セン ター	櫻井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	南部杜氏協会
第6回たたらサミット	10月7日 ～10日	盛岡市	アイーナ、手づくり村	櫻井 廣	第6回たたらサミット実行委 員会
矢巾町企業連絡会研究開発部 会研修会	11月20日	矢巾町	矢巾町庁舎会議室	米倉裕一	岩手県中小企業団体中央 会
平成18年度岩手県酒造講習会	12月1日	盛岡市	岩手県酒造組合	櫻井 廣、高 橋 亨	工業技術センター、岩手県 酒造組合、岩手県杜氏会
構造改革特区における酒類製 造免許取得のための醸造技術 研修会	1月16日 ～19日	遠野市	たかむろ水光園	櫻井 廣	岩手県農林水産部
盛岡北支部実習教諭部学習会	2月9日	盛岡市	燈弥	山口佑子	岩手県高等学校教職員組 合盛岡北支部実習教諭部
平成19年新年懇話会	2月10日	盛岡市	このはな会館	櫻井 廣	岩手県病院薬剤師会

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
食品産業支援者への出前セミ ナー	4月24日	二戸市	二戸地方振興局	伊藤良仁	二戸地方振興局企画総務 部
食品産業支援者への出前セミ ナー	7月5日	奥州市	県南広域振興局	伊藤良仁	県南広域振興局経営企画 部
平成18年度岩手酒類卸(株)社 員研修会	7月15日	盛岡市	サンセール盛岡	伊藤良仁	岩手酒類卸(株)
食品産業支援者への出前セミ ナー	7月19日	久慈市	久慈市役所	伊藤良仁	久慈市産業振興課
第1回農産物加工セミナー	7月20日	青森県六 戸町	青森県ふるさと食品 研究センター農産物 加工指導センター	遠山 良	青森県ふるさと食品研究セ ンター農産物加工指導セン ター
食品産業支援者への出前セミ ナー	9月11日	紫波町	紫波町商工会館	伊藤良仁	紫波町産業部商工観光課
気仙地域食品加工研究会	10月3日	大船渡市	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局長

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
気仙地域食品加工研究会(第2回)	10月17日	大船渡市	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局長
第2回農産物加工セミナー	10月30日	青森県六戸町	青森県ふるさと食品研究センター農産物加工指導センター	小浜恵子	青森県ふるさと食品研究センター農産物加工指導センター
気仙地域食品加工研究会(第3回)	10月31日	大船渡市	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局長
第1回紫波町食品加工研究会	11月10日	紫波町	紫波町勤労青少年ホーム	伊藤良仁	紫波町
気仙地域食品加工研究会(第4回)	11月14日	大船渡市	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局長
気仙地域食品加工研究会(第5回)	12月5日	盛岡市他	大船渡地方振興局	伊藤良仁	大船渡地方振興局長
食品産業支援者への出前セミナー	2月21日	滝沢村	滝沢村商工会館	伊藤良仁	滝沢村都市産業支援部商工観光課
食品産業支援者への出前セミナー	2月27日	釜石市	釜石地区合同庁舎	伊藤良仁	釜石地方振興局
もち米ペースト利用促進会議	3月2日	紫波町	紫波町商工会館	伊藤良仁	盛岡地方振興局

(2) 委員

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
江刺中核工業団地企業誘致促進協議会総会	5月17日	奥州市	ホテルニュー江刺	斎藤絃一	江刺中核工業団地企業誘致促進協議会
産業技術総合研究所外部評価会議(東北センター)	6月5日	仙台市	産総研東北センター	斎藤絃一	産業技術総合研究所
産業技術総合研究所外部評価会議(関西センター)	6月15日	池田市	産総研関西センター	斎藤絃一	産業技術総合研究所
岩手県再生資源利用認定製品審査会	9月26日	盛岡市	岩手県庁	齊藤博之	岩手県環境生活部資源循環推進課
JST研究成果活用プラザ宮城と東北地域公設試との連絡会議	10月16日	仙台市	東北大 片平会館	小山康文	JST研究成果活用プラザ宮城
木質バイオマス利用促進会議	10月27日	盛岡市	岩手県庁	斎藤絃一	木質バイオマス利用促進会議
第39回岩手県商工観光審議会	11月10日	盛岡市	サンセール盛岡	斎藤絃一	岩手県商工労働観光部
平成18年度盛岡市少年少女発明クラブ運営委員会	2月7日	盛岡市	盛岡市子ども科学館	南幅留男	盛岡市少年少女発明クラブ
(財)さんりく基金平成18年度第1回調査研究事業推進委員会	2月8日	盛岡市	県立大学アイーナキャンパス	齊藤博之	(財)さんりく基金
(財)さんりく基金平成18年度第2回調査研究事業推進委員会	2月15日	盛岡市	県立大学アイーナキャンパス	齊藤博之	(財)さんりく基金
産業技術総合研究所外部評価会議	3月8～9日	東京都	産業技術総合研究所	斎藤絃一	産業技術総合研究所
岩手県再生資源利用認定製品審査会	3月20日	盛岡市	岩手県庁	齊藤博之	岩手県環境生活部資源循環推進課
(財)いわて産業振興センター評議員会	3月28日	盛岡市	先端科学技術研究センター	斎藤絃一	(財)いわて産業振興センター
(財)岩手生物工学研究センター	3月29日	盛岡市	県民会館	斎藤絃一	(財)岩手生物工学研究センター

◆企画デザイン部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
テクノフェアはなまき2006実行委員会発足式	5月11日	花巻市	ホテルグランシェール花巻	富手壮一	花巻工業クラブ
「いわて・みやぎ・やまがた新技術・新工法展示商談会」第1回実行委員会	5月12日	北上市	北上オフィスプラザ	富手壮一	工業技術集積支援センター
東北地域における半導体デバイス等に係る製造装置関連産業の競争力強化に関する調査第1回WG	9月29日	仙台市	仙台第2合庁	藤澤 充	東北経済産業局
同第2回WG	11月1日	仙台市	仙台商工会議所	藤澤 充	東北経済産業局
同第3回WG	12月21日	仙台市	仙台商工会議所	藤澤 充	東北経済産業局
同第4回WG	1月31日	仙台市	仙台第1合庁	藤澤 充	東北経済産業局

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
独立行政法人日本学術振興会「結晶成長と技術第161委員会」平成18年度第1回委員総会	5月19日	仙台市	東北大学多元物質科学研究所	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
平成18年度全国水準調整会議	5月26日	東京都	中野サンプラザ	堀田昌宏、高橋強	岩手県職業能力開発協会
独立行政法人日本学術振興会「結晶成長と技術第161委員会」平成18年度第2回委員総会	7月11日	富山市	富山大学黒田講堂	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
独立行政法人日本学術振興会「結晶成長と技術第161委員会」平成18年度第3回委員総会	10月13日	大阪市	大阪大学レーザーエネルギー学研究中心	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
第2回遠野市バイオマスエネルギー研究会	12月25日	東京都	東京農工大学	園田哲也	遠野市
第3回遠野市バイオマスエネルギー研究会	1月31日	遠野市	遠野市役所	園田哲也	遠野市
独立行政法人日本学術振興会「結晶成長と技術第161委員会」平成18年度第4回委員総会	2月16日	東京都	弘済会館	大嶋江利子	独立行政法人日本学術振興会
第4回遠野市バイオマスエネルギー研究会	2月26日	遠野市	遠野市森林総合センター	園田哲也	遠野市
精密加工研究会 運営委員会	3月26日	仙台市	宮城県産業技術総合センター	飯村崇	精密加工研究会

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第6回たたらサミット実行委員会	4月10日	盛岡市	岩手大学	池 浩之 高川貫仁	たたらサミット実行委員会
日本鑄造工学会東北支部理事会	4月27日	盛岡市	岩手大学	池 浩之	日本鑄造工学会東北支部
第6回たたらサミット実行委員会	5月31日	盛岡市	いわて県民情報交流センター	池 浩之 高川貫仁	たたらサミット実行委員会
第6回たたらサミット実行委員会	6月8日	盛岡市	いわて県民情報交流センター	池 浩之 高川貫仁	たたらサミット実行委員会
岩手県再生資源利用認定製品審査会幹事会	7月26日	盛岡市	盛岡地区合同庁舎	瀬川晃児	環境生活部資源循環推進課
第6回たたらサミット実行委員会	7月27日	盛岡市	いわて県民情報交流センター	池 浩之 高川貫仁	たたらサミット実行委員会
H18地域新生コンソーシアム研究開発「自動車対応微細結晶化軽合金セミンリッドダイカスト法の開発」第1回研究開発推進委員会	8月31日	仙台市	東北大学	池 浩之	㈱インテリジェントコスモス研究機構
第6回たたらサミット実行委員会	9月12日	盛岡市	いわて県民情報交流センター	高川貫仁 岩清水康二	たたらサミット実行委員会
第6回たたらサミット実行委員会	10月3日	盛岡市	いわて県民情報交流センター	高川貫仁 岩清水康二	たたらサミット実行委員会
第1回戦略的基盤技術高度化支援事業研究開発推進委員会	12月14日	奥州市	奥州市鑄物技術交流センター	高川貫仁	水沢鑄物工業協同組合
いわて鑄造研究会平成18年度中間報告会	12月26日	奥州市	水沢サンパレスホテル	池 浩之 高川貫仁	いわて鑄造研究会

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
H18地域新生コンソーシアム研究開発「自動車対応微細結晶化軽合金セミソリッドダイカスト法の開発」第3回研究開発推進委員会	2月21日	仙台市	仙台ホテル	池 浩之	(株)インテリジェントコスモス研究機構
第2回戦略的基盤技術高度化支援事業研究開発推進委員会	2月21日	奥州市	奥州市鋳物技術交流センター	高川貫仁	水沢鋳物工業協同組合
表面技術協会東北支部第36回幹事会	3月16日	秋田市	秋田大学	鈴木一孝	表面技術協会東北支部
平成18年度いわて鋳造研究会成果発表会	3月19日	奥州市	プラザイン水沢	池 浩之 高川貫仁	いわて鋳造研究会
第3回戦略的基盤技術高度化支援事業研究開発推進委員会	3月26日	奥州市	奥州市鋳物技術交流センター	池 浩之 高川貫仁	水沢鋳物工業協同組合

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第1回津志田芋焼酎商品化・販売等プロジェクト会議	3月28日	盛岡市	盛岡商工会議所都南支所	中山繁喜	盛岡商工会議所都南地域運営協議会
卓越技能者被表彰候補者審査準備部会	9月19日	盛岡市	盛岡合同庁舎	中山繁喜	労政能力開発課
第76回杜氏資格選考試験選考委員会	7月26日	石鳥谷町	南部杜氏協会応接室	櫻井 廣	南部杜氏協会
津志田芋焼酎試験醸造に係わる試飲会	12月15日	盛岡市	南部会館	櫻井 廣	盛岡商工会議所

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成18年度「産地等地域活性化支援事業」第1回運営委員会	7月21日	盛岡市	農林会館	遠山 良	岩手県産(株)
平成18年度第1回農産物加工指導・研究推進連絡会議	6月20日	北上市	岩手県農業研究センター	遠山 良	岩手県農業研究センター
岩手県農林水産物認証制度運営委員会	9月27日	盛岡市	岩手県庁	遠山 良	岩手県農林水産部
平成18年度「産地等地域活性化支援事業」第3回運営委員会	3月12日	盛岡市	農林会館	遠山 良	岩手県産(株)
第4回フードクラスター製品開発委員会	2月21日	盛岡市	岩手缶詰(株)盛岡事業所	遠山 良	岩手缶詰(株)盛岡事業所
平成18年度第2回農産物加工指導・研究推進連絡会議	2月9日	北上市	岩手県農業研究センター	遠山 良	岩手県農業研究センター
第3回フードクラスター製品開発委員会	1月17日	盛岡市	岩手缶詰(株)盛岡事業所	遠山 良	岩手缶詰(株)盛岡事業所
第1回食料産業クラスター形成組織設立検討委員会	10月30日	盛岡市	岩手県酒造組合	島津裕子	岩手県食品産業協議会
第3回食料産業クラスター形成組織設立検討委員会並びに総会	12月18日	盛岡市	ホテルルイズ盛岡	遠山 良	岩手県食品産業協議会
平成18年度「産地等地域活性化支援事業」第2回運営委員会	12月15日	盛岡市	農林会館	遠山 良	岩手県産(株)

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第2回フードクラスター製品開発委員会	12月6日	盛岡市	岩手缶詰(株)盛岡事業所	遠山 良	岩手缶詰(株)盛岡事業所
第1回フードクラスター製品開発委員会	11月29日	盛岡市	岩手缶詰(株)盛岡事業所	遠山 良	岩手缶詰(株)盛岡事業所
岩手県麦・大豆等産地体制確立推進協議会設置要綱の改正並びに平成18年度岩手県麦・大豆等産地体制確立推進協議会	5月31日	盛岡市	プラザおでって	遠山 良	岩手県麦・大豆等産地体制確立推進協議会
AFR拡大協議会並びに平成17年度AFR事業成果報告会	9月15日	盛岡市	岩手大学農学部	遠山 良	岩手農林研究協議会 (AFR)
第1回食産業CFT会議	5月24日	盛岡市	県庁	伊藤良仁	商工企画室
第2回食産業CFT会議	8月10日	盛岡市	県庁	伊藤良仁	商工企画室

(3) 審査員

◆総務部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第3回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	7月5日	盛岡市	岩手県庁	斎藤紘一	岩手県環境生活部
第1回岩手県立大学学術研究費審査委員会	7月12日	滝沢村	岩手県立大学	斎藤紘一	岩手県立大学
第2回岩手県立大学学術研究費審査委員会	7月19日	滝沢村	岩手県立大学	斎藤紘一	岩手県立大学
第4回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	8月8日	盛岡市	盛岡地区合同庁舎	斎藤紘一	岩手県環境生活部
第5回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	11月2日	盛岡市	盛岡地区合同庁舎	斎藤紘一	岩手県環境生活部
第1回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	2月13日	盛岡市	水産会館	斎藤紘一	岩手県環境生活部
第2回産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	3月15日	盛岡市	盛岡地区合同庁舎	斎藤紘一	岩手県環境生活部

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
平成18年度県庁情報端末機器調達審査委員会(第1回)	4月28日	盛岡市	県庁情報化研修室	長谷川辰雄	岩手県
平成18年度県庁情報端末機器調達審査委員会(第2回)	7月4日	盛岡市	県庁8-E会議室	長谷川辰雄	岩手県
平成18年度岩手県技能競技大会技能作品評価会	11月18日	滝沢村	産業文化センター	高橋強	岩手県職業能力開発協会

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
第46回溶接技術競技会表彰式	6月7日	盛岡市	ホテルメトロポリタン	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部
岩手県高等学校工業クラブ連名生徒研究発表会	1月25日	北上市	さくらホール	池 浩之	岩手県高校工業クラブ連名
第47回岩手県溶接競技会審査委員会	2月27日	盛岡市	工業技術センター	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部
第47回岩手県溶接競技会	3月10日	花巻市	ポリテクセンター岩手	桑嶋孝幸	(社)日本溶接協会岩手県支部

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
山形県新酒清酒鑑評会	3月21～24日	山形市	山形県工業技術センター	米倉裕一、山口佑子	山形県酒造組合、歓評会プロジェクト委員会
醤油JASきき味検査	4月24日	盛岡市	しょうゆJASきき味岩手検査所	米倉裕一、及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味検査	5月19日	盛岡市	しょうゆJASきき味岩手検査所	米倉裕一、及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合
醤油JASきき味検査	6月29日	盛岡市	しょうゆJASきき味岩手検査所	米倉裕一、及川和志	岩手県味噌醤油工業協同組合

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
醤油JASきき味検査	7月27日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	8月31日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	9月26日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	10月30日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	11月22日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	12月22日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	1月29日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	2月26日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
醤油JASきき味検査	3月29日	盛岡市	しょうゆJASきき味 岩手検査所	米倉裕一、 及川和志	岩手県味噌醤油工業協 同組合
平成19年秋田県清酒鑑評会	3月15日	秋田市	ホテルメトロポリタ ン秋田	中山繁喜	秋田県酒造組合
平成18年度岩手県新酒鑑評会	3月19～20日	盛岡市	岩手県工業技術 センター	桜井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	工業技術センター、岩手 県酒造組合、岩手県杜 氏会
東北清酒鑑評会	10月2～6日	仙台市	仙台国税局鑑定 官室	桜井 廣、 中山繁喜、 高橋 亨、 山口佑子	仙台国税局鑑定官室
青森県産清酒鑑評会	9月12～13日	青森市	アップルパレス青 森	高橋 亨	青森県酒造組合
平成18年度岩手県清酒鑑評会	9月12～13日	盛岡市	工業技術センター	桜井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	工業技術センター、岩手 県酒造組合、岩手県杜 氏会
平成17酒造年度全国新酒鑑評会	4月25～27日	東広島市	(独)酒類研究所	中山繁喜	(独)酒類研究所
全国どぶろく研究大会	39116	雫石町	雫石町中央公民 館	桜井 廣、山 口佑子	全国どぶろく研究大会 実行委員会
第8回(平成18年度)宮城県清酒鑑評会	9月14～15日	仙台市	宮城県産業技術 総合センター	中山繁喜	宮城県酒造組合
矢巾町出稼ぎ労働者安全就労集会	39360	矢巾町	矢巾町役場	中山繁喜	矢巾町出稼ぎ相談所
仙台日本酒サミット	7月13日	仙台市	パレス平安	山口佑子	榊南部美人

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
2006陸前高田市産業まつり開催に伴う特産品コンクール	11月10日	陸前高田市	陸前高田シーサイドターミナル(タピック45)	武山進一	陸前高田市
平成18年度(第20回)岩手県ふるさと食品コンクール	9月29日	盛岡市	工業技術センター	遠山 良	岩手県食品産業協議会
第35回躍進いわての産業まつり特産品コンクール	10月20日	盛岡市	マリオス	伊藤良仁	岩手県産業貿易振興協会

(4) 研究員派遣事業

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
研究員派遣(1回目)	9月27日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(2回目)	10月26日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(3回目)	11月23日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(4回目)	12月19日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(5回目)	1月18日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(6回目)	2月15日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場
研究員派遣(7回目)	3月19日	宮古市	(株)中洞牧場	伊藤良仁	(株)中洞牧場

(5) その他

◆電子機械技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
日本技術士会東北支部電気電子部会役員会総会講演会	5月19日	仙台市	ユアテック本社ビル	遠藤治之	日本技術士会東北支部電気電子部会
平成18年度「前期」技能検定実技試験水準調整会議	5月26日	東京都	中野サンプラザ	高橋強、堀田昌宏	岩手県職業能力開発協会

◆環境技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
岩手ブランド伝統工芸品輸出戦略会議	6月20日	盛岡市	観光経済交流センター	浪崎安治・有賀康弘	ジェトロ盛岡
岩手ブランド伝統工芸品輸出戦略会議	11月30日	盛岡市	観光経済交流センター	浪崎安治・有賀康弘	ジェトロ盛岡

◆材料技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
NEDO事業プロジェクトミーティング	4月20日	仙台市	東北大学流体研究所	池 浩之 高川貫仁	東北大学流体研究所
日本鑄造工学会東北支部理事会	4月27日	盛岡市	岩手大学	池 浩之	日本鑄造工学会東北支部
国際溶射会議 (ITSC2006) 表面工学国際会議 (ISEC2006)	5月15～18日	米国シアトル市	ワシントン州コンベンションセンター	桑嶋孝幸 鈴木一孝	ASM International
日本鑄造工学会第148回全国講演大会	5月26～29日	大阪市	大阪産業大学	池 浩之 高川貫仁	日本鑄造工学会
第9回東北マグネシウム研究会	6月7日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
鑄鉄の非破壊検査会議	7月19日	東京都	鑄造工学会事務局	池 浩之 高川貫仁	鑄造工学会
NEDO事業プロジェクトミーティング	7月19日	東京都	鑄造工学会事務局	池 浩之 高川貫仁	東北大学流体研究所
第10回東北マグネシウム研究会	7月24日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会
たたらサミット実行委員会	7月27日	盛岡市	いわて県民情報センター	池 浩之 高川貫仁	たたらサミット実行委員会
地域新生コンソーシアム研究開発事業「自動車対応微細結晶化軽合金セミアリッドダイカスト法の開発」第1回研究開発推進委員会	8月31日	仙台市	東北大学	池 浩之	(株)インテリジェント・コスモス研究機構
日本金属学会2006年秋期大会	9月16～18日	新潟市	新潟大学	小野元	日本金属学会
溶接学会平成18年度秋季全国大会	9月20～22日	札幌市	北海道大学	桑嶋孝幸	溶接学会
第11回東北マグネシウム研究会	9月25日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁 岩清水康二	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会
日本鑄造工学会第149回全国講演大会	10月23～25日	広島市	広島大学	池 浩之 高川貫仁	日本鑄造工学会
(社)日本鑄造工学会東北支部YEF大会	11月21～22日	山形市	ひまわり温泉「ゆらら」	岩清水康二	日本鑄造工学会東北支部
第12回東北マグネシウム研究会	11月27日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁 岩清水康二	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会
第13回東北マグネシウム研究会	1月29日	仙台市	ホテル白萩	岩清水康二	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会
第14回東北マグネシウム研究会	3月24日	仙台市	ホテル白萩	高川貫仁 岩清水康二	循環型社会対応産業クラスター委員会、東北マグネシウム研究会

◆醸造技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
中国における清酒製造状況調査及び市場調査	4月8～11日	中国大連市	大連味乃母醸造食品有限公司	櫻井 廣	酔仙酒造(株)
管内醸造技術指導機関相互の意見、情報交換のための協議会	4月21日	仙台市	仙台国税局鑑定官室	櫻井 廣	仙台国税局
第23回東北ワイン研究会	5月22日	仙台市	仙台第2合同庁舎、仙台合同庁舎	山口佑子	仙台国税局
平成17酒造年度全国新酒鑑評会製造技術研究会	5月24～25日	東広島市	(独)酒類総合研究所	高橋 亨	(独)酒類総合研究所
地ビール研究会	5月26日	一関市	世嬉の一酒造(株)	櫻井 廣、 山口佑子	一関地方振興局企画総務部企画振興課
ヤマブドウ産業支援チーム会議(第1回)	6月5日	盛岡市	盛岡合同庁舎	米倉裕一	盛岡地方振興局
酒造技術研究委員会	7月11日	盛岡市	岩手県酒造組合	櫻井 廣	岩手県酒造組合

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
小さなリンゴフォーラム	9月6日	盛岡市	岩手労働福祉会館	米倉裕一、 山口佑子	(独)農業・食品産業技術 総合研究機構 果樹研究 所
平成18年度東北地域水稻品種 立毛検討会	9月7～8日	花巻市、 北上市、 奥州市	プロ農夢花巻、各地 域直播圃場	高橋 亨	(独)農業・食品産業技術 総合研究機構 東北農業 研究センター
管内醸造技術指導機関相互の 意見、情報交換のための協議会	10月5日	仙台市	仙台国税局鑑定官室	櫻井 廣	仙台国税局
第30回酒米懇談会	10月10日	東京都	東京都北区北とピア	高橋 亨	酒米研究会
第51回酒造技術指導機関合同 会議	10月25日	東京都	中央合同庁舎	米倉裕一	仙台国税局鑑定室
果樹研究所リンゴサロン	12月8日	盛岡市	(独)農業・食品産業 技術総合研究機構 果樹研究所	米倉裕一、 山口佑子	(独)農業・食品産業技術 総合研究機構 果樹研究 所
津志田芋焼酎試験醸造に係わ る試飲会	12月15日	盛岡市	南部会館	櫻井 廣	盛岡商工会議所
酒造技術研究委員会	1月22日	盛岡市	岩手県酒造組合	櫻井 廣	岩手県酒造組合
地ビール研究会	1月23日	一関市	世嬉の一酒造(株)	櫻井 廣、 山口佑子	一関地方振興局企画総務 部企画振興課
カクテルパーティ	2月18日	盛岡市	盛岡グランドホテル	米倉裕一	日本バーテンダー協会盛 岡支部
全国市販酒調査	2月28～3月1 日	仙台市	仙台国税局鑑定官	櫻井 廣	仙台国税局
第5回紫波町自園自醸ワイン開 発研究会	3月22日	紫波町	ラ・フランス温泉館	櫻井 廣、 山口佑子	紫波町

◆食品技術部

名称	月日	開催地	会場	派遣職員名	依頼機関
いわて米粉ネットワーク総会	7月11日	盛岡市	東北農政局岩手農政 事務所	菊地淑子	いわて米粉ネットワーク
東北米粉利用促進連絡協議会 総会	7月14日	仙台市	パレスへいあん	菊地淑子	東北米粉利用推進連絡協 議会
アグリビジネス創出フェア	10月26日	東京都	東京国際フォーラム	小浜恵子	農林水産省
雑穀再発見フォーラム	11月14日	盛岡市	ホテル東日本	小浜恵子、 菊地淑子、 前田 穰	岩手県、岩手県水田農業 改革推進協議会

4 試験・設備利用業務

4-1 依頼試験

(単位:件, 円)

試験・分析等項目	18年度 A		17年度 B		増減 A-B	
	件数	手数料額	件数	手数料額	件数	手数料額
燃料試験	286	863,400	174	555,100	112	308,300
窯業試験	36	176,400	20	88,320	16	88,080
非金属材料試験	32	94,800	82	172,400	△ 50	△ 77,600
金属材料試験	1,834	2,669,200	1,392	1,986,600	442	682,600
精密測定試験	107	477,100	82	355,700	25	121,400
金属組織試験	150	912,500	126	747,500	24	165,000
金属非破壊試験	1	4,500	72	194,400	△ 71	△ 189,900
鋳物砂試験	0	0	0	0	0	0
非金属総合試験・金属総合試験	176	1,119,634	36	299,950	140	819,684
木製材料試験	12	65,000	38	125,600	△ 26	△ 60,600
繊維及び繊維製品の物理試験	0	0	0	0	0	0
繊維及び繊維製品の化学試験	0	0	0	0	0	0
染色物耐光堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
染色物摩擦堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
染色物洗濯堅ろう度試験	0	0	0	0	0	0
比重測定試験	41	64,400	47	67,100	△ 6	△ 2,700
塗装・塗膜試験	487	3,342,800	290	1,151,800	197	2,191,000
電磁波測定試験	0	0	0	0	0	0
食品試験	89	361,586	12	85,450	77	276,136
その他(試験)	32	180,703	—	—	—	—
定性分析	676	4,277,300	900	5,160,400	△ 224	△ 883,100
定量分析	591	3,315,200	917	4,676,600	△ 326	△ 1,361,400
その他(分析)	4	8,644	—	—	—	—
加工	205	2,052,240	40	391,730	165	1,660,510
商業デザイン	51	818,950	42	698,070	9	120,880
工業デザイン	9	234,508	6	273,510	3	△ 39,002
情報検索	0	0	0	0	0	0
副本	149	59,600	95	38,000	54	21,600
その他	—	—	35	91,300	—	—
合計	4,968	21,098,465	4,406	17,159,530	561	3,840,888

※期日指定受付(納期の特急扱い)件数:4件

4-2 設備利用

(1) 設備利用総括表

(単位:件、時間、円)

区 分	利用 単位	18 年 度 A		17 年 度 B		増 減 A - B	
		件数	使用料額	件数	使用料額	件数	使用料額
試験研究関連設備	1時間	—	13,496,428	—	17,668,927	—	△ 4,172,499
施設使用 (電波暗室)	1時間	94	5,500,000	105	6,190,000	△ 11	△ 690,000
機械器具貸付 (包括貸出)	1月	79	1,190,000	—	—	79	1,190,000
機械器具貸付 (時間単位貸出)	1時間	1,087	6,806,428	1,367	11,478,927	△ 280	△ 4,672,499
うち時間外 貸出件数	1時間	69	—	—	—	—	—
うち所外貸 出件数	1時間	12	—	—	—	—	—
その他(会議室、共同 研究員室等)	—	—	903,199	—	—	—	—

(2) 施設使用(電波暗室)

(単位:件、時間、円)

担当部	施 設 名	利用 単位	18 年 度 A				17 年 度 B				増 減 A - B		
			単価	件数	使用 時間	使用料額	単価	件数	使用 時間	使用料額	件数	使用 時間	使用料額
電子機械 技術部	電波暗室	1時間	10,000	94	550	5,500,000	10,000	105	619	6,190,000	△ 11	△ 69	△ 690000

(3) 機械器具貸付(包括貸出)

(単位:件、円)

担当部	区 分	利用 単位	18 年 度 A			17 年 度 B			増 減 A - B	
			単価	利用月数	使用料額	単価	利用月数	使用料額	利用月数	使用料額
企画デザ イン部	包括貸出 使用料(共 同研究者)	1月	10,000	69	690,000	—	—	—	—	—
企画デザ イン部	包括貸出 使用料(一 般)	1月	50,000	10	500,000	—	—	—	—	—

※ 平成18年度から運用開始

(4)機械器具貸付

(単位:件、時間、m、円)

担当部	機械器具名	18年度A				17年度B				増減A-B						
		単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	件数	使用時間等	貸付料額		
企画デザイン	モデル作製支援装置		600	42	98	58,800		600	23	56	33,600	19	42	25,200		
	恒温恒湿器		200	21	250	50,000		200	201	4,608	921,600	△ 180	△ 4358	△ 871,600		
	商品性能試験用環境シミュレーション装置		1,500	9	105	141,750		1,500	5	54	81,000	4	51	60,750		
	製品解析用3次元モデル試作装置		2,200		55	487	1,417,178		2,200		26	160	448,627	29	327	968,551
	3次元データ入力装置		1,500	0	0	0		1,500			0	0	0	0		
電子機械	マイクロフォーカスX線装置		4,500	36	65	292,500		4,500	23	31	139,500	13	34	153,000		
	CNCパイプベンダー		1,600	2	4	6,400		1,600	5	9	14,400	△ 3	△ 5	△ 8,000		
	高精度ワイヤ放電加工機		2,900	2	4	11,600		2,900	5	24	69,600	△ 3	△ 20	△ 58,000		
	走査イオン顕微鏡		5,100	3	17	86,700		5,100	13	69	351,900	△ 10	△ 52	△ 265,200		
	レーザー三次元測定器		1,500	3	8	12,000		1,500	6	11	16,500	△ 3	△ 3	△ 4,500		
	ウォータージェット加工機		2,900	14	36	104,400		2,900	31	107	310,300	△ 17	△ 71	△ 205,900		
	表面粗さ等測定器		1,500	5	11	16,500		1,500	0	0	0	5	11	16,500		
	3成分動力計		300	0	0	0		300	0	0	0	0	0	0		
	真円度測定機		1,400	4	10	14,000		1,400	24	28	39,200	△ 20	△ 18	△ 25,200		
	精密旋盤		800	0	0	0		800	0	0	0	0	0	0		
	設計解析支援システム		5,400	0	0	0		5,400	24	96	518,400	△ 24	△ 96	△ 518,400		
	μ(有限要素解析プログラム)		1,800	8	44	79,200		1,800	157	476	856,800	△ 149	△ 432	△ 777,600		
	平坦度測定装置		1,600	5	8	12,800		1,600	3	6	9,600	2	2	3,200		
	乾燥機		200	1	5	1,000		200	0	0	0	1	5	1,000		
	熱衝撃試験器		800	17	163	130,400		800	281	6,246	4,996,800	△ 264	△ 6083	△ 4,866,400		
	マシニングセンタ		2,100	10	65	136,500		2,100	2	8	16,800	8	57	119,700		
	測定顕微鏡		1,100	13	29	31,900		1,100	2	3	3,300	11	26	28,600		
	3次元振動解析装置		1,500	2	4	6,000		1,500	0	0	0	2	4	6,000		
	総合型熱変形解析システム		400	26	429	171,600		400	0	0	0	26	429	171,600		
	画像処理測定顕微鏡		1,100	16	30	33,000		1,100	0	0	0	16	30	33,000		
三次元表面解析顕微鏡		1,500	1	3	4,500		1,500	0	0	0	1	3	4,500			
風速計		200	1	7	1,400		200	0	0	0	1	7	1,400			
高速映像解析装置		900	27	425	382,500		900	0	0	0	27	425	382,500			
環境	仕上機械器具	1時間	3,400	9	22	74,800	1時間	3,400	12	25	85,000	△ 3	△ 3	△ 10,200		
	巾着乾燥機刷毛機械設備		1,400	0	0	0		1,400	3	3	4,200	△ 3	△ 3	△ 4,200		
	カード機		300	1	1	300		300	6	9	2,700	△ 5	△ 8	△ 2,400		
	高速度ルーター		300	20	27	8,100		300	5	7	2,100	15	20	6,000		
	ユニークサンダー		300	16	25	7,500		300	13	18	5,400	3	7	2,100		
	ユニバーサルサンダー		200	14	22	4,400		200	12	15	3,000	2	7	1,400		
	フリーボール盤		200	17	26	5,200		200	12	16	3,200	5	10	2,000		
	縦突きスライサー		1,500	3	7	10,500		1,500	2	11	16,500	1	△ 4	△ 6,000		
	スポンジングマシン		800	4	6	4,800		800	7	13	10,400	△ 3	△ 7	△ 5,600		
	コンパウンド蒸気加熱システム		2,600	3	14	36,400		2,600	1	4	10,400	2	10	26,000		
	コンパウンド圧縮プレスシステム		1,800	2	4	7,200		1,800	1	1	1,800	1	3	5,400		
	小型万能試験システム		800	19	75	64,000		800	0	0	0	19	75	64,000		
	窯業原料精製装置		600	5	26	15,600		600	0	0	0	5	26	15,600		
	耐候性試験機		300	81	1,728	518,400		300	87	1,872	561,600	△ 6	△ 144	△ 43,200		
	促進耐候性試験機		1,000	0	0	0		1,000	0	0	0	0	0	0		
	材料	プラズマ溶射装置		3,300	4	4	13,200		3,300	5	7	23,100	△ 1	△ 3	△ 9,900	
		熱分析装置		600	0	0	0		600	3	11	6,600	△ 3	△ 11	△ 6,600	
		メッキ膜厚測定装置		600	5	12	7,200		600	0	0	0	5	12	7,200	
		自動エリブソメータ		600	38	42	25,200		600	15	19	11,400	23	23	13,800	
		恒温槽付き引張試験機		500	45	177	87,500		500	19	46	23,000	26	131	64,500	
顕微FT-IR			1,000	67	145	145,000		1,000	50	152	152,000	17	△ 7	△ 7,000		
X線回析装置			1,500	4	17	25,500		1,500	1	3	4,500	3	14	21,000		
走査型電子顕微鏡			800	17	60	48,000		800	16	35	28,000	1	25	20,000		
オーグジュ表面解析装置			4,500	4	19	85,500		4,500	12	72	324,000	△ 8	△ 53	△ 238,500		
デジタル式微小硬度計			400	0	0	0		400	6	10	4,000	△ 6	△ 10	△ 4,000		
原子間力顕微鏡			2,600	6	24	62,400		2,600	4	13	33,800	2	11	28,600		
微小部X線回析装置			2,100	12	30	63,000		2,100	15	47	98,700	△ 3	△ 17	△ 35,700		
高周波プラズマ分析システム			2,500	0	0	0		2,500	0	0	0	0	0	0		
300KN精密材料試験機			1,100	8	16	17,600		1,100	7	21	23,100	1	△ 5	△ 5,500		
金属用光学顕微鏡			600	16	23	13,800		600	3	3	1,800	13	20	12,000		

(単位:件、時間、m、円)

担当部	機 械 器 具 名	18 年 度 A				17 年 度 B				増 減 A - B				
		単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	単位	単価	件数	使用時間等	貸付料額	件数	使用時間等	貸付料額
材 料	蛍光X線分析装置		2,300	51	105	236,900		2,300	30	62	142,600	21	43	94,300
	全自動接触角測定装置		400	9	20	8,000		400	7	22	8,800	2	△ 2	△ 800
	熱分析システム		2,400	14	77	184,800		2,400	11	53	127,200	3	24	57,600
	高温ビッカース硬さ試験機		1,000	0	0	0		1,000			0	0	0	0
	摩擦磨耗試験器		700	0	0	0		700	3	19	13,300	△ 3	△ 19	△ 13,300
	万能材料強度試験システム		1,800	8	10	18,000		1,800	2	2	3,600	6	8	14,400
	超微小硬さ試験機		600	0	0	0		600	4	23	13,800	△ 4	△ 23	△ 13,800
	工業用X線透過検査装置		700	1	1	700		700			0	1	1	700
	炭素硫黄同時分析装置		2,400	0	0	0		2,400	3	4	9,600	△ 3	△ 4	△ 9,600
	ブリネル硬さ試験機		200	0	0	0		200			0	0	0	0
	発光分光分析装置		1,100	0	0	0		1,100	4	6	6,600	△ 4	△ 6	△ 6,600
	電界放射型電子顕微鏡		4,000	21	51	204,000		4,000	5	8	32,000	16	43	172,000
	加圧雰囲気炉		1,100	3	12	13,200		1,100	1	8	8,800	2	4	4,400
	ガス分析装置		4,200	0	0	0		4,200	1	1	4,200	△ 1	△ 1	△ 4,200
	エスカ表面解析装置		5,500	2	10	55,000		5,500	1	7	38,500	1	3	16,500
	X線マイクロアナライザー		7,000	22	42	294,000		7,000	26	37	259,000	△ 4	5	35,000
	レーザー顕微鏡		1,100	1	3	3,300		1,100	23	31	34,100	△ 22	△ 28	△ 30,800
	ニューマブラスター		300	3	4	1,200		300	3	5	1,500	0	△ 1	△ 300
	精密研磨機		300	0	0	0		300	4	10	3,000	△ 4	△ 10	△ 3,000
	溶融昆練機		1,400	0	0	0		1,400	4	19	26,600	△ 4	△ 19	△ 26,600
	動的接触角測定装置		400	0	0	0		400	4	14	5,600	△ 4	△ 14	△ 5,600
	シャルピー衝撃試験機		300	14	17	5,100		300	3	6	1,800	11	11	3,300
	精密切断機		400	1	2	800		400	1	3	1,200	0	△ 1	△ 400
	衝撃試験装置		700	2	6	4,200		700	0	0	0	2	6	4,200
	高せん断レオメーター		1,200	4	28	33,600		1,200	0	0	0	4	28	33,600
	YAGレーザー装置		3,700	9	23	85,100		3,700	0	0	0	9	23	85,100
	電動ビッカース硬さ試験機		300	3	4	1,200		300	0	0	0	3	4	1,200
	磁気探傷器		200	1	2	400		200	0	0	0	1	2	400
	スガ式磨耗試験器		300	3	6	1,800		300	0	0	0	3	6	1,800
	ガス溶射装置	1時間	500	1	2	1,000	1時間	500	0	0	0	1	2	1,000
	油圧サーボ試験器システム		2,600	4	17	44,200		2,600	0	0	0	4	17	44,200
	電動切替式真空溶解炉		1,400	1	1	1,400		1,400	0	0	0	1	1	1,400
	超高速昇温電気炉		400	4	12	4,800		400	0	0	0	4	12	4,800
電動ロックウェル硬さ試験機		200	3	6	1,200		200	0	0	0	3	6	1,200	
高品位溶接加工システム		1,600	2	9	14,400		1,600	0	0	0	2	9	14,400	
コールドスプレー装置		4,500	13	74	333,000		4,500	0	0	0	13	74	333,000	
高速ガス溶射装置		700	0	0	0		700	0	0	0	0	0	0	
フーリエ変換核磁気共鳴装置		5,000	0	0	0		5,000	0	0	0	0	0	0	
醸 造	ミニ精米機(30kg)		400	24	192	76,800		400	25	195	78,000	△ 1	△ 3	△ 1,200
	自動製麴機(120kg)		1,500	0	0	0		1,500	4	48	72,000	△ 4	△ 48	△ 72,000
	果実酒製造装置		500	0	0	0		500	1	4	2,000	△ 1	△ 4	△ 2,000
	GC質量分析装置		1,200	0	0	0		1,200	0	0	0	0	0	0
	熱風循環式精密高温乾燥機		300	0	0	0		300	0	0	0	0	0	0
	熱風乾燥機		200	18	36	7,200		200	0	0	0	18	36	7,200
	味認識装置		600	0	0	0		600	0	0	0	0	0	0
	真空凍結乾燥機		600	1	12	7,200		600	3	48	28,800	△ 2	△ 36	△ 21,600
	卓上型超遠心分離機		500	0	0	0		500	1	5	2,500	△ 1	△ 5	△ 2,500
	集中制御式恒温恒湿器		200	0	0	0		200	1	6	1,200	△ 1	△ 6	△ 1,200
食 品	恒温恒湿器		300	89	1,924	577,200		300	44	948	284,400	45	976	292,800
	食品加圧試験装置		900	0	0	0		900	0	0	0	0	0	0
	蛍光イメージアナライザー		800	1	0	2,400		800	0	0	0	1	0	2,400
	小型凍結乾燥機		300	2	30	9,000		300	0	0	0	2	30	9,000
	送風定温恒湿器		200	1	0	400		200	0	0	0	1	0	400
	スプレードライヤー		400	1	9	2,800		400	0	0	0	1	9	2,800
	麺類製造装置		400	7	46	18,400		400	0	0	0	7	46	18,400
	物性試験システム		500	0	0	0		500	0	0	0	0	0	0
合	計		1,087	7,652	6,806,428		1,367	16,019	11,478,927	△ 280	△ 8367	△ 4,672,499		

5 人材養成業務

5-1 講習会

◆ 企画デザイン部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	岩手大学大学院授業内実習①	6月20日	検査分析実習・精密測定	-	-	工業技術センター	16
2	岩手大学大学院授業内実習②	6月27日	検査分析実習・精密測定	-	-	工業技術センター	16
3	岩手大学大学院授業内実習③	7月4日	検査分析実習・精密測定	-	-	工業技術センター	16
4	いわて知的財産セミナー①	9月22日	①頭腦的パテント戦略 ②知的財産の創造と管理	①(弁理士) ②(弁理士)	①阿部伸一 ②的場成夫	工業技術センター	58
5	いわて知的財産セミナー②	9月29日	①係争関係の対処法 ②特許活用事例発表～我社のパテント活用術～	①(弁理士) ②(株)ニュートン	①菅原修 ②田面木哲也	工業技術センター	46
6	いわて知的財産セミナー③	10月6日	①商標戦略の必要性 ②商標選定の仕方	①(弁理士) ②(弁理士)	①杉本ゆみ子 ②松田治躬	工業技術センター	47
7	いわて知的財産セミナー④	10月13日	①商標トラブル万全対策 ②商標活用事例発表～我社のブランド戦略～	①(弁理士) ②(株)さいとう製菓	①古関宏 ②齊藤俊明	工業技術センター	44

◆ 電子機械技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	三次元CAD/CAM/CAEセミナー	6月23日	3DCAD導入のメリット及び活用方法	(株)大塚商会	引地 聡	工業技術センター	7
2	三次元CAD/CAM/CAEセミナー	8月3日	異なる3DCAD間のデータ互換について	(株)大塚商会 (株)エリジオン	小野智之 森田 栄	工業技術センター	8
3	計測管理セミナー	9月15日	易しい不確かさの算出	(社)軽量計測技術センター	池田秀和	工業技術センター	20
4	CATIAセミナー	9月22日	CATiA(トヨタ系仕様の3DCAD)の紹介と活用演習	(株)日本IBM (株)ダッソーシステムズ (株)大塚商会	大八木伸吾 小林 力 秋山健一	工業技術センター	8
5	電子機器設計におけるシミュレーション活用セミナー	11月1日	電子機器設計におけるシミュレーション活用について	富士通(株)	小林一匡 他2名	工業技術センター	6
6	歯車測定技術講習会	11月14日	三次元測定器による歯車測定技術講習会	元(株)東京精密	石川信三	工業技術センター	4
7	板金加工セミナー(第69回接合技術研究会、第174回材料応用研究会)	1月24日	①切断技術の最前線 ②曲げ加工の新時代到来	①(株)アマダ ② "	①岸本和大, 曾我部好司 ②小山真樹	工業技術センター	37

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
8	第9回ZnO研究会	3月14日	講演:ZnO系エピタキシャル薄膜の高品質化とデバイス応用 ①MgB2薄膜を用いた電子デバイスの開発 ②ZnO単結晶の光デバイスへの応用 ③ZnO単結晶基板開発の現状 ④ZnO単結晶紫外線センサの開発	講演:産業技術総合研究所太陽光発電研究センター ①岩手大学 ②岩手大学 ③東京電波(株) ④(株)岩手情報システム	講演:仁木栄 ①吉澤正人 ②柏葉安兵衛 ③前田克己 ④杉淵真世	工業技術センター	33

◆ 環境技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	第1回環境技術部オープン勉強会	5月31日	木質バイオマス化発電	中外炉工業	山口講師 平田講師	工業技術センター	20
2	第2回環境技術部オープン勉強会	6月28日	排水処理技術	東洋施設(株)	石原裕 宮崎英保	工業技術センター	29
3	第3回環境技術部オープン勉強会	7月26日	衛星監視システム	富士電機システムズ(株)	宗木好一郎	工業技術センター	11
4	第4回環境技術部オープン勉強会	8月30日	燃料電池・太陽光発電	富士電機システムズ(株)	桜井正博	工業技術センター	14
5	塗装技術講習会	9月14日 9月15日	建設塗装基幹技術者講習	(社)日本塗装工業会	川島敏男 永田好一 黒崎正彦	工業技術センター	45
6	環境技術部講習会	9月26日	杉樹皮の活用	東亜道路工業(株)	富樫隆裕	工業技術センター	13
7	第5回環境技術部オープン勉強会	9月27日	小水力・風力発電	富士電機能力開発センター	新貝和照	工業技術センター	13
8	環境技術部講習会	12月12日	破碎と造粒	古川大塚鉄工(株)	山本裕	工業技術センター	15

◆ 材料技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	第57回非鉄金属加工技術研究会	4月24日	①非鉄金属関連産業振興プランについて ②地方独立行政法人岩手県工業技術センターについて ③非鉄金属の価格動向について ④岩手大学金型・鋳造工学専攻大学院について	①東北経済産業局 ②工業技術センター ③(株)大紀アルミニウム工業所 ④岩手大学	①井元尚充 ②齋藤博之 ③大前真一 ④堀江 皓	盛岡市(アイーナ)	28
2	第65回接合技術研究会 第167回材料応用研究会	5月26日	溶接技術に関する最近の話題	岩手大学	中村 満	盛岡市(ホテルルイズ)	32
3	第58回非鉄金属加工技術研究会	6月21日	①会社紹介および最近の不良対策 ②会社紹介および技術紹介 ③マグネシウム合金鋳物の不具合対策 ④会社紹介および製造部品の紹介	①(株)ユニシア ②(株)東亜電化 ③水沢工業(株) ④(株)共立	①山口 孝 ②村里法志 ③及川 格 ④村松 茂	北上オフィスプラザ	19

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
4	第66回接合研究会	7月25日	①最近の鋼材技術と溶接の自動化について ②工場の環境対策について ③新しい表面改質 コールドスプレーの基礎と応用	①日鐵住金溶接工業(株) ②アマノ(株) ③信州大学工学部	①佐藤荘平 ②井上秀夫 林 真広 ③榊 和彦	工業技術センター	22
5	材料系3研究会講習会	8月2日	機械・構造物の破損事故はどのようにして起こるか	北海道大学	野口 徹	工業技術センター	40
6	第169回材料応用研究会	8月8日	走査型電子顕微鏡(SEM)の原理と実演 原子間力顕微鏡(AFM)の原理と実演	(株)キーエンス	宮尾孝志	工業技術センター	12
7	第170回材料応用技術研究会	8月28日	難削材の研削加工と磨き加工について	(株)岡本工作機械製作所	三澤 喬 大竹一郎	工業技術センター	9
8	材料応用技術研究会 接合技術研究会合同 福島地区企業視察会	9月7日 9月8日	①石川島播磨産業機械(株)本宮工場 ②アサヒビール(株)福島工場 ③北芝電機(株) ④(株)福島製作所	—	—	—	16
9	表面技術講習会	9月22日	SPM技術の応用と最新の話題	SIIナノテクノロジー(株)	野坂直克	工業技術センター	10
10	サーモスタディ	10月30日 10月31日	熱処理技術関係11テーマ講習会	石川島播磨重工業(株)、他	勝俣和彦、ほか	工業技術センター	50
11	第68回接合技術研究会	11月21日	①最近の溶接技術、技能伝承に関する話題 ②技能伝承、技術管理へのIT活用 ③溶接用シールドガスによる溶接の効率化	①(社)岩手県職業能力開発協会 ②(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ ③ジャパン・エア・ガシス(株)	①高橋幾久雄 ②篠原興一 ③神山誠宏 村上 亨	工業技術センター	15
12	第60回非鉄金属加工研究会	12月1日	アルミニウム溶湯清浄化における評価方法と品質管理について	東京工業大学	神尾彰彦	工業技術センター	20
13	表面技術講習会	12月18日	①真空技術と真空装置の現状とその応用 ②LED向け複雑形状金型への離型性皮膜処理方法に関する研究	①アルバックテクノ(株) PMセンター ②(株)東亜電化	①技術部長 児玉哲郎 ②千葉 裕	工業技術センター	18
14	溶接技術講習会	1月18日	25度レ型開先溶接施工マニュアルの解説について	岩手県職業能力開発協会 (有)佐々木鉄工所 北日本機械(株)	相談員 高橋幾久雄 代表取締役 佐々木英則 取締役製造部長 吉見茂	工業技術センター	48
15	板金加工セミナー (第69回接合技術研究会 第174回材料応用研究会)	1月24日	※電子機械技術部の欄に記載。				
16	第1回東北コーティング研究会	2月2日	①コールドスプレー技術について ②コールドスプレー装置について ③応用製品・応用技術検討会	①工業技術センター ② 〃 ③参加者全員	①桑嶋孝幸 ②園田哲也、小野元 ③参加者全員	工業技術センター	11

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
17	岩手非鉄金属加工技術研究会	2月22日	①ダイカストの金型について ②我が社のダイカスト生産技術の紹介1 ③我が社のダイカスト生産技術の紹介2 ④アルミ溶湯における清浄化と評価 ⑤アルミニウム溶湯清浄化事業報告	①(社)日本ダイカスト協会 ②アールスティ(株) ③リョービ(株) ④東京工業大学 ⑤岩手県工業技術センター	①西 直美 ②宮地英敏 ③浅田 穰 ④神尾彰彦 ⑤岩清水康二	工業技術センター	39

◆ 醸造技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	氏名		
1	清酒製造技術研究会	9月13日	今年の鑑評会出品酒の酒質について	工業技術センター	櫻井 廣	工業技術センター	45
2	酒造講習会	12月1日	今年の酒造りの留意点	工業技術センター	櫻井 廣	盛岡市(岩手県酒造組合)	41
			酒税法について	盛岡税務署	山本正義、佐藤健太		
			吟醸造りについて	福島県ハイテクプラザ会津若松支援センター	鈴木賢二		
			平成18年度の酒造りにあたって	仙台国税局鑑定官室	川口努、吉田裕一		
3	岩手地ビール協議会	1月19日	ビール蒸留酒の新局面開発について	工業技術センター	米倉裕一	盛岡市(ニート)	16
			ビール蒸留酒の可能性	日本バーテンダー協会盛岡支部	住吉正基		
			ビール醸造について	(株)ジー・ビー・シー	守谷光信		
4	岩手県果実酒研究会	2月8日	平成18年産ワインのきき酒・評価	工業技術センター	米倉裕一	盛岡市(敲太楼山荘)	20
			平成18年度工業技術センターの試験報告	工業技術センター	山口佑子		
			ソムリエから見たワイン	ソムリエ	松田 幸		
5	味噌醤油講習会	2月22日	新商品開発について	青葉化成(株)泉研究所	下村武生	盛岡市(さんセール盛岡)	23
			味噌醤油のかおり	岩手大学教育学部家政教育講座食物研究室	菅原悦子		
6	岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	※食品技術部の欄に記載。				
7	清酒製造技術研究会	3月20日	今年の鑑評会出品酒の酒質について	工業技術センター	櫻井 廣	工業技術センター	77

◆ 食品技術部

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	役職・氏名		
1	食品環境分析セミナー	4月25日	UPLC最新情報・その応用例	日本ウォーターズ株式会社	田原晋介	工業技術センター	14

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	役職・氏名		
2	第1回菓子講習会	5月18日	和洋菓子製造技術(チーズ入りゆべし、麩饅頭、練切、上用饅頭)	レオン自動機(株)	レオン自動機仙台営業所スタッフ	工業技術センター	31
3	ポジティブ制度と食品の安全対策講習会	6月23日	ポジティブリスト制度と食品の安全対策について	(財)日本食品分析センター	中村応用試験部長	工業技術センター	37
4	製パン技術講習会	7月26日	①食品工場における安全衛生について ②学校給食用米粉パン製造技術について	①白石食品工業(株) ②岩手県アグリビジネスアドバイザー	①高橋正一 ②武山照愿	工業技術センター	41
5	平成18年産業技術連携推進会議生命工学部会東北・北海道地域部会研究発表会	11月9日	経腸栄養と各種病態下での脂質投与の意義	EN大塚製薬(株)	中村 強	盛岡市(エスポワールいわて)	33
			消化管の免疫恒常性と自然免疫シグナル	産業技術総合研究所	辻 典子		
			果樹マルメロの組織培養法による育種と果実の特徴	北海道立工業技術センター	青木 央		
			アロニヤ果実の加工食品への利用	北海道立食品加工研究センター	田村吉史		
			オオヤマザクラ果実の特徴とその有効利用	青森県工業技術センター弘前地域技術研究所	斎藤知明		
			高度生澱粉資化性菌の生産する酵素について	秋田県農林水産技術センター総合食品研究所	金子隆宏		
			ゆきちからの製パン特性	岩手県工業技術センター	菊地淑子		
			酒造好適米「出羽燦々」の酒米分析値と気象条件の関係について	山形県工業技術センター	工藤晋平		
			味覚センサー評価による戻りカツオの特徴と成分の関係	宮城県産業技術総合センター	毛利 哲		
			ナタデココ類生産菌を用いた新規機能性食品の開発	福島県ハイテクプラザ会津若松支援センター	鈴木英二		
6	第2回菓子講習会	11月14日	①県産小麦を使用した菓子開発 ②和洋菓子製造技術(洋風大福、焼き味噌饅頭、竹炭黒糖饅頭、紅白薯蕷饅頭)	①工業技術センター ②レオン自動機(株)	①島津裕子 ②レオン自動機仙台営業所スタッフ	工業技術センター	30
7	平成18年度米粉パン講習会	12月1日	米粉パンの製法	岩手県アグリビジネスアドバイザー	武山照愿	工業技術センター	31
8	ゆきちから研究会	2月22日	ゆきちからの製パン特性	工業技術センター	菊地主専研	盛岡市(ホテルメトロポリタン)	80
			アグリーパ舞川の概要とゆきちから生産	農事組合法人アグリーパ舞川	小野正一		
			ゆきちからの栽培特性	岩手県農業技術センター	荻内謙吾		
			ゆきちからの普及状況と新品種開発の現状	(独)東北農業研究センター	谷口義則		

No.	講習会名	開催月日	テーマ	講師		会場	受講者数
				所属	役職・氏名		
9	岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	ニンニクの機能性成分増加法	青森県ふるさと食品研究センター、つがる農産物加工センター	山崎賀久	工業技術センター	84
			岩手県水産技術センター利用加工部の概要と取り組み状況	岩手県水産技術センター	根田幸三		
			冷害被害米の新用途開発～米粉入り冷麺の検討～	工業技術センター	武山進一		
			100%ヒエ麺について～原料はヒエ粉と水だけです		前田 穰		
			県産小麦のアップルパイについて		島津裕子		
			雑穀の特徴を活かした製パンの試み		菊地淑子		
			エゴマを活用したモノづくりの支援～その1～「地あぶら」の品質検討		及川和志		
			ヤマブドウ新規食材開発について		米倉裕一		
「吟ぎんが」清酒のブランド化支援	中山繁喜						
10	食品産業支援者への出前セミナー	4月10日	①食品、食品加工、加工食品 ②食品マーケティング ③食品開発 ④食品衛生	工業技術センター	伊藤良仁	盛岡市(マリオス)	4
		4月24日				二戸地方振興局	8
		6月20日				宮古地方振興局	11
		7月5日				県南広域振興局	3
		7月19日				久慈市役所	2
		9月11日				紫波町商工会館	5
		10月31日				大船渡地方振興局	11
		11月3日				大船渡地方振興局	10
		11月17日				大船渡地方振興局	11
		11月14日				大船渡地方振興局	7
		2月21日				滝沢村商工会	14
		2月27日				釜石地方振興局	35

5-2 研修生受入

No.	研修生氏名	所属	研修内容	担当者	期間
1	佐藤 大樹	㈱紫波フルーツパーク	ワイン醸造技術の習得	米倉 裕一	H18.4.17～H18.4.28
2	上野 浩太	岩手大学	Co基合金などの肉盛溶射(コーティング)技術開発	小野 元	H18.4.17～H19.3.31
3	黒木 美由季	岩手大学大学院	高融点金属を用いた精密鋳造による複合鋳物の製品開発	池 浩之	H18.4.3～H18.12.31
4	雛鶴 佳史	岩手大学	溶射やレーザーを使った材料加工技術の開発	桑嶋 孝幸	H18.4.20～H19.3.31
5	佐藤 慎悟	岩手大学	UVセンサを用いた製品開発における適応フィルタの応用に関する研究	高橋 強	H18.5.8～H19.3.31
6	吉田 和洋	岩手大学	酸化亜鉛受光デバイスの作成及び評価方法の研修	遠藤 治之	H18.4.27～H19.3.30
7	入宇田 啓樹	岩手大学	MgB2 SQUID素子の作製と評価	目黒 和幸	H18.4.3～H19.3.31
8	佐々木 駿	岩手大学	MBEによるZnO膜の成膜と評価	目黒 和幸	H18.4.3～H19.3.31
9	大場 辰則	岩手大学	金属薄膜の微細加工	目黒 和幸	H18.4.3～H19.3.31
10	増岡 史仁	岩手大学	酸化物薄膜の成膜と評価	目黒 和幸	H18.4.3～H19.3.31
11	柴野 宏平	岩手大学	ホール効果測定装置	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
12	菅原 治城	岩手大学	透過率の測定方法及び粗さ計の測定方法	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
13	本間 優太	岩手大学	粗さ計の測定方法の習得	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
14	新沼 崇	岩手大学	エッチング装置の操作方法の習得	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
15	星 覚	岩手大学	粗さ計の測定方法の習得	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
16	阿部 貴美	岩手大学	原子間力顕微鏡 (AFM)	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
17	孔 文俊	岩手大学	粗さ計の測定方法の習得	遠藤 治之	H18.4.21～H19.3.31
18	梅津 宗志	(有)ウメツ工作	シルク印刷関係の版下校正社内取り込み	長嶋 宏之	H18.5.11～H18.6.30
19	廣瀬 裕之	岩手大学	溶融スラグの解析	平野 高広	H18.6.8～H19.2.28
20	嘉藤 勝也	岩手大学	表面プラズモンセンサーについての研究	目黒 和幸	H18.6.19～H19.3.30
21	菅原 潤	岩手大学	MOCVD装置を用いたZnO薄膜の作製及び評価	大嶋 江利子	H18.6.19～H19.3.31
22	大志田 真史	廣田酒造店	新人研修(清酒麴の製造)	中山 繁喜	H18.10.17～H18.11.22
23	角田 朋香	岩手大学	醤油の製造方法について	米倉 裕一	H18.9.1～H19.1.30
24	武山 照愿		一関産ユキチカラ100%の製パンテスト	島津 裕子	H19.2.13～H19.2.15

6 情報提供業務

6-1 定期刊行物の発行

(1) 研究報告第13号 <2006年度版> …… 200部

掲載テーマ数:29

平成17年度に工業技術センターで実施した研究の論文集「工業技術センター研究報告第13号」をデジタルデータとしてCD-ROM版で刊行した。(平成18年6月発行)

(2) 平成17年度業務年報 …… 200部

平成17年度に実施した工業技術センター業務について取りまとめデジタルデータとし、上記研究報告CD-ROMに収録、刊行した。(平成18年8月発行)

(3) 技術情報誌 …… 3,200部

年1回発行。No.24(平成18年6月発行)

【内容】

- 地方独立行政法人移行あいさつ 理事長 斎藤紘一
- 基本理念、ビジョン、使命
- 組織、重点研究、事業の紹介
- 平成17年度導入設備の紹介
- 知的所有権センター・発明協会からのお知らせ
- 人事異動、職員名簿

6-2 広報活動

(1) 研究成果発表会

【日 時】平成18年4月28日(金) 13:00～17:00

【会 場】岩手県工業技術センター

【参加人数】168名 (内訳:企業等69名, 支援機関24名, 大学等20名, 県市町村54名, マスコミ1名)

【内 容】○基調講演(50分)

◆「工業技術センターの独法化に期待すること」

(国立大学法人岩手大学 学長 平山健一氏)

○企業発表(発表15分, 質疑5分)

◆金型離型被膜処理サービス事業

((株)東亜電化 主任 大宮忠仁氏)

◆紫波町のモチ米を使った日本酒「もちっ娘」の開発

(横沢酒造店 杜氏 横沢裕子氏)

○口頭発表(発表15分, 質疑5分)

◆溶射法で作製した高機能軽金属複合材料の耐摩耗性 (材料技術部 桑嶋孝幸)

◆新開発Co基金金の産業への応用 (電子機械技術部 飯村 崇)

◆岩手・青森県境不法投棄物の再資源化 (環境技術部 菅原龍江)

◆いわてブランド「雑穀、ヤマブドウ、もち米」 (醸造技術部 山口佑子)

◆酸化亜鉛単結晶基板を用いた光デバイス (電子機械技術部 遠藤治之)

(2) 一般公開

【日 時】平成18年10月20日(金)～10月21日(土) 10:00～17:00

【来所者数】1,337名 (30日:303名, 2日:1,034名)

【会 場】工業技術センター 1階 (本館、実験棟)

【内 容】○展示, 実演コーナー (試験研究機器紹介、加工機械等実演、試食試飲等)

No	ジャンル	コーナー
1	つくる	木に形をはめ込む・レーザーで彫る
2	見る	岩手から世界へ～酸化亜鉛の可能性～
3	見る	工業技術センター紹介
4	見る	盛岡少年刑務所作業製品展示販売
5	さわる	不思議なお玉、見えない絵
6	見る	第42回岩手県発明くふう展
7	見る	岩手県知的所有権センター紹介
8	つくる	ロボットを作ろう
9	つくる	あなたも鋳物職人
10	つくる	リサイクルサンドアート
11	食べる	おいしい岩手を食べよう
12	食べる	開発製品試食
13	さわる	君もロボット操縦士!
14	見る	鉄の棒を引きちぎる!

○共催行事等

- 1) 第42回岩手県発明くふう展 ((社)発明協会岩手県支部共催)
県内の児童・生徒・一般の作品(約150点)を展示
全国学生児童発明展の入選作品を展示
- 2) 盛岡少年刑務所製品の展示販売 (協賛:盛岡少年刑務所)

(3) 外部展示会等での成果発表

◆第11回イーハトーブの科学と技術展

- 【日 時】平成18年8月19日(土)～20日(日) 10:00～19:00 10:00～17:00
【会 場】イオン盛岡ショッピングセンター 2階イオンホール
【主 催】岩手大学地域連携推進センター、岩手大学、岩手ネットワークシステム(INS)他
【後 援】岩手県、岩手県教育委員会、岩手県工業技術センター、盛岡市他
【来場者数】763名(第1日:258名+第2日:505名、当センターブースへの来場者)
【内 容】○工業技術センター紹介パネル
○体験コーナー(見る、動かす、つくる、弾く)
①ZnOのふしぎな箱、②産業ロボット、③象嵌、④小型箏「和音(かずね)」

◆いわて・みやぎ・やまがた新技術・新工法展示商談会

- 【日 時】平成18年8月29日(火)～30日(水) 10:00～17:00
【会 場】トヨタ自動車(本社)本館ホール
【主 催】岩手県、宮城県、山形県(いわて・みやぎ・やまがた新技術・新工法展示商談会実行委員会)
【来場者数】約2,900名(第1日:1,200名+第2日:1,700名)
184名(第1日:95名+第2日:89名、当センターブースへの来場者)
【内 容】○工業技術センター紹介パネル、研究成果パネル及び展示品
①ZnOウェハ&インゴット、②鋳鉄溶射棒&試験片、
③脱Mn鋳鉄引張試験片、④トリアジンチオール薄膜金型
○プレゼンテーション「どんなに素晴らしい研究でも売れてなんぼ！」理事長 斎藤統一

◆ものづくり魅力発信ユースフェスタ

- 【日 時】平成18年9月9日(土)～10日(日) 10:00～16:00
【会 場】前沢ふれあいセンター
【主 催】ジョブカフェいわて、(財)いわて産業振興センター、岩手県県南広域振興局、
北上川ものづくりネットワーク、前沢商工会
【来場者数】346名(第1日:137名+第2日:189名、当センターコーナーへの来場者)
【内 容】○工業技術センター紹介パネル展示、パンフレット配布
○体験コーナー(ロボット)

◆CEATEC JAPAN 2006

- 【日 時】平成18年10月3日(火)～6日(土)
【会 場】幕張メッセ
【主 催】CEATEC JAPAN 実施協議会
【来場者数】170名(当センターブースへの来場者)
【内 容】○ZnO単結晶基板展示
○ZnO単結晶紫外線センサー、モジュール展示
○MgB2デバイス展示

◆テクノフェアはなまき2006

【日 時】平成18年10月14日(土)～15日(日) 9:30～17:00

【会 場】花巻市総合体育館

【主 催】花巻市、花巻工業クラブ

【後 援】岩手県、岩手県工業技術センター他

【来場者数】21,802人

【内 容】○工業技術センター紹介パネル展示、パンフレット配布

○研究成果実物展示(ZnO、溶射、脱Mn鑄鉄)

(4) 成果の新聞等への掲載

No.	誌名	掲載月日	見出し等
1	朝日新聞	平成18年4月2日	特許使用権取得し事業拡大 有効活用で産業を活性化 県特許流通アドバイザー 千葉 広喜さん
2	岩手日報	平成18年4月3日	人 溶解スラグを使って枯れ山水の箱庭を製作した八重樫貴宗さん
3	岩手日報	平成18年4月5日	特産キャベツを焼酎に 岩手町 全国初の本格商品化 今夏の量産を目指す
4	盛岡タイムス	平成18年4月11日	経済情報ファイル 県工業技術センター発表会
5	日刊工業新聞	平成18年4月13日	廃サーメット再利用に成功 いわて産業振興センター 粉砕、鉄と複合 機械・焼却炉部品を試作
6	岩手日報	平成18年6月7日	地域新生コンソーシアム 本県から2事業採択
7	岩手日報	平成18年6月8日	在日大使館員ら岩手の技術視察 東北産業ツアー
8	岩手日報 (夕刊)	平成18年6月24日	注目集める酸化亜鉛 半導体原料化に道筋
9	岩手日報	平成18年6月25日	飛べ奥州へ 南部鉄器 盛岡商工会議所が販路拡大事業 北欧デザイン導入 調理具中心 機能性の高さ重視
10	盛岡タイムス	平成18年6月25日	盛岡もの識り検定実施 南部鉄器のブランド力育成支援 盛岡商工会議所 今年度に新規事業で
11	岩手日報	平成18年7月4日	県産学官連携研究開発事業 新素材など6件採択
12	盛岡タイムス	平成18年7月16日	PSE法施行3ヶ月 中古品は「レンタル」 リサイクル業界 自店で耐力試験も
13	盛岡タイムス	平成18年7月20日	4社に育成資金送る 岩手銀行リエゾン研究開発事業
14	岩手日報	平成18年7月21日	新たに9研究・金融機関参加 いわて産学連携協 会員拡大で調印式
15	盛岡タイムス	平成18年7月21日	地場金融、大学が一堂に リエゾン1 産業の芽よ伸びよ
16	岩手日報 (夕刊)	平成18年8月7日	枠超え地場企業育成 いわて産学連携推進協「リエゾン」 3金融機関6研究機関 新たに参画、組織拡大
17	岩手日報 (夕刊)	平成18年8月16日	東北の車技術売り込み トヨタ本社で商談会 岩手など3県産業連携会議 企業誘致へ成果期待
18	岩手日報	平成18年8月20日	第十一回イーハトーブの科学と技術展
19	岩手日報	平成18年8月30日	トヨタ本社で商談会 本県含む東北3県 技術力をアピール
20	フジサンケイビジネス アイ	平成18年8月30日	おらが高い技術力 トヨタに売り込み 岩手、宮城、山形の東北3県
21	岩手日報 (夕刊)	平成18年8月31日	広田湾 磯焼け改善に光 鶏糞、間伐材で人工藻礁 陸前高田NPO実験 海藻の生育順調 農林漁業の活性化期待
22	盛岡タイムス	平成18年9月13日	レベルの高い清酒がそろう 県鑑評会
23	岩手日報	平成18年9月13日	新酒110点を審査 味、香り品質高く 県鑑評会

No.	誌名	掲載月日	見出し等
24	盛岡タイムス	平成18年9月13日	地産地消の異種業種連携第2弾
			素材集まり膨らんだ
			菓子パン6種新発売
			白石食品工業 県内中心に期間限定で
25	朝日新聞	平成18年9月14日	地産地消パン第2弾
			県内5企業と連携し発売
			白石食品 6種類を東北6県で
			QRコードで意見送信も
26	岩手日報 (夕刊)	平成18年9月30日	「ずんだミルクジャム」が最優秀に
			県食品審査会
27	盛岡タイムス	平成18年10月2日	古里の商品を競う
			最優秀は「ずんだミルクジャム」
28	岩手日報	平成18年10月3日	個人工場の技全国に 盛岡・ムラタ製チップボイラー
			首都圏企業が販売
			燃焼効率高く環境配慮
29	岩手日報 (夕刊)	平成18年10月4日	紫外線センサー 岩手で進化
			2倍の高感度、安価
			酸化亜鉛単結晶が素材 4機関、共同開発
			7日まで千葉・幕張で展示
30	日本経済新聞	平成18年10月4日	紫外線センサー 感度1.7倍以上に
			岩手情報システムが開発
31	岩手日報	平成18年10月12日	告知板
			県工業技術センター一般公開
32	岩手日報	平成18年10月21日	「あったらいいな」ズラリ
			盛岡・県発明くふう展
			ロボット体験も
33	盛岡タイムス	平成18年10月21日	ロボット操作に母子が歓声
			工業技術センター公開
34	読売新聞	平成18年10月21日	地域の宝“発酵文化”
			有志が専門料理店
			新メニュー続々考案
35	盛岡タイムス	平成18年11月3日	ビジネスセミナー
36	盛岡タイムス	平成18年11月3日	ヤマブドウ産産を
			検討委が発足 八幡平市で拠点化へ
37	盛岡タイムス	平成18年11月5日	産廃を骨材へ
			再利用へ実証試験始まる
38	岩手日報 (夕刊)	平成18年11月20日	酸化亜鉛活用 高知と連携
			半導体、液晶パネルの新素材
			先進技術売り込みへ
			本県、27日共同フォーラム
39	日本経済新聞	平成18年11月21日	地元金融・大学連携進む
			新事業立ち上げ 人的交流も進展
40	岩手日報	平成18年11月28日	酸化亜鉛産産 高知とPR 東京で連携フォーラム
			両県の取り組み披露
			国際競争見据え提言も
41	盛岡タイムス	平成18年11月28日	欧州向けデザインに
			南部鉄器 北欧デザイナー招く
42	朝日新聞	平成18年11月30日	県産品に情報技術生かす
			木材のドアノブ・ガラス サーガ
43	岩手日報	平成18年12月1日	消費者ニーズつかまえよう
			奥州で商品相談会
44	盛岡タイムス	平成18年12月3日	米粉パン普及へ講習会
			製造業者がレシピ紹介
			農業高教諭ら参加
45	日刊工業新聞	平成19年1月1日	岩手の潜在力を産業技術に
46	盛岡タイムス	平成19年1月5日	工業を振興 盛岡市が取り組み
			貸工場7棟を建設へ ものづくり支援センター

No.	誌名	掲載月日	見出し等
47	盛岡タイムス	平成19年2月3日	いけるね「麴ペースト」 斬新なアイデア、高い評価 県内企業が共同開発 外食関係者を招待 製品化へ向け試食会
48	盛岡タイムス	平成19年2月7日	5社に研究開発資金
49	岩手日報	平成19年2月9日	ヤマブドウ持ち味もつと 盛岡でセミナー 商品開発知恵絞る
50	盛岡タイムス	平成19年2月11日	ヤマブドウで商品開発 ホテル料理人の5品を試食 八幡平市で取り組み
51	岩手日報	平成19年2月14日	光触媒で環境浄化へ 株式会社オリテック21 及川謙二代表取締役
52	岩手日報	平成19年2月21日	「ゆきちから」めん 味上々 盛岡で県奨励小麦の検討会 加工食品食べ比べ
53	岩手日報	平成19年2月25日	北上 暮らしやすい街実現へ ユニバーサルデザインシンポ 市民ら決意発表
54	秋田魁新報	平成19年3月9日	雑穀を麴に 原材料県産パン開発 味わいに深み 商品化手応え
55	岩手日報	平成19年3月20日	味と香り上々 盛岡で新酒鑑評会
56	盛岡タイムス	平成19年3月21日	今年の清酒はレベルが高い
57	盛岡タイムス	平成19年3月22日	土壌の品質を診断 測定システムを製品開発

(5) 所内見学者

団体数 (団体)	県内	20	見学者数 (人)	県内	442
	県外	9		県外	159
	小計	29		小計	601

(見学者一覧)

見学月日	団体等名 (敬称略)	人数
H18.4.26	向中野高砂会	38
H18.4.26	ビジネスパートナー視察研修(岩手県商工労働観光部)	16
H18.5.8	岩手県立盛岡工業高等学校電子機械科	42
H18.5.9	仁反田長寿会	40
H18.5.11	八戸工業大学機械情報技術学科	84
H18.6.7	東北インダストリアルツアー((財)貿易研修センター)	21
H18.6.9	(株)村田製作所	1
H18.6.22	岩手県立遠野高等学校	25
H18.6.23	宮城県産業経済部研究開発推進課	3
H18.6.28	関東自動車工業(株)岩手工場	3
H18.6.29	下米内倅せ会	30
H18.6.29	北上川流域産業高度化研究会	10
H18.8.7	岩手大学地域連携推進センター	2
H18.7.18	静岡県榛原郡川根本町議会	16
H18.9.5	盛岡市立大宮中学校	10
H18.8.31	盛岡市立飯岡中学校	5
H18.9.21	岩手県立花巻北高等学校	5
H18.9.25	岩手県立水沢高等学校	17
H18.10.4	加賀野地区福祉推進会	38
H18.10.5	盛岡市松園一丁目熟年クラブ	50
H18.10.10	熊本県商工観光労働部産業支援課	2
H18.10.11	盛岡市立見前南中学校	5
H18.11.9	岩手県立一関第一高等学校	44
H18.11.10	産業技術連携推進会議生命工学部会	15
H19.1.23	地域振興部市町村課	10
H19.2.7	千葉県	4
H19.2.14	東京学芸大学教育学部	13
H19.2.15	岩手県立盛岡工業高等学校	42
H19.2.26	(財)いわて産業振興センター	10
合 計		601

(注) 上記は文書もしくは口頭にて事前に見学申し込みのあったもの。

(6) 来所者

月別集計表

(単位:人)

4月*1	5月	6月	7月	8月	9月	10月*2	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
856	554	822	663	821	1,055	2,394	756	786	748	891	851	11,197	H17実績 8,737 (H17比 128%)

(注) 講習会等参加者数を含み、前項の所内見学者数を含まず。

*1 研究成果発表会来訪者(168名)を含む。

*2 一般公開の来所者(1,337名)を含む。

7 連携・会議

7-1 産業技術連携推進会議

◆総務部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
産業技術連携推進会議 組織再編の懇談会	4月24日	東京都	東京丸の内「産総研」	斎藤統一	産業技術連携推進会議
機械・金属部会春季東北・北海道地域部会	6月7日	仙台市	産総研東北センター	斎藤統一	岩手県工業技術センター
機械・金属部会春季東北・北海道地域部会	10月5～6日	金ヶ崎町	ホテル みどりの郷	斎藤統一、山崎達也	岩手県工業技術センター
東北地域部会合同会議	1月24日	仙台市	東北経済産業局	斎藤統一	産業技術連携推進会議
産業技術連携推進会議 総会	3月2日	東京都	東京プリンスホテル	斎藤統一	産業技術連携推進会議

◆企画デザイン部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
物質工学連合部会 東北・北海道地域部会	10月16日～17日	山形市	山形テルサ	東矢恭明	山形県工業技術センター

◆電子機械技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
情報・電子部会 春季東北・北海道地域部会	5月23日	仙台市	東北経済産業局	高橋強、長谷川辰雄	山形県工業技術センター
機械・金属部会 春季東北・北海道地域部会	6月7日	仙台市	産総研東北センター	米倉勇雄、齋藤貴、堀田昌宏	岩手県工業技術センター
機械・金属部会 秋季東北・北海道地域部会	10月5～6日	金ヶ崎町	ホテル みどりの郷	米倉勇雄、佐々木英幸、齋藤貴、小野元、飯村崇、園田哲也、堀田昌宏	岩手県工業技術センター
情報・電子部会 秋季東北・北海道地域部会	10月16日	山形市	山形テルサ	大嶋江利子、目黒和幸	山形県工業技術センター
産業技術連携推進会議 平成18年度知的基盤部 会計測分科会	10月19～20日	山口市	セントコア山口	和合健	山口県産業技術センター

◆環境技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
物質工学部会 秋季東北・北海道地域部会	10月16日	山形市	山形テルサ	有賀康弘、白藤裕久	山形県工業技術センター
資源・環境・エネルギー部会 秋季東北・北海道地域部会	10月16日	山形市	山形テルサ	菅原龍江、八重樫貴宗	山形県工業技術センター

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
第15回木質科学分科会	11月21日	海老名市	神奈川県産業技術センター	浪崎安治、 有賀康弘	神奈川県産業技術センター

◆材料技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
物質工学部会第13回表面技術分科会	6月1～2日	宇都宮市	チサンホテル宇都宮	鈴木一孝	栃木県産業技術センター
平成18年度機械金属部会秋期東北・北海道地域部会	10月5～6日	金ヶ崎町	みどりの郷	佐々木英幸 斎藤貴 小野元	岩手県工業技術センター
物質工学部会第44回高分子分科会	10月12～13日	山形市	山形テルサ	佐々木英幸	山形県工業技術センター
物質工学部会平成18年度東北・北海道地域部会	10月16～17日	山形市	山形テルサ	小野元	山形県工業技術センター
知的基盤部会平成18年度分析分科会	11月30日 ～12月1日	仙台市	ハーネル仙台	藤原真希	宮城県産業技術総合センター
機械・金属部会 第47回素形材技術担当者会議	12月14～15日	名古屋市	産総研中部センター	池 浩之 岩清水康二	産総研中部センター

◆醸造技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
平成18年度産業技術連携推進会議生命工学部会東北・北海道地域部会	11月9～10日	盛岡市	エスポワール岩手	斎藤博之、 櫻井 廣、 山口佑子	岩手県工業技術センター

◆食品技術部

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
平成18年度産業技術連携推進会議生命工学部会東北・北海道地域部会	11月9～10日	盛岡市	エスポワール岩手	斎藤博之、 遠山 良、 小浜恵子、 菊地淑子、 前田 穰、 及川和志	岩手県工業技術センター

7-2 試験研究機関関連会議

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員	開催機関
第97回全国公設鉱工業試験研究機関事務連絡会議	10月12～13	京都市	京都市「ぱるるプラザ京都」	藤巻誉晶、 金野拓美	全国公設鉱工業試験研究機関事務連絡会
第5回産学官連携推進会議	6月10～11日	京都市	京都国際会館	斎藤紘一、 小山康文	内閣府ほか
東北産業技術研究交流会	7月6日	福島市	エルディ	斎藤紘一、 山口佑子	産業技術総合研究所 東北産学官連携協議会
東北地域産業技術懇談会	7月7日	郡山市	福島県ハイテクプラザ	斎藤紘一	産業技術総合研究所 東北産学官連携協議会
第79回公立鉱工業試験研究機関長協議会総会	7月13～14日	甲府市	バルクラシック甲府	斎藤紘一、 小山康文、 南幅留男	公立鉱工業試験研究機関長協議会
平成18年度東北地域麦・なたね品種・系統検討会	8月29日	盛岡市	東北農業研究センター	島津裕子	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
いわて産学連携推進協議会「リエゾン」拡大調印式	7月20日	盛岡市	岩手大学	斎藤紘一	いわて産学連携推進協議会
全国食品関係場所長会平成18年度第1回役員会	11月1日	つくば市	つくば国際会議場	遠山 良	全国食品関係試験研究場所長会
平成18年度食品関係技術研究会	11月1～2日	つくば市	つくば国際会議場	遠山 良	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
第4回産学官イブニングフォーラム研究交流会	11月14日	一関市	蔵元レストラン 世嬉の一	南幅留男	(財)岩手県南技術研究センター
フォーラム北東北検討会議	11月22日	秋田市	秋田県農林水産技術センター総合食品研究所	斎藤博之、 遠山 良	秋田県農林水産技術センター総合食品研究所
もち性小麦新品種「もち姫」発表会	1月29日	盛岡市	東北農業研究センター	遠山 良	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
平成18年度東北農業試験研究推進会議「流通・加工」推進部会	1月30～31日	福島市	コラッセ福島	遠山 良	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
第8回岩手農林研究協議会(AFR)シンポジウム	2月2日	盛岡市	岩手大学農学部	遠山 良、 米倉裕一、 前田 穰	岩手農林研究協議会(AFR)
平成19年度全国食品関係試験研究場所長会	3月1日	つくば市	つくば国際会議場	遠山 良	全国食品関係試験研究場所長会
平成18年度食品試験研究推進会議	3月1～2日	つくば市	つくば国際会議場	遠山 良	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所

7-3 北東北公設試技術連携推進会議

【趣旨】

秋田県、岩手県及び青森県の北東北3県の公設試研究機関が一堂に会して、共通の課題等について意見交換することにより、相互の連携と交流の一層の促進を図り、もって、本地域の発展に資することを目的とする。

H17年度は当センターより秋田県へ、青森県より当センターへ、秋田県より青森県へ、それぞれ2名ずつの研究員を相互派遣した。

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員
北東北三県環境分野共同研究打合せ	4月28日	岩手県	(地独) 岩手県工業技術センター	小山康文、小沢幸雄、浪崎安治、白藤裕久
第15回北東北公設試技術連携推進会議	6月2日	秋田県	第一会館	斎藤紘一
北東北三県環境分野共同研究打合せ	7月4日	青森県	青森県工業総合研究センター	浪崎安治、高村利哉、白藤裕久
北東北三県環境分野共同研究打合せ	7月20日	秋田県	秋田県産業技術総合センター・工業技術センター	浪崎安治、白藤裕久
北東北三県環境分野共同研究打合せ	9月29日	青森県	青森県庁	浪崎安治、白藤裕久
第16回北東北公設試技術連携推進会議	10月13日	岩手県	(地独) 岩手県工業技術センター	斎藤紘一、小山康文、南幅留男、浪崎安治
北東北三県環境分野共同研究打合せ	1月30日	青森県	青森県工業総合研究センター	浪崎安治、白藤裕久
第17回北東北公設試技術連携推進会議	3月6日	青森県	青森県庁	齊藤博之、町田俊一

7-4 中東北公設試技術連携推進会議

【趣旨】

宮城県、岩手県及び山形県の中東北3県の公設試研究機関が一堂に会して、共通の課題等について意見交換することにより、相互の連携と交流の一層の促進を図り、もって、本地域の発展に資することを目的とする。

名 称	開催月日	開催地	開催場所	出席職員
IMY連携担当者会議(自動車部材個別連携(封止成形)に係る打合せ)	4月18日	山形市	山形県工業技術センター	鈴木 一孝 佐々木英幸
IMY連携会議担当者会議「自動車部材関連における超精密加工技術」	4月20日	仙台市	宮城県庁	鈴木一孝、和合健、飯村崇
IMY連携会議	5月26日	仙台市	宮城県庁	斎藤紘一、小沢幸雄
いわて・みやぎ・やまがた新技術・新工法展示商談会	8月29日	豊田市	トヨタ自動車(株)	斎藤紘一
IMY連携会議担当者会議「自動車部材関連における超精密加工技術」	9月8日	仙台市	宮城県庁	鈴木一孝、和合健、飯村崇
IMY連携会議	9月22日	山形市	山形県工業技術センター	斎藤紘一
IMY連携会議担当者会議「自動車部材関連における超精密加工技術」	10月26日	仙台市	宮城県庁	和合健、飯村崇
IMY連携会議	1月26日	盛岡市	岩手県工業技術センター	斎藤紘一

8 他団体支援業務

8-1 他団体行事への出席等

◆総務部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
第1回花巻市産学官連係情報交流会	4月19日	花巻市	富手壮一	花巻市起業化支援センター
花巻市誕生記念式典	4月26日	花巻市	斎藤紘一	花巻市
機械金属工業協同組合連合会総会	5月11日	盛岡市	齊藤博之	機械金属工業協同組合
岩手県金属工業協同組合総会	5月15日	盛岡市	齊藤博之	金属工業協同組合
江刺中核工業団地企業誘致促進協議会総会	5月17日	奥州市	斎藤紘一	江刺中核工業団地企業誘致促進協議会
岩手県鉄構工業協同組合	5月18日	盛岡市	齊藤博之	鉄構工業協同組合
第17回花巻工業クラブ定期総会	5月19日	花巻市	齊藤博之	花巻工業クラブ
日本塗装工業会岩手県支部総会	5月22日	盛岡市	齊藤博之	日本塗装工業会岩手県支部
岩手県職業能力開発協会通常総会	5月23日	盛岡市	齊藤博之	岩手県職業能力開発協会
水沢鋳物工業協同組合総会	5月23日	奥州市	齊藤博之	水沢鋳物工業協同組合
岩手県工業クラブ総会	5月25日	盛岡市	斎藤紘一	岩手県工業クラブ
溶接協会岩手県支部総会	6月7日	盛岡市	齊藤博之	溶接協会岩手県支部
アテルイの里・胆江工業クラブ定期総会	6月9日	水沢市	富手壮一	アテルイの里・胆江工業クラブ
岩大大学院金型・鋳造専攻設置記念式典	6月16日	盛岡市	小山康文	岩手大学
花巻市起業化支援センター10周年記念式典	7月5日	花巻市	小山康文、南幅留男	花巻市起業家支援センター
企業ネットワークいわて2006 in 東京	7月27日	東京都(帝国ホテル)	斎藤紘一	岩手県商工労働観光部企業立地推進課
企業ネットワークいわて2006 in 名古屋	8月29日	豊田市	斎藤紘一	岩手県商工労働観光部企業立地推進課
東北経済連合会創立40周年記念フォーラムin盛岡参加	10月11日	盛岡市	斎藤紘一、小山康文、南幅留男	東北経済連合会
JSTサテライト岩手「開館記念フォーラム」	12月11日	盛岡市	斎藤紘一	JSTサテライト岩手
岩手県塗装工業組合新年交賀会	1月11日	盛岡市	斎藤紘一	岩手県塗装工業組合
岩手県酒造組合全員協議会	1月12日	盛岡市	斎藤紘一	岩手県酒造組合
岩手大学工学部附属複合デバイス技術センター花巻サテライト設置記念式典及び講演会出席	3月2日	花巻市	小山康文	岩手大学

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
岩手県酒造組合臨時総会、鑑評会表彰式	3月29日	盛岡市	斎藤紘一	岩手県酒造組合

◆企画デザイン部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
平成18年度気仙ブランド発信ワーキンググループ第2回マーケティングセミナー第2回全体会	7月10日	大船渡地区合同公舎	東矢恭明	大船渡地方振興局水産部
平成18年度気仙ブランド発信ワーキンググループ第3回マーケティングセミナー第3回全体会	8月11日	大船渡地区合同公舎	東矢恭明	大船渡地方振興局水産部
平成18年度気仙ブランド発信ワーキンググループ第4回マーケティングセミナー第4回全体会	9月12日	大船渡地区合同公舎	東矢恭明	大船渡地方振興局水産部
平成18年度気仙ブランド発信ワーキンググループ第5回マーケティングセミナー第5回全体会	10月19日	大船渡地区合同公舎	東矢恭明	大船渡地方振興局水産部

◆環境技術部

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
第27回いわて銀河系環境ネットワーク研究会	4月22日	盛岡市民ホール(マリオス)	浪崎安治	NPO法人いわて銀河系環境ネットワーク
岩手県塗装工業組合通常総会	5月11日	パレススズキマリアージュ	穴沢 靖	岩手県塗装工業組合
日本塗装工業会岩手県支部総会	5月22日	ホテル東日本	齊藤博之 穴沢 靖	日本塗装工業会岩手県支部
NPO法人いわて銀河系環境ネットワーク総会	5月27日	エスポワールいわて	浪崎安治 八重樫貴宗 菅原龍江	NPO法人いわて銀河系環境ネットワーク
平成18年度INS総会	6月3日	岩手大学工学部 テクノホール	菅原龍江	INS岩手ネットワークシステム
廃棄物学会東北支部総会	7月19日	仙台ガーデンパレス	菅原龍江 平野高広	廃棄物学会東北支部
INS環境・リサイクル研究会	7月29日	岩手大学工学部 17番教室	浪崎安治 菅原龍江	INS環境・リサイクル研究会
自然資源を生かした新たな地域産業創出戦略シンポジウム	8月5日	マリオス183会議室	浪崎安治 八重樫貴宗 菅原龍江	NPO法人いわて銀河系環境ネットワーク
INS夏季公開講演会	8月26日	岩手大学工学部 テクノホール	菅原龍江	INS岩手ネットワークシステム
エコスラグ2006コンファレンス	9月1日	パシフィコ横浜	菅原龍江 八重樫貴宗	(社)日本産業機械工業会 エコスラグ利用普及センター
木勉会幹事会	10月3日	レストラン大地	浪崎安治	木勉会事務局
木勉会幹事会	11月24日	岩手大学農学部	浪崎安治	木勉会事務局

業務等	月日	場所	担当者	依頼機関名
木勉会 再開記念シンポジウム	11月27日	プラザおでって	浪崎安治 有賀康弘 白藤裕久 八重樫貴宗	木を勉強する会
シンポジウム 「いわて発地域環境ビジネスの展望と課題」	2月10日	マリオス183会議室	浪崎安治 菅原龍江 白藤裕久	NPO法人いわて銀河系環境ネットワーク
第4回環境シンポジウム	3月3日	二戸市シビックセンター	浪崎安治 菅原龍江	INS環境・リサイクル研究会
バーゼル法等説明会	3月5日	仙台第二合同庁舎 2階会議室	菅原龍江	東北経済産業局
平成18年度県境産業廃棄物不法投棄問題に関する研究成果報告会	3月7日	八戸工業大学 AVホール	菅原龍江 八重樫貴宗	八戸工業大学循環型社会技術システム研究センター

◆醸造技術部

業務等	月日	場所	派遣職員名	依頼機関
紫波自園ワイン発売記念レセプション	9月1日	紫波町、ラフランス温泉館	桜井 廣、 米倉裕一	紫波町
岩手県酒造組合臨時総会及び岩手県新酒鑑評会表彰式	3月29日	盛岡市、ホテルメトロポリタン盛岡本館	斎藤紘一、 桜井 廣	岩手県酒造組合、岩手県酒造協同組合、(協)岩手県酒類流通センター
杜氏総会	7月11日	岩手県酒造組合	桜井 廣	岩手県杜氏会
岩手県酒造協同組合通常総会	4月27日	岩手県酒造組合	斎藤博之、 桜井 廣	岩手県酒造組合、岩手県酒造協同組合、(協)岩手県酒類流通センター
岩手県酒造組合通常総会				
協同組合岩手県酒類流通センター通常総会				
第88回南部杜氏自醸酒鑑評会表彰式	5月23日	石鳥谷中央公民館	桜井 廣	(社)南部杜氏協会
(株)エーデルワイン新工場落成式	12月4日	花巻市、(株)エーデルワイン	桜井 廣、 米倉裕一、 山口佑子	(株)エーデルワイン
平成18年度新果実酒検討会	7月14日	花巻市、(株)エーデルワイン	桜井 廣、 米倉裕一	(株)エーデルワイン

◆食品技術部

業務等	月日	場所	派遣職員名	依頼機関
(株)戸田久生めん工場落成記念祝賀会	10月3日	盛岡市グランドホテル	武山進一	(株)戸田久
岩手県乾麺工業協同組合通常総会	5月16日	雫石町ホテル森の風	遠山 良	岩手県乾麺工業協同組合
岩手県生めん協同組合通常総会	5月19日	盛岡市繫温泉「旅染屋山いち」	遠山 良	岩手県生めん協同組合
岩手県パン工業組合通常総会	5月19日	盛岡市繫温泉ホテル紫苑	島津裕子	岩手県パン工業組合

8-2 技能検定

～岩手県職業能力開発協会関係～

技能検定職種	実施月日	実施場所	担当者	担当部
電子機器組み立て職種	7月8日	岩手県産業技術短期 大学校	高橋強	電子機械技術 部
電子機器組み立て職種	8月3日	岩手県産業技術短期 大学校	高橋強	電子機械技術 部
普通旋盤	7月27日	盛岡工業高等学校	堀田昌宏	電子機械技術 部
平面研削盤、NC形彫り加工	8月5日	株式会社ニュートン	堀田昌宏	電子機械技術 部
平面研削盤, NC旋盤, ワイヤ放電加工	9月10日	株式会社ミクニ盛岡事 業所	堀田昌宏	電子機械技術 部
平面研削盤, NC形彫り放電加工	7月29日	株式会社エフビー	和合健	電子機械技術 部
平面研削盤, ワイヤ放電加工, NC旋盤	8月6日	株式会社サンセイサ ワ	飯村崇	電子機械技術 部
NCフライス盤, NC形彫り放電加工, ワ イヤ放電加工	8月26日	盛岡セイコー工業株式 会社	和合健	電子機械技術 部
NC形彫り放電加工	9月2日	シチズン東北株式会社	園田哲也	電子機械技術 部
機械検査	2月3日	株式会社共立盛岡工 場	園田哲也	電子機械技術 部
機械検査	2月17日	岩手県工業技術セン ター	和合健 堀田昌宏	電子機械技術 部
プラスチック射出成形	7月15日	アイシン東北(株)	佐々木英幸	材料技術部
プラスチック射出成形	8月22日、24日	(株)東北タチバナ	佐々木英幸	材料技術部
プラスチック射出成形	8月26日、 9月2～3日	盛岡セイコー工業(株)	佐々木英幸	材料技術部
ダイカスト	7月16日	つくばダイカスト	池 浩之	材料技術部
ダイカスト	8月24日	SMC	池 浩之 高川貫仁	材料技術部
ダイカスト	9月9日	美和ロック	池 浩之 高川貫仁	材料技術部
金属熱処理	8月27日	工業技術センター	齋藤 貴 小野 元	材料技術部

8-3 研究会等

(1) ZnO研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第3回ZnOビジネス21フォーラム (第8回酸化亜鉛研究会として共催)	11月27日	岩手県におけるZnOへの取組み	岩手県知事	増田寛也	東京都(東京ドームホテル)	—
		高知県におけるZnOへの取組み	高知県知事	橋本大二郎		
		ZnO単結晶技術とそれが誘導するアプリケーション	東北大学	福田承生		
		ZnO薄膜形成技術の現状・課題とロードマップ	高知工科大学	山本哲也		
第9回酸化亜鉛研究会講演会	3月14日	ZnO系エピタキシャル薄膜の高品質化とデバイス応用	産業技術総合研究所太陽光発電研究センター	仁木 栄	工業技術センター	33
		MgB2薄膜を用いた電子デバイスの開発	岩手大学	吉澤正人		
		ZnO単結晶の光デバイスへの応用	岩手大学	柏葉安兵衛		
		ZnO単結晶基板開発の現状	東京電波(株)	前田克己		
		ZnO単結晶紫外線センサの開発	(株)岩手情報システム	杉渕真世		

(2) 岩手県非鉄金属加工技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成18年度総会および第57回研究会	4月24日	①非鉄金属関連産業振興プランについて ②地方独立行政法人岩手県工業技術センターについて ③非鉄金属の価格動向について ④岩手大学金型・ casting工学専攻大学院について	①東北経済産業局 ②工業技術センター ③(株)大紀アルミニウム工業所 ④岩手大学	①井元尚充 ②齋藤博之 ③大前真一 ④堀江 皓	アイーナ	28
第58回研究会	6月21日	①会社紹介および最近の不良対策 ②会社紹介および技術紹介 ③マグネシウム合金鋳物の不具合対策 ④会社紹介および製造部品の紹介	①(株)ユニシア ②(株)東亜電化 ③水沢工業(株) ④(株)共立	①山口 孝 ②村里法志 ③及川 格 ④村松 茂	北上オフィスプラザ	19
第59回研究会 (三研究会合同講演会)	8月2日	①機械・構造物の破損事故はどのようにして起こるか	①北海道大学	①野口 徹	工業技術センター	40
第60回研究会	12月1日	①アルミニウム溶湯清浄化における評価方法と品質管理について	①東京工業大学	①神尾彰彦	工業技術センター	20
第61回研究会	2月22日	①ダイカストの金型について ②我が社のダイカスト生産技術の紹介1 ③我が社のダイカスト生産技術の紹介2 ④アルミ溶湯における清浄化と評価 ⑤アルミニウム溶湯清浄化事業報告	①(社)日本ダイカスト協会 ②アーレスティ(株) ③リョービ(株) ④東京工業大学 ⑤岩手県工業技術センター	①西 直美 ②宮地英敏 ③浅田 穰 ④神尾彰彦 ⑤岩清水康二	工業技術センター	39

(3) 岩手県接合技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成18年度定期総会	5月26日	特別講演「溶接技術に関する最近の話題」	岩手大学工学部	中村 満	ホテルルイズ	32 (17)
第66回研究会	7月25日	①最近の鋼材技術と溶接の自動化について ②工場の環境対策について ③新しい表面改質 コールドスプレーの基礎と応用	①日鐵住金溶接工業(株) ②アマノ(株) ③信州大学工学部	①佐藤荘平 ②井上秀夫 林 真広 ③榎 和彦	工業技術センター	22
第67回研究会 (三研究会合同講演会)	8月2日	①機械・構造物の破損事故はどのようにして起こるか	①北海道大学	①野口 徹	工業技術センター	40
福島県企業視察会	9月7 ～8日	①石川島播磨産業機械(株)本宮工場 ②アサヒビール(株)福島工場 ③北芝電機(株) ④(株)福島製作所			①安達郡本宮町 ②安達郡本宮町 ③福島市 ④福島市	16
第68回研究会	11月21日	①最近の溶接技術、技能伝承に関する話題 ②技能伝承、技術管理へのIT活用 ③溶接用シールドガスによる溶接の効率化	①(社)岩手県職業能力開発協会 ②(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ ③ジャパン・エア・ガシス(株)	①高橋幾久雄 ②篠原興一 ③神山誠宏 村上 亨	工業技術センター	15
第69回研究会	1月23日	①切削技術の最前線 ②曲げ加工の新時代到来	①(株)アマダ ② "	①岸本和夫 曾我部好司 ②小山真樹	工業技術センター	37

(4) 岩手県材料応用技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成18年度定期総会(第167回研究会)	5月26日	特別講演「溶接技術に関する最近の話題」	岩手大学工学部	中村 満	ホテルルイズ	32 (15)
第168回研究会 (三研究会合同講演会)	8月2日	①機械・構造物の破損事故はどのようにして起こるか	①北海道大学	①野口 徹	工業技術センター	40
第169回研究会	8月8日	①走査型電子顕微鏡(SEM)の原理と実演 ②原子間力顕微鏡(AFM)の原理と実演	①(株)キーエンス ② "	①宮尾孝志 ② "	工業技術センター	12
第170回研究会	8月28日	難削材の研削加工と磨き加工について	(株)岡本工作機械製作所	三澤 喬 大竹一郎	工業技術センター	9
福島県企業視察会 (第171回研究会)	9月7 ～8日	①石川島播磨産業機械(株)本宮工場 ②アサヒビール(株)福島工場 ③北芝電機(株) ④(株)福島製作所			①安達郡本宮町 ②安達郡本宮町 ③福島市 ④福島市	16
第172回研究会	9月22日	①SPM技術の応用と最新情報の紹介	①SIIナノテクノロジー	①野坂直克	工業技術センター	15
第173回研究会 (社)日本熱処理技術協会との共催)	10月30 ～31日	サーモスタディ2006	石川島播磨重工業 ほか11機関	勝俣和彦 ほか 11名	工業技術センター	50

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第174回研究会 (接合研究会との共催)	1月23日	①切削技術の最前線 ②曲げ加工の新時代到来	①(株)アマダ ② "	①岸本和夫 曾我部好司 ②小山真樹	工業技術センター	37

(5) 岩手県清酒鑑評会及び製造技術研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
平成18年度岩手県清酒鑑評会及び製造技術研究会	9月12～13日	—	仙台国税鑑定官室、醸造技術部員	桜井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	工業技術センター	43
東北清酒鑑評会持ち寄り会	9月21日	—	酒造技術委員、醸造技術部員	佐藤智博他4名	工業技術センター	25
平成18年度岩手県新酒鑑評会及び製造技術研究会	3月19～20日	—	仙台国税鑑定官室、醸造技術部員	桜井 廣、 中山繁喜、 米倉裕一、 高橋 亨、 山口佑子	工業技術センター	77
全国新酒鑑評会出品予定持ち寄り会	3月27日	—	酒造技術委員、醸造技術部員	佐藤智博他3名	工業技術センター	20

(6) 岩手食品加工研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
ポジティブ制度と食品の安全対策講習会	6月23日	ポジティブリスト制度と食品の安全対策について	(財)日本食品分析センター	中村応用試験部長	工業技術センター	37
岩手の農水産物を利用した食品開発研究発表会	2月28日	ニンニクの機能性成分増加法	青森県ふるさと食品研究センター、つがる農産物加工センター	山崎賀久	工業技術センター	84
		岩手県水産技術センター利用加工部の概要と取り組み状況	岩手県水産技術センター	根田幸三		
		冷害被害米の新用途開発～米粉入り冷麺の検討～	工業技術センター	武山進一		
		100%ヒエ麺について～原料はヒエ粉と水だけです		前田 穰		
		県産小麦のアップルパイについて		島津裕子		
		雑穀の特徴を活かした製パンの試み		菊地淑子		
		エゴマを活用したモノづくりの支援～その1～「地あぶら」の品質検討		及川和志		
		ヤマブドウ新規食材開発について		米倉裕一		
		「吟ぎんが」清酒のブランド化支援		中山繁喜		

(7) 東北コーティング研究会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
第1回研究会	2月2日	①コールドスプレー技術について ②コールドスプレー装置について ③応用製品・応用技術検討会	①工業技術センター ② 〃 ③参加者全員	①桑嶋孝幸 ②園田哲也 小野元 ③参加者全員	工業技術センター	11

(8) 環境技術部勉強会

名称	開催月日	テーマ	講師		開催場所	受講者数
			所属	氏名		
環境技術部勉強会	5月31日	木質バイオマス化発電	中外炉工業株式会社	山口英男 平田大記	工業技術センター	20
環境技術部勉強会	6月28日	排水処理技術	東洋施設株式会社	石原 裕 宮 崎英保	工業技術センター	29
環境技術部勉強会	7月26日	衛星監視システム	富士電機システムズ株式会社	宗木好一郎	工業技術センター	11
環境技術部勉強会	8月30日	燃料電池・太陽電池	富士電機システムズ株式会社	桜井正博	工業技術センター	14
環境技術部勉強会	9月26日	杉樹皮の活用	東亜道路工業(株)	富樫隆裕	工業技術センター	13
環境技術部勉強会	9月27日	小水力・風力発電	富士電機能力開発センター	新貝和照	工業技術センター	13

9 運營業務

9-1 役員会

(1) 第1回役員会

【日時】平成18年4月7日(金) 13:10～14:00

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○地方独立行政法人岩手県工業技術センター中期計画について
○地方独立行政法人岩手県工業技術センター平成18年度計画について

(2) 第2回役員会

【日時】平成18年7月28日(金) 15:00～16:40

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○第1四半期事業報告について
○第1四半期経理報告について
○課題検討

(3) 第3回役員会

【日時】平成18年10月25日(水) 8:45～9:45

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○第2四半期事業報告について
○第2四半期経理報告について
○平成19年度事業計画骨子について
○課題検討

(4) 第4回役員会

【日時】平成18年12月13日(火) 13:30～15:00

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○事業報告について
○運営諮問会議での研究評価結果について
○課題検討

(5) 第5回役員会

【日時】平成19年1月30日(火) 10:30～12:00

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○経理報告について
○中東北(IMY)・北東北公設試連携について
○ISOの状況について
○県が設置する地方独立行政法人評価委員会による評価について
○検討課題

(6) 第6回役員会

【日時】平成19年3月13日(火) 10:30～12:00

【場所】岩手県工業技術センター 特別会議室

【内容】○平成19年度事業計画について
○改善提案表彰について
○課題検討

9-2 運営諮問会議

運営諮問会議は、理事長の諮問に応じて法人の経営及び研究評価に関する重要事項に関し審議を行う。

(1) 第1回運営諮問会議

【日時】平成18年10月25日(水) 10:00～17:10

【場所】岩手県工業技術センター 小ホール

【内容】工業技術センターの主要な研究テーマについて、研究計画・進捗状況・成果等を担当研究員から説明し、各委員から技術的かつ専門的な助言・評価等を受けた。

- 事後評価(平成17年度終了) 4テーマ
- 中間評価(平成18年度実施中) 7テーマ
- 事前評価(平成19年度実施予定) 1テーマ

(2) 第2回運営諮問会議

【日時】平成19年3月13日(火) 13:00～17:00

【場所】岩手県工業技術センター 小ホール

【内容】○研究評価結果について
○第1回運営諮問会議でのご意見等に対する検討結果
○市場化促進事業について
○顧客満足度調査結果の概要について

(3) 委員名簿

氏名	所属	担当部
岩渕 明	岩手大学大学院工学研究科	電子機械技術部
小原 康司	(株)岩手情報システム 代表取締役社長	
工藤 宏太	岩泉純木家具(有) 代表取締役社長	企画デザイン部
両角 和夫	東北大学大学院農学研究科	環境技術部
遠藤 保仁	葛巻林業(株) 代表取締役社長	
板橋 修	(独)産業技術総合研究所東北センター	材料技術部
山田 元	美和ロック(株) 盛岡工場長	
横沢 大造	(有)月の輪酒造店 代表取締役	食品醸造技術部
鈴木 建夫	宮城大学食産業学部 教授	

9-3 岩手県地方独立行政法人評価委員会

岩手県地方独立行政法人評価委員会は、地方独立行政法人法第28条第1項の規定に基づき、センターの各事業年度の業務実績の評価を行う。

(1) 平成18年度岩手県地方独立行政法人評価委員会

【日時】平成19年1月30日(火) 13:30～15:00

【場所】岩手県工業技術センター 小ホール

【内容】○委員長に海妻県立博物館館長（前岩手大学学長）が選任された。

○各事業年度業務実績評価実施要領及び、その別紙である評価報告書の様式が決定されると同時に、中期目標に基づき評価項目（小分類35項目、大分類25項目）が決定された。

(2) 委員・専門委員 名簿

○委員

区 分	氏 名	職 名 等
委員長	海 妻 矩 彦	岩手県立博物館館長
委員長代理	池 村 好 道	国立大学法人秋田大学理事兼副学長
委員	熊 坂 伸 子	普代村教育長
委員	甲 山 知 苗	特定非営利活動法人アイディング 常務理事兼事務局長
委員	寺 井 良 夫	株式会社邑計画事務所代表取締役

○専門委員

区 分	氏 名	職 名 等
工業技術関係	木 村 大 輔	監査法人トーマツ盛岡事務所マネージャー 公認会計士
工業技術関係	加 藤 碩 一	独立行政法人産業技術総合研究所 理事

〔参考資料〕

1 主要設備機器

(取得価格100万円以上)

(1) 日本自転車振興会補助事業(平成8年度以降取得分)

年度	機 器 名	メーカー名	型 式
8	ノイズ解析装置	ヒューレット・パッカード	8753
	三次元表面解析顕微鏡	ZYGO(株)	New View100
9	放射電磁界免疫試験設備	日本オートマチックコントロール(株)	IEC1000-4-3, ENV50140, CISPR
10	水銀圧入式細孔分布測定装置	(株)島津製作所	155353500350
	レーザー光散乱式粒度分布測定装置	マルバーン	33544/345
11	300KN精密材料試験機	(株)エー・アンド・ディ	テンシロン万能試験機
	金属用光学顕微鏡	ライカ(株)	ライカDMR/DC12
	精密切断機	リファインテック(株)	リファインテックRCO-270
12	量子計測システム	トリストラン・テクノロジー	Model 601-NDT-M他
	不良解析前処理システム	カスケードマイクロテック(株)	プローブステーションRF-1他
	構造解析システム	SDRC社	I-DEASシステム他
13	炭素硫黄同時分析装置	LECO社	CS-200-SC-144DR
	キャピラリー電気泳動装置	アジレント・テクノロジー	G1600A
	小型万能試験システム	(株)オリエンテック	テンシロン RTC1210A
14	高温ビッカース硬さ試験機	アカシ	アカシAVK-HF
	高温摩耗試験機	インストロン	インストロン8802
15	表面粗さ等測定器	テーラーホブソン	PGI1240
	超軽元素分析装置	日本電子(株)	XM-UDS81
16	高品位溶接加工システム	日鐵溶接工業(株)	SWPS-1
	特性評価システム	アクザクト	TFA-1000
	超微小硬さ試験機	(株)エリオニクス	ENT-1100
	バンドソーマシン	(株)ニコテック	SCP-25SA II
17	プラズマ溶射装置	スルーザーメテコ	9-MC
	イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1000/ICS-2000
18	コールドスプレー装置	イノバティ	Kinetic Metallization CDS2.2
	強エネルギー促進耐候性試験機	スガ試験機(株)	SX2D-75システム

(2) 国庫補助事業(平成8年度以降取得分)

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
8	CD-ROM公報編集機器	日立製作所	FLORA-DM2	知的所有
8	CCDマイクروسコープ	キーエンス	VH-620	戦略的
8	信号解析装置	(株)ソートップ	VIEW	戦略的
8	大型精密定盤	ナベヤ	GP-011-0	戦略的
8	横切り丸鋸盤	協和機工	PW-1000A-H	国際創造
8	加工木材物性評価用制振性能解析装置	松下インターテクノ	ブリュー&ケアー	国際創造
8	家具デザイン用パソコンシステム	Apple	PowerMacintosh9500/200	国際創造
8	自動一面かんな盤	桑原製作所	KU-N600	国際創造
8	手押かんな盤	桑原製作所	KPN-400	国際創造
8	鋳込み形成装置	高木製作所	CVP050LS	指導
8	高速ガス溶射装置	スルザーメテコジャパン	DJC型	地域先端
8	焼成試験装置	デンケン	KDF1700KDF7	指導
8	窯業原料精製装置	日陶科学	ALM-300W他	指導
8	O ₂ -CO ₂ 細胞培養装置	ヒラサワ	CPO2-17	地域先端
8	純水/超純水製造装置	日本リポア	RFG-40	地域先端
8	マイクロミニピュレータ	TPI	フォンブランタイプ	基盤強化
8	画像DBサーバー装置	INDYSYUDIO他		広域
8	微弱光検査装置	浜松ホニクス	C2400-4	広域
8	香り認識装置	アルファMOS	FOX3000	地域食品
9	ジーンパルサー II	日本バイオラット	2626	広域共同
9	蛍光イメージアナライザー	宝酒造(株)	2979113	広域共同
9	アミノ酸分析システム	日本ウォーターズ	D97SHC217M	指導
9	インテグリティシステム	日本ウォーターズ	F97TMD035P	指導
9	クリーンベンチ	(株)日立製作所	G204467001	指導
9	変角分光測色システム	(株)村上色彩研	0680	国際創造
9	総合型熱変形解析システム	NEC三栄(株)	7070283	戦略的
9	広帯域記録8mmデータレコーダ	TEAC(株)	641010	戦略的
9	3成分動力計	日本キスター(株)		戦略的
9	有機薄膜形成装置	日本真空技術(株)	MF97-1131	産業集積
9	レーザー顕微鏡	オリンパス光学工	802001	産業集積

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
9	フレームレス原子吸光分光光度計	ハリアンシヤパン	EL98023316	産業集積
9	ケルミネッセンスアナライザー	(株)東北電子産	059	産業集積
9	熱衝撃試験器	エタック(株)	139802005	産業集積
9	特許情報検索システム	新日本製鐵(株)	735MCIF2	知的所有
9	3次元CAD補助処理装置	住商エレクトロニクス	D800690B9CBO	産学官
9	サント・エロージョン摩耗試験装置	佐々木電気(株)	SDH-9701	産学官
9	ピンオンディスク摩耗試験装置	神鋼造機(株)	88	産学官
9	ダイヤモンド溶射装置用アダプター	スルサーメテコシヤパン	DJ-2700	地域先導
10	恒温恒湿器	ヤマト科学(株)	91004544	広域3
10	パルスフィールド電気泳動システム	日本バイオラットラボラトリーズ(株)	275BR14118	広域3
10	スポンジングマシン	(株)アパレルマシンセンター	880007	指導
10	オシロスコープ	横河電機(株)	7008GA086H	戦略的
10	動ひずみ測定器	日本キスラー	911575	戦略的
10	メモリハイコーダ	日置電機(株)	0732099	戦略的
10	試料研磨装置	丸本ストアス(株)	15173150	地域先導
10	プラズマ重合装置	日本真空技術(株)	MF98-1009	産業集積
10	電子回路温度測定システム	日本アビオニクス(株)	705ST	産業集積
10	高圧連続成形装置	大塚鉄工(株)	5873	産業集積
10	電気化学測定システム	ビービーエス(株)	ALS660	産業集積
10	CNC超精密研削盤	(株)岡本工作機械製作所	UPG-63NC	産業集積
10	高精度ワイヤ放電加工機	三菱電機(株)	DWC-90PA	産業集積
10	CNC超精密鏡面加工機	プレステック	Nanoform350	産業集積
10	溶融混練機	(株)テクノベル	KZW25-50MG	公設試
10	コンパクト蒸気加熱システム	コンパクト社(株)	CWM-2	づくり
10	コンパクト圧縮プレスシステム	コンパクト社(株)	CW98/1	づくり
10	CNCパイプベンダー	日進精機(株)	980130	づくり
10	油圧式プレスブレーキ	(株)ニコテック	35120137	づくり
10	メカニカルシャーリンクマシン	(株)ニコテック	45120016	づくり
10	形綱加工機	日東工器(株)	800019	づくり

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
10	アーク溶接ロボット	(株)ダイヘン	1L6510Y457307	づくり
10	三次元動作解析装置	(株)ナック	VICON512	づくり
10	重心特性解析装置	(株)ナック	9286A	づくり
10	人間工学的評価装置	日本光電工業(株)	WEB-5000	づくり
10	体形応用モデリングシステム	(株)浜野エンジニアリング	HEV-600PS	づくり
10	多加水生地圧延機	大竹麺機販売(株)	特1	フード
10	ひつつみ成型分割機	レオン動機(株)	特1	フード
10	ガスクロマトグラフ処理器	ジューエルサイエンス(株)	0D534853	フード
11	YAGレーザー装置	(株)日鉄溶接工業	iLS-YC-25CLAY-806H	産業集積
11	微小部X線回析装置	(株)リカク	RINT-2550/PC	産業集積
11	放電プラズマ焼結装置	(株)イスマテック	SPS-3.20K-VI	産業集積
11	原子間力顕微鏡	セイコーインスツルメンツ	セイコーSPA-50	産業集積
11	高速比表面細孔分布測定装置	島津製作所	アサップ2010	産業集積
11	三次元データ入力装置	住商エレクトロニクス	モデルメーカーTypeH	産業集積
11	平坦度測定装置	TOROPEL	TOROPEL社FM200XR	産業集積
11	高周波プラズマ分析システム	パーキンエルマージャパン	パーキンエルマージャパン製	産業集積
11	金属材料結晶育成炉	(有)マテルス	マテルスMAT-130KS	産業集積
11	衝撃試験装置	(株)東洋精機製作	(株)東洋精機製作所DG-U	公設試
11	携帯用滑り抵抗測定器	(株)藤原製作所	SS-A-172	公設試
11	超微粒摩砕機	増幸産業(株)	セレンティピターMKC	公設試
11	超臨界流体抽出システム	ISCO日本分光	ISCO社SFX2-1	公設試
11	SQUID弱磁場検出装置	トリスタンテクノロジー	トリスタンテクノロジー	公設試
11	発光分光分析装置	SpectroAnalytical	スペクトロラフX7ZUV	公設試
11	誘電率測定実験装置(アンテナ増幅器)	HP	HP製 マイクロ波増幅機	公設試
11	誘電率測定実験装置(ネットワークアナライザ)	HP	HP製 タイムドメイン010	公設試
11	電波無響箱	トーキン	トーキン	公設試
11	自動コロニーカウンター	PROTOCOL	PROTOCOL	地域先端
11	小型醗酵ジャータンク	ヤスタフインテ	ヤスタフインテ	地域先端
11	麺類製造装置(麺用縦型ミキサー)	大竹麺機	大竹麺機	指導

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
11	麺類製造装置(研究室用麺機)	大竹麺機	大竹麺機	指導
11	麺類製造装置(高速GPC/LCシステム)	東ソー(株)	東ソー(株)	指導
11	麺類分析装置(ガスクロ質量分析システム)	ヒューレット・パッカート社	ヒューレット・パッカート社	指導
11	麺類分析装置(ガスクロケミステーション)	ヒューレット・パッカート社	ヒューレット・パッカート社	指導
11	オカドサイクロントライア	三共エンジニアリング	三共エンジニアリング	指導
11	ブラヘンター・ヒスコフアラフ	ブラヘンター社	ブラヘンター社	指導
12	高せん断レオメーター	東洋精機製作所	ハシエアキユビログラフNo.634	産業集積
12	樹脂圧力・比容積・温度特性測定	島津製作所	PVT-200測定装置	産業集積
12	設計解析支援システム	HP他	HPNT LH3000他	産業集積
12	走査イオン顕微鏡	セイコーインスツルメンツ(株)他	SMI9200他	産業集積
12	圧力分布測定器	ニッタ(株)	F-SCAN α (カフユニット2+スーパーレシーバーボード1+ソフトウェア1)	公設試
12	電磁界シミュレーションソフトウェア	REMCOM社	XFDTD 5.1Pro +RPS Support Pro	公設試
12	マイクロスコープ	(株)キーエンス	VH-7000C他	公設試
12	簡易3次元計測・加工装置	ミルタ他	計測器:Vivid700+加工機:NC-5RX	公設試
12	周波数測定アップグレードキット	アジレント・テクノロジー社	8719DU#020	公設試
12	オープンCNC旋盤	(株)森精機製作所他	SL-153MC他	公設試
12	レーザー	イオナ オプティック社他	JOL-D 8P他	公設試
12	CAD/CAMデータ修正システムソフトウェア	ITI	ITI CADfix	産業集積
12	CAD/CAMデータ修正システムハードウェア	HP他	HP Visualize Workstation X866他	産業集積
12	電界放射型電子顕微鏡	(株)エリオニクス	ERA-8800FE他	産業集積
12	真空アーク溶解炉	日本特殊機械(株)	AF-102-134	公設試
12	小型高温高圧調理器	鳥取三洋電機(株)	鳥取三洋電機 クックロボ75L	フード
13	3次元振動解析装置	グラフテック(株)	AT7300他	産業集積
13	超微細放電加工機	三菱電機(株)	EDSCAN8E	産業集積
13	製品解析用3次元モデル試作装置	シーメット(株)	SOUP II 600GS	産業集積
13	万能材料強度試験システム	(株)島津製作所	UH-F1000kN I	産業集積
13	溶接接合部内部欠陥評価システム	コントロールビジョン	MWI- I	産業集積
13	コーティングテスター	高橋エンジニアリング	ACT-JP 3型	産業集積

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
13	蛍光X線分析装置	フィリップス社	Magix PRO-S	産業集積
13	複合腐食評価装置	PRODUCTS社	Q-FOG CCT1100他	産業集積
13	リニアモーターステージ	(株)中央精機	ALD-105-H1L	公設試
13	光電界センサー	京都セミコンダクタ(株)	EFST13	公設試
13	RF信号発生器	ローテ・シュワルツ社	SMR-20	公設試
13	スペクトラム・アナライザ	アドバンテスト社	R3172	公設試
13	小型乳酸菌培養システム	エイブル(株)	BMJ-1型他	フード
13	ブドウ糖自動測定装置	東洋紡績(株)	ダイヤケルカHEK-60	フード
14	精密磁化測定装置	米国カンタムテサイ	MPMS	産業集積
14	ウォータージェット加工機	北川工業	APL-120C	産業集積
14	樹脂金型評価システム	モールドフロー	モールドフローMPA	産業集積
14	熱分析システム	ネッチケレイトハウ	STA409C	産業集積
14	レーザー三次元測定器	三鷹光器	NH-3PS	産業集積
14	全自動接触角測定装置	協和界面科学	CA-V20	産業集積
14	振動装置	富士工業(株)	FUM-1	素材
14	高硬度粉末造粒成型装置	(株)ハウレック	FD-MP-0	素材
15	ガス分析装置	LECO	RH-402・TC-500	ものづくり
15	シャルピー衝撃試験機	JTトーン(株)	C1-300	ものづくり
15	EMI測定装置	R&S	ESIB26他	ものづくり
15	カラーマイクロスコープ	オムロン	VC4500	ものづくり
15	画像処理測定顕微鏡	ミツヨ	HYPER-QV404	ものづくり
15	摩擦摩耗試験器	A&D	AZT-CA90	ものづくり
15	CADデータ加工装置	SensAble technologies	FreeForm Plus	ものづくり
15	鋳物原型製作用旋盤	北進産業	WL-S6C	ものづくり
15	脱ガス装置	後藤金属	TK-023	高品質
15	ブリネル硬度計	JTトーン(株)	BH-3CF	産業集積
15	サーメット粉砕装置	後藤金属	GT-1500C	素材

年度	機器名	メーカー名	型式	事業名
16	ICP反応性エッチング装置	アルカテル	MS100SE	ものづくり
16	電子線照射表面改質装置	アルバックテクノ	EBX-60K	ものづくり
16	雰囲気調整炉	(株)モトヤマ	SKM-3035F	ものづくり
16	CVD装置	ユーテック社	13-305PZ-4	ものづくり
17	油圧サーボ試験器システム	インストロンジャパン	8874-AS	ものづくり
17	高速映像解析装置	(株)日本ローパー	HG100K	ものづくり
18	金型デジタイジング装置	ミツトヨ	CRT-A C776-LC15	産業集積
18	紫外可視分光光度計	日本分光	V-660	産業集積

(注) 補助事業の名称

指導:技術指導施設費補助金

広域:技術開発研究費補助金〔広域共同研究〕(H3～H11)

地域食品:地域食品産業高度化総合推進事業(H7～H9)

国際創造:国際技術創造研究推進事業(H7～H9)

知的所有:知的所有権センター管理運営事業(H8～H11)

戦略的:戦略的地域技術形成事業(H8～H10)

地域先端:地域先端技術共同研究開発促進事業(H8～H10)

基盤強化:中小企業経営基盤強化事業(H8)

産業集積:特定産業集積活性化関連機関支援強化事業(H9～H14)

産学官:地域産学官共同研究推進事業(H8～H10)

地域先導:地域先導研究事業(H10～H12)

公設試:公設試共同研究推進事業(H10～H14)

づくり:ものづくり試作開発支援センター整備事業(H10)

フード:フードシステム高度化対策事業

素材:素材再利用による新材料製造技術開発事業(H14～H16)

ものづくり:ものづくり基盤技術集積促進事業(H15～H19)

高品質:高品質鋳鉄製造技術開発事業(H15)

(3) 県単独事業(平成8年度以降取得分)

年度	機 器 名	メ ー カ ー 名	型 式
8	焼成炉	シンコー科学	MGH-DP-150S
	精密鋳造装置	東京ロストワックス工業	TLW-9610
	超精密成形研削盤	長島精工	NP515-F
	方向性凝固装置	佐々木電機本店	SNO-961
9	真空蒸着装置	日本電子(株)	JK130132-1039
	純水製造装置	(株)ヤマト科学	35600703
	ワックス射出成形機	(株)東京ロストワックス工業	46809
	透磁率測定装置	愛知製鋼(株)	98011
	湯流れ解析装置	(株)コマツソフト	3647J00549
	精密ラム形ソフトフライス盤	長島精工(株)	P5-9702-56
	循環ファン付き箱型電気炉	中外エンジニアリング	EQ19-2606
	灼熱加熱炉	中外エンジニアリング	EQ19-2623
	ラボラトリーディスクミル	BUHLER・MIAG	20353952
10	ペンスキーマルテンス密閉式自動引火点試験器	田中科学機器製作(株)	APM-6形
	塗装面測定装置	ミノルタ(株)	22711016
15	スプレードライヤー	ヤマト科学	ADL310
	ガス分析装置	テストー	350L
	スガ式摩耗試験機	スガ試験機	NUS-ISO3
	半導体パラメータアナライザー	ケースレイインズツルメツツ	4200-SCS
	マニュアルウェッジワイヤーボンダー	ウエストボンド	7476D
16	エアーコンプレッサー	アネスト岩田	
	高周波成型プレス	山本ビニター	MR-5B
	紫外線特性評価システム	日本分光	IUV-25
	フォトマスク製作装置	(株)アオバサイエンス	PR-MR1
	熱処理装置	アルバック理工	VHC-P610/39H
	ダイシングソー	(株)東京精密	A-WD-10A
17	ポータブルVOCメータ	ジェイ エム エス	JHV-1000
	ペレット製造装置	菊川鉄工	KP280S
	電気炉	光洋サーモシステム社	KTF005N
	小型真空蒸着装置	サンバック	ED1250R
	X線モノクロメータ	リガク	ATX-G用
	小型電動搾油機	サン精機	S100-200B型
	低温恒温器	エスペック	PU-3KT
	設計解析ソフト	ANSYS	ANSYS Emag Add-on
	小型電動石臼製粉機	ミナト電機工業	
	小型TIG溶接機	マイト工業	ハイパワーTIG150
	パイプマシン	アサダ	BE511
18	RFラジカル装置	STVA社	RF Plasma Source RF4.5
	ドライアイスブラスト装置	(株)サングリーンシステムズ	SD-001
	冷却CCD微弱光検出システム	米国ローパーサイエンティフィック社	Spec-10: 400BR/LN-S

2 知的財産権の取得・出願状況

(1) 取得

(a) 特許

No.	名称	登録年月日	登録番号	発明者	
				所属(出願時)	氏名
1	ニッケルメッキ汚泥の処理方法	H19.2.16	3915816	材料技術部 (株)岩手東京ワイヤー製作所 (財)いわて産業振興センター	高川貫仁、池浩之、 佐藤唯史 山田洋義、佐々木廣 勝負澤善行
2	金属複合材の製造方法	H18.9.22	3857996	金属材料部 秋田大学	池浩之、勝負澤善行、 高川貫仁、茨島明 後藤正治、麻生節夫
3	水系下塗材用組成物	H17.11.4	3653512	化学部 (社)日本塗装工業会 ㈱セブンケミカル	穴沢靖 木村光徳、吉田勇太郎、 高橋孝治 久保田信二、小貫真裕
4	表面処理剤、表面処理方法、及び表面処理された製品	H17.6.3	3682622	化学部 ㈱共立 ㈱日本パーカライジング	穴沢靖 丹野信一、軽部健志 大下賢一郎、綾野幸彦
5	トリアジンチオール誘導体の薄膜形成方法	H17.4.28	3672519	化学部 岩手大学	鈴木一孝 森邦夫、馬場守
6	使用済みコンクリート型枠からの炭化物	H17.3.11	3654644	化学部	佐々木陽
7	速乾性漆液の加工装置	H17.3.4	3653512	特産開発デザイン部 産業技術短大	町田俊一 小林正信
8	近接場光励起スクイド顕微鏡装置	H17.2.18	3647818	電子機械部 岩手大学	大坊真洋 吉澤正人
9	廃プラスチック担持体及び製造方法	H16.4.23	3547726	特産開発デザイン部 ジェイテイトーシ㈱ ㈱ウエルテック	浪崎安治、有賀康弘 草薙義勝 佐藤文昭
10	部分炭化木製品	H16. 3.19	3535486	化学部	佐々木陽
11	刃物及びその製造方法	H15. 8. 15	3462549	管理部 特産工業部 木材工業部 岩手鋳機工業㈱ 釜定本店	勝負澤善行 町田俊一 有賀康弘 石川健壽、及川吉道、 加藤敬二、渡辺史彦 宮伸穂
12	3次元形状計測システム	H15. 6. 6	3436929	電子機械部 岩手県立大学	長谷川辰雄 土井章男
13	リンゴジュースの製造方法	H15. 5. 2	3425404	醸造技術部 (有)阿部農園	櫻井廣、平野高広 阿部皓夫
14	石鹼含有体及び石鹼含有体の製造方法	H14.10.11	3359059	特産工業部 木材工業部 松川温泉㈱	佐々木陽 高橋民雄 高橋晟
15	走査型スクイド顕微鏡	H14.4.26	3302344	電子機械部	大坊真洋
16	木材の熱処理方法	H13.7.19	3212708	化学部 松川温泉㈱ 産業技術短大	佐々木陽 高橋晟 高橋民雄
17	鋳造製品の製造方法	H12.3.24	3049055	企画情報部 金属材料部	池浩之 勝負澤善行、茨島明、 高川貫仁

No.	名 称	登録年月日	登録番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏 名
18	象嵌装飾体の製造方法	H9.7.4	2668191	木工特産部 (有)一戸チップ工業所	浪崎安治、有賀康弘、 高橋民雄 田村邦彦
19	被測定物の位置検出方式	H8.8.23	2082336	機械金属部 計量研究所 ラピラス電気(株)	南幅留男、佐々木淳 切田篤 大島千里、中島敦弘
20	生ゴミ処理用多孔質酸性化木材チップ及びその製造方法	H18.2.10	3769110	応用生物部 木工特産部 松川温泉(株) (株)日本エコシステム	山本忠 佐々木陽 高橋晟 大久保和夫

(b) 意匠

No.	名 称	登録年月日	登録番号	創 作 者	
				所属(出願時)	氏名
1	温風暖房機	H17.10.6	1256824	特産開発デザイン部 サンポット(株)	東矢恭明 青木俊樹、北田佳晴、村 井義秀、澤里自次、高橋 弘美
2	学校用家具(イス)	H17.1.21	1232053	特産開発デザイン部 産業技術短大	有賀康弘、浪崎安治 高橋民雄
3	温風暖房機	H16.7.16	1215866	特産開発デザイン部	東矢恭明
4	温風暖房機	H16.7.16	1215806	特産開発デザイン部	東矢恭明
5	温風暖房機	H15. 6. 6	1180595	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造
6	温風暖房機	H15. 6. 6	1180594	特産開発デザイン部 電子機械部	東矢恭明 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造

(b) 商標

No.	名 称	年月日	登録番号
1	いわてUD	H18.10.6	4994541

(2) 出願

(a) 特許

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
1	金属表面皮膜形成方法及び当該方法により得られた皮膜	H19.3.30	2007-94362	材料技術部 (株)東亜電化	鈴木一孝、藤原真希、 三浦由美子 佐々木八重子、 中村正幸、大宮忠仁、 佐藤節子
2	ダイカストマシン用スリーブ及びその製造方法	H19.3.30	2007-92869	材料技術部 (株)小西铸造	池浩之、高川貫仁、 岩清水康二 小西信夫
3	プリフォームの製造方法、プリフォーム及びプリフォームを使用した鑄ぐるみ品	H19.3.30	2007-92868	材料技術部	池浩之、高川貫仁、 岩清水康二

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
4	鉄鋼スラグ肥料の製造方法	H19.3.30	2007-90679	環境技術部 (株)ミネックス	平野高広、八重樫貴宗 菊地啓行、澤田強、 白浜幸
5	紫外線センサの感知可能波長帯域調整方法及び該方法に基づいて製造される装置	H19.3.30	2007-90303	電子機械技術部 材料技術部	遠藤治之 藤原真希
6	漆の塗装方法	H19.3.29	2007-87623	企画デザイン部	小林正信、町田俊一
7	ボールディメンジョンゲージ装置	H18.11.30	2006-324784	電子機械技術部 岩手大学	和合健 井山俊郎
8	鋳鉄溶湯からの不純物の除去処理方法	H18.8.12	2006-220775	材料技術部 福島製鋼(株)	池浩之、高川貫仁 佐藤一広、高橋直之
9	プリフォームの製造方法、プリフォーム及びプリフォームを使用した鋳ぐるみ品	H18.7.27	2006-204336	材料技術部 電子機械技術部 県南広域振興局 秋田大学	池浩之、高川貫仁 堀田昌宏 茨島明 麻生節夫
10	圧力センサ素子及び圧力センサ	H18.7.12	2006-191943	電子機械技術部 (株)ミクニ	遠藤治之 松本崇
11	鋳ぐるみ品の製造方法及び鋳ぐるみ品	H18.3.30	2006-093170	材料技術部 岩手大学	池浩之、高川貫仁 阿部裕之
12	畜舎用清掃装置	H18.3.27	2006-084996	電子機械技術部 伊藤工作所 サンシャイン牧場	園田哲也 伊藤金昭、伊藤達也 遠藤勝芳
13	緑化用ブロック及びその製造方法	H18.2.10	2006-033837	環境技術部 (株)きら和ぎ 共和コンクリート(株) 葛巻林業(株)	浪崎安治、有賀康弘 白藤裕久、八重樫貴宗 大木裕司 菊地一雅 遠藤保仁
14	光起電力型紫外線センサ	H17.12.26	2005-371374	電子機械技術部 岩手大学 (株)岩手情報システム (有)ライトム	遠藤治之、長谷川辰雄、 泉田福典、大嶋江利子 柏葉安兵衛 杉淵真世、高橋広祐 後藤俊介
15	木質燃料燃焼装置	H17.11.24	2005-338698	電子機械技術部 サンポット(株)	堀田昌宏、齋藤裕之 生駒裕勝、北田佳晴
16	グリケーション抑制能を有する組成物の製造と利用法	H17.11.14	2005-328561	食品技術部 醸造技術部 岩手大学	小浜恵子 米倉裕一、山口佑子 長澤孝志、西澤直行、 伊藤芳明
17	色校正方法及び校正用チャート	H17.6.2	2005-162492	電子機械技術部 (有)イグノス	長谷川辰雄 大和田功
18	紫外線センサ素子及びその製造方法	H17.3.28	特願 2005-092223	電子機械技術部 岩手大学	遠藤治之 柏葉安兵衛、新倉郁生
19	金属表面の処理方法	H17.3.28	特願 2005-091205	材料技術部 (財)いわて産業振興セン ター	鈴木一孝 三浦由美子
20	金属と被着材との接着方法及び電鍍金型の製造方法	H17.3.28	特願 2005-092972	材料技術部 (株)ケイ・エム・アクト (財)いわて産業振興セン ター	佐々木英幸 佐々木守昭 大道渉
21	固形燃料燃焼装置	H17.1.25	特願 2005-017454	電子機械技術部 オヤマダエンジニアリング (株)	園田哲也、米倉勇雄 新里光男、川村浩、齋藤 健司、下河原哲也
22	空気清浄装置	H16.12.24	特願 2004-374236	企画情報部 (株)ワンダーライフ	山本忠 小原志朗

No.	名 称	年月日	出願番号	発 明 者	
				所属(出願時)	氏名
23	石膏粒状特殊肥料の製造方法	H16.10.26	特願 2004-310382	材料技術部 (株)ビルクリーン	平野高広、佐々木秀幸、 藤原智徳 熊谷稔、本山光弘
24	コンクリート用増粘剤及びコンクリート 製品	H16.4.23	特願 2004-127666	材料技術部 セイナン工業(株) コープケミカル(株)	佐々木秀幸 江東 関則夫
25	トリアジンジチオール誘導体の高分子 薄膜生成方法	H16. 3.31	2004-103932	材料技術部	鈴木一孝
26	光触媒被覆材の製造方法	H16. 2.26	2004-051803	材料技術部 食品開発部	桑嶋孝幸、平野高広 小浜恵子
27	断熱路盤構造	H15.3.24	2003-79449	化学部 環境保健研究センター 岩手大学 岩手建工(株)	佐々木秀幸 酒井晃二 藤原忠司 下家正治、大沼一人、 藤原正樹
28	ペレット燃料燃焼装置	H.14.12.13	2002-362461	特産開発デザイン部 電子機械部 サンポット(株)	東矢恭明、 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造 真賀幸八、落合昇、北田 佳晴、村井義秀
29	木質ペレット燃料燃焼装置	H.14.12.13	2002-362460	特産開発デザイン部 電子機械部 サンポット(株)	東矢恭明、 堀田昌宏、園田哲也、 田中慎造 真賀幸八、落合昇、北田 佳晴、村井義秀
30	生体内の障害を緩和する機能性組 成物	H14. 9.20	2002-313481	応用生物部 (株)大和化成研究所 岩手大学	小浜恵子、山口佑子 奥濱良明、正木征史、 金野勝久、山本一美、 小幡恵吾 澤井秀幸、長澤孝志
31	アスファルト混合物及びその製造方 法	H13.7.5	2001-204652	岩手建工(株) 企画情報部 環境保健研究センター	下家正治、大沼一人 佐々木秀幸 酒井晃二
32	地盤形成方法	H13.7.5	2001-204651	岩手建工(株) 企画情報部 環境保健研究センター 岩手大学	下家正治、大沼一人 佐々木秀幸 酒井晃二 藤原忠司
33	針葉樹用紫外線硬化塗料組成物	H12.11.9	2000-341850	化学部 木工特産部 斉藤(株)	穴沢靖、 高橋民雄、浪崎安治、 有賀康弘 小宮山健二
37	鋳鉄の複合材の製造方法	H10.2.20	平10-56148	金属材料部	勝負澤善行、茨島明、 池浩之、高川貫仁

(3) 実施許諾(同意)契約

No.	名 称	種別番号	契約件数	備 考
1	象嵌装飾体の製造方法	特許 2668191	21	
2	石鹼含有体及び石鹼含有体の製造方法	特許 3359059	1	
3	リンゴジュースの製造方法	特許 3425404	1	
4	針葉樹用紫外線硬化塗料組成物	特願 2000-341850	1	
5	水系下塗材用組成物	特許 3737444	1	
6	表面処理剤、表面処理方法、及び表面処理された製品	特許 3682622	1	
7	ペレット燃料燃焼装置	特願 2002-362461	1	
8	木質ペレット状燃料燃焼装置	特願 2002-362460	1	※7番と同時契約
9	部分炭化木製品	特許 3535486	1	
10	固形燃料燃焼装置	特願 2005-017454	1	
11	木質燃料燃焼装置	特願 2005-338698	1	
12	温風暖房機	意匠登録 1256824	1	※7番と同時契約

3 知的所有権センターの活動状況

(1) 知的所有権センター利用状況

利用者数	1,600
閲覧	570
相談	1,030
来室	358
電話	669
文書	3
複写サービス利用件数	562

(2) 情報活用支援

独立行政法人工業所有権情報・研修館から派遣された特許情報活用支援アドバイザーが、特許電子図書館の活用についての指導、説明会の開催等を行っている。

(a) 活動実績

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
センター内指導	25	16	33	20	21	34	25	10	17	21	49	20	291
訪問指導	15	18	18	10	15	9	5	6	6	12	12	16	142
講演会・説明会	0	3	4	0	0	2	8	10	8	0	1	0	36
普及啓発	6	10	9	9	5	7	8	4	1	4	12	6	81

(b) H18(2006)年度 特許情報活用セミナー開催状況

(単位:人)

区分	開催時期	開催場所	受講者数 (合計)
商標	平成18年11月2日～12月5日	花巻市、一関市、滝沢村、北上市、釜石市、宮古市、矢巾町	56
特許	平成18年12月6日～12月19日	滝沢村、花巻市、一関市、釜石市、宮古市、北上市、矢巾町	50
		合計	106

(2) 流通支援

独立行政法人工業所有権情報・研修館から派遣された特許流通アドバイザーが、企業訪問などにより、企業ニーズの把握、ニーズにマッチした特許の紹介、実施権許諾契約締結の支援等を行っている。

(a) 活動実績

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
企業等訪問件数	40	62	51	55	50	40	28	28	25	30	28	31	468
特許仲介件数	6	5	10	24	11	8	4	7	3	0	8	7	93

(b) 特許流通成立案件

実施権許諾契約件数	23件
オプション契約	0件